

消 防 年 報

平成26年版



弘前地区消防事務組合

平成27年8月発行

表 紙

救助工作車Ⅱ型（平成26年度 平川消防署に配備）

救助工作車の両側面に描かれているラインマークは、鳥の中でも帰巢本能が強いと言われていた『ツバメ』をデザインしたものです。

ラインマークに示す3本のラインには、それぞれ『安全』・『確実』・『迅速』という救助活動の三大原則を表す意味が込められており、救助隊員としての初心を忘れず、誇りを持って災害に挑み、必ず戻ってくるという姿勢を表現したものです。

はじめに

平成25年7月1日に弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、平川市消防本部及び板柳町消防本部が統合し、3市3町2村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村)を管轄する新たな弘前地区消防事務組合としてスタートしました。

この年報は、弘前地区消防事務組合の消防事情を広く紹介するとともに、今後の消防行政の資料として活用するために当組合の現勢並びに平成26年中の消防業務等の実態を編集したものです。

当組合の消防行政について、地域住民の認識と理解を深めていただく一助となれば幸いです。

平成27年8月

弘前地区消防事務組合消防本部

目 次

1 総務	
弘前地区消防事務組合の沿革	1
弘前地区消防事務組合管内図 及び消防本部等配置図	2
組合関係市町村の 面積・人口・世帯数	
弘前地区消防事務組合組織図	3
消防本部及び消防署の事務分掌	4
消防庁舎一覧表	10
消防職員階級別配置状況	11
消防職員階級別年齢調	12
消防職員階級別勤続年数調	13
職員の免許資格取得状況	14
職員研修等実施状況	15
平成27年度予算歳入歳出比較表	16
平成27年度関係市町村負担金状況／消防予算等の推移（5ヶ年間）	17
2 予防	
市町村別防火対象物の状況	19
防火対象物の階数別状況	20
予防査察の実施状況	21
防火管理者資格取得状況／防火管理者選任及び消防計画届出状況	22
訓練指導・講話・広報等状況	23
届出受付状況	24
平成26年度災害時要援護者防火防災診断実施状況	25
市町村別危険物施設の状況	26
危険物施設の状況／規模別危険物施設の状況	27
危険物施設の推移（5ヶ年間）／危険物関係各種届出・申請件数	28
危険物製造所等の処理状況	29
3 警防	
消防車両等の保有状況	31
車両配置状況	32
主要資機材配置状況	34
林野火災対策機材保有状況	35
消防水利状況（市町村別）／（所属別）	36
4 通信指令	
通信設備系統図Ⅰ（弘前）	39
通信設備系統図Ⅱ（弘前）	40
通信設備系統図（黒石）	41
通信設備系統図（平川・板柳）	42

通信設備状況	4 3
1 1 9 番通報状況 (月別)	4 4
1 1 9 番通報状況 (時間帯別)	4 5
1 1 9 番通報件数の推移 (5 ヶ年間)	4 6
医療機関紹介状況 (科目別・月別) / 医療機関紹介状況 (5 ヶ年間)	4 7
5 火災	
平成 2 6 年における火災概要	4 9
火災の概況 / 火災の種別	5 0
住宅用火災警報器の普及	5 1
市町村別火災件数等の推移 (5 ヶ年間)	5 2
管内火災件数等の推移 (5 ヶ年)	5 4
出火原因の状況	5 5
月別発生状況	5 6
市町村別、月別の火災件数 / 市町村別、曜日別の火災件数	5 7
市町村別、時間帯別の火災件数	5 8
覚知別火災件数	5 9
火災種別ごとの初期消火状況 / 初期消火の状況	6 0
6 救急	
救急業務の概況 / 署別救急出動件数の比較 (対前年比)	6 1
救急出動件数の推移 (5 ヶ年間) / 市町村別救急出動件数の件数 (対前年比)	6 2
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員	6 3
署別、事故種別救急業務実施状況	6 4
事故種別救急出動件数 / 月別救急出動件数及び搬送人員	6 5
事故種別、覚知方法別出動件数 / 収容所要時間別、事故種別搬送人員	6 6
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員	6 7
傷病程度別搬送人員 / 年齢区分別搬送人員 / 発生場所別搬送人員	6 8
急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員	6 9
救急隊員の行った応急処置件数	7 0
時間帯別救急出動件数 / 応急手当の普及啓発活動の状況	7 1
救急認定医療機関一覧表	7 2
津軽地域小児救急病院等一覧表	7 3
7 救助	
事故種別救助業務実施状況 (対前年比)	7 5
8 消防団	
管内市町村の消防団長	7 7
管内市町村の消防副団長	7 8
管内市町村別消防団車両配備状況	7 9
管内市町村階級別消防団員数	8 0
管内市町村別在職年数別消防団員数 / 管内市町村年齢別消防団員数	8 1
管内市町村階級別消防団員年報酬 / 管内市町村消防団員出動手当	8 2

9 地域防災組織

幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ	8 3
幼年消防クラブの状況	8 5
少年消防クラブの状況	8 7
婦人防火クラブの状況	8 8
弘前地区消防防災協会	8 9
弘前地区消防防災協会部会別・業種別構成	9 0
弘前地区消防防災協会役員事業所名簿	9 1
弘前地区消防防災協会事業	9 2

10 付録

明治以降の主な火災	9 3
明治以降の主な災害（火災を除く）	9 5
歴代消防長等	9 7
旧弘前地区消防事務組合の沿革	1 0 5
旧黒石地区消防事務組合の沿革	1 0 9
旧平川市消防本部の沿革	1 1 0
旧板柳町消防本部の沿革	1 1 1

総務

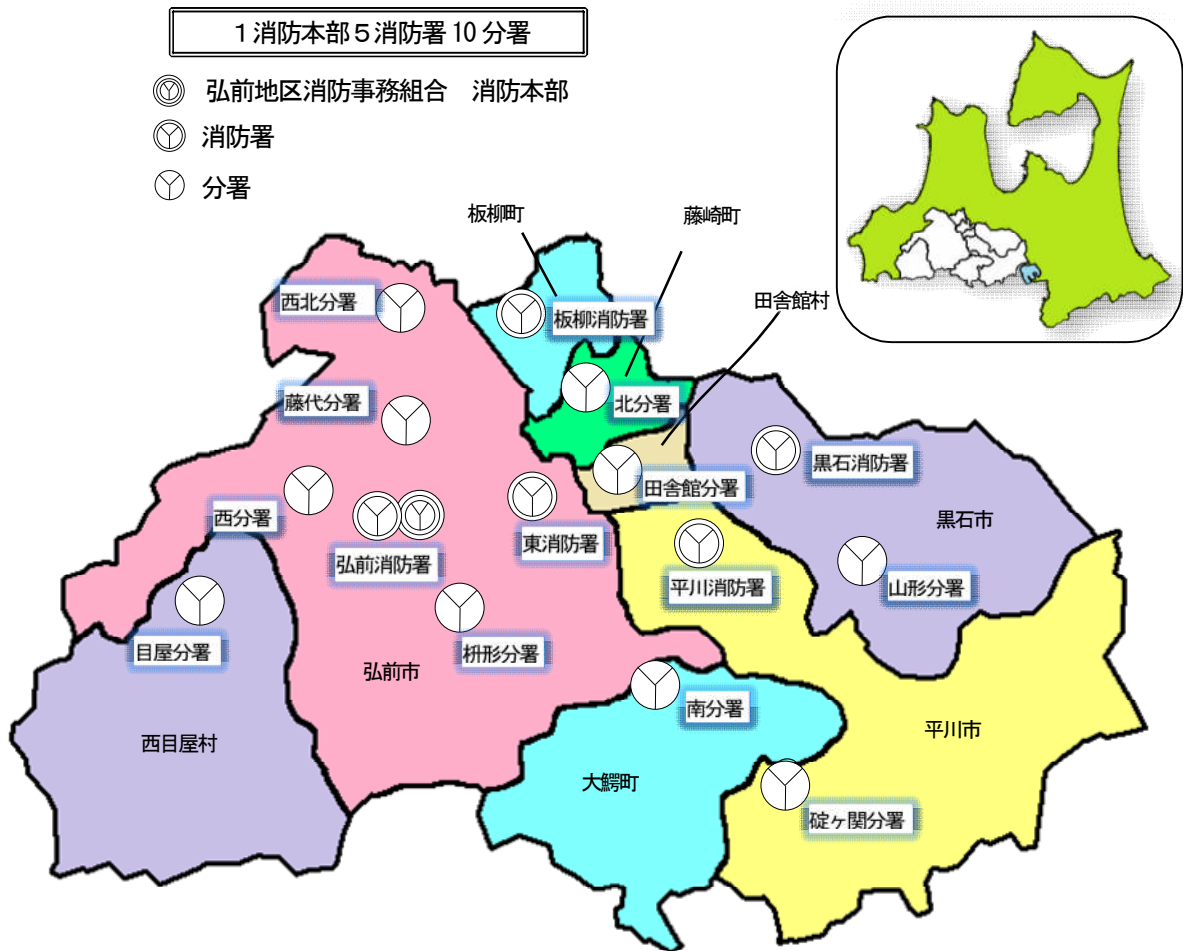


弘前地区消防事務組合の沿革（統合後）

年 月	状 況
平成 25 年 7 月	<p>弘前地区消防事務組合に黒石地区消防事務組合、平川市消防本部、板柳町消防本部の 3 消防本部が統合、関係市町村が 3 市 3 町 2 村、職員定数が職員 476 名となる。</p> <p>消防署組織規程改正により、弘前消防署、東消防署、黒石消防署、平川消防署へ「予防調査係」を、板柳消防署へ「総務警防係」と「予防救急係」を設置する。「東消防署碓ヶ関分署」を「平川消防署碓ヶ関分署」へ、分署の「警防係」を「総務警防係」へ改め、目屋分署、西北分署、碓ヶ関分署へ「予防救急係」を置く。</p> <p>黒石消防署に指揮隊車を配備</p>
平成 26 年 3 月 4 月 5 月 12 月	<p>弘前地区消防事務組合マスコットキャラクターが「消防犬 火けしくん」に決定</p> <p>消防本部組織規則改正により「総務課人事係」を「人材育成課 人事係」に、「総務課研修厚生係」を「人材育成課 研修厚生係」に改め、消防本部 5 課制とする。</p> <p>東消防署新消防庁舎での業務開始</p> <p>北分署新消防庁舎での業務開始（平成 26 年 12 月 1 日全面供用開始）</p> <p>東消防署、平川消防署に指揮隊車を配備</p>
平成 27 年 2 月 3 月 4 月	<p>黒石消防署山形分署に高規格救急車を更新配備</p> <p>東消防署に小型動力ポンプ付水槽車を枳形分署より異動更新配備</p> <p>平川消防署碓ヶ関分署に水槽付消防ポンプ自動車を更新配備</p> <p>板柳消防署に水槽付消防ポンプ自動車を更新配備</p> <p>平川消防署に救助工作車を更新配備</p> <p>東消防署に防災教育室を開設し、全面供用開始</p>

弘前地区消防事務組合管内図及び消防本部等配置図

(平成27年4月1日現在)



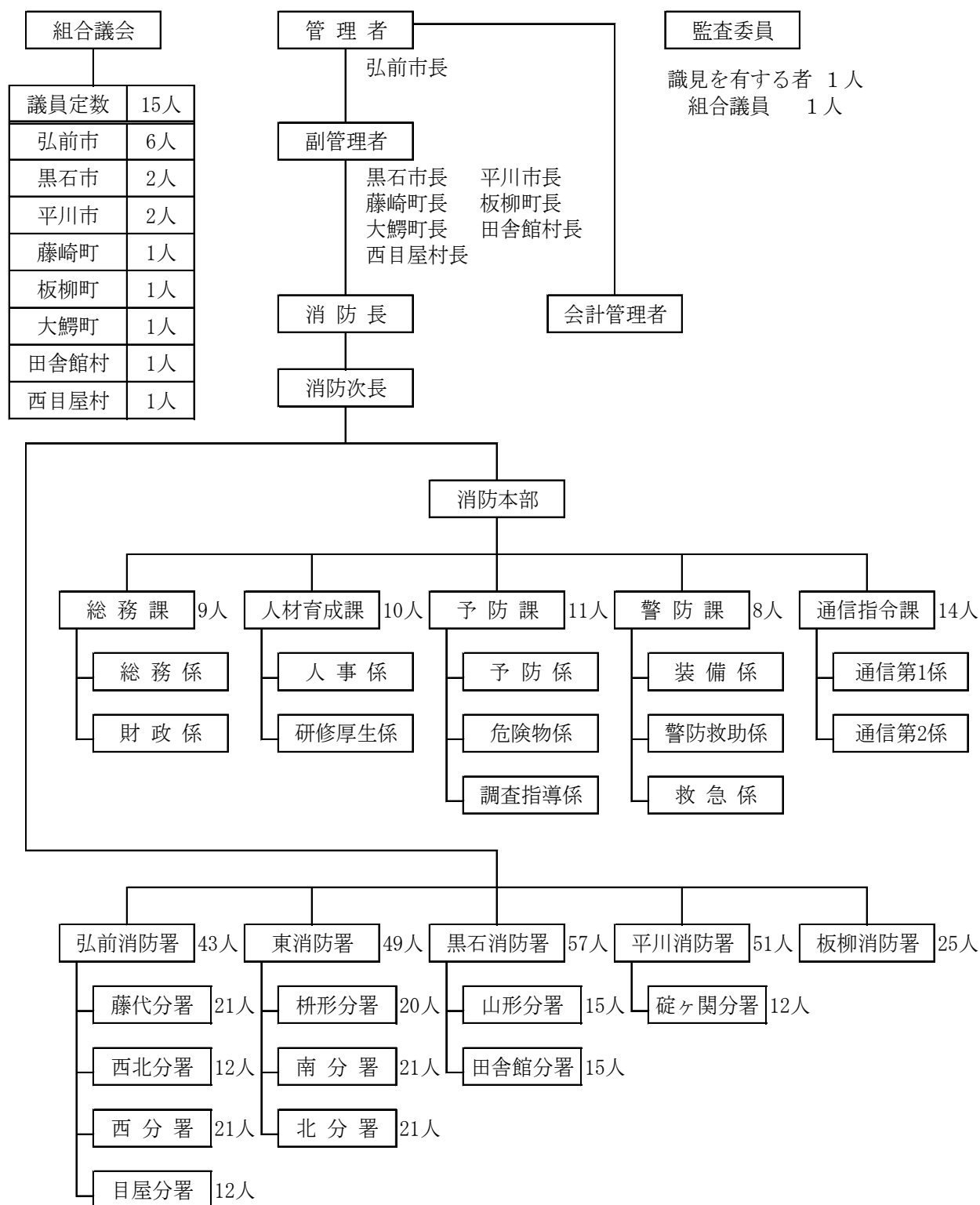
組合関係市町村の面積・人口・世帯数

(平成27年3月31日 住民基本台帳調)

市町村	区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数
合	計	1,598.23	295,369	122,821
弘	前	524.20	177,312	78,790
黒	石	217.05	35,285	13,559
平	川	346.01	32,646	11,655
藤	崎	37.29	15,564	5,864
板	柳	41.88	14,502	5,472
大	鰐	163.43	10,457	4,274
田	舎	22.35	8,146	2,655
西	目	246.02	1,457	552

弘前地区消防事務組合組織図

(平成27年4月1日現在)



※職員数は、平成27年4月1日現在の配置人員。

消防本部及び消防署の事務分掌

消防本部の事務分掌

総務課

総務係

- 1 儀式及び行事に関すること。
- 2 財産の管理の総括に関すること。
- 3 物品等の調達に関すること。
- 4 庁舎建設、工事、修繕及び委託契約等に関すること。
- 5 請負契約及び物品の購入に関すること。
- 6 議会に関すること。
- 7 監査に関すること。
- 8 公印の管理に関すること。
- 9 所属長の招集及び会議に関すること。
- 10 消防署の所管に属しない事務に関すること。
- 11 消防本部各課に係る事務の連絡調整、消防長の事務補助その他消防本部内の他課の所管に属しない事務に関すること。
- 12 公有財産の管理及び調整に関すること。
- 13 文書の収発、保存及び廃棄に関すること。
- 14 行政文書の開示に係る事務に関すること。
- 15 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 16 ホームページに関すること。
- 17 広聴及び広報の統括に関すること。
- 18 広聴及び広報に関すること。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 19 その他総務に関すること。

財政係

- 1 予算、決算及び経理に関すること。
- 2 決算統計に関すること。
- 3 起債及び一時借入金の申請、借入及び償還に関すること。
- 4 消防施設の建設計画及び維持管理に関すること。
- 5 消防長会に関すること。
- 6 財政計画に関すること。
- 7 基金の統括管理に関すること。
- 8 月例現金出納検査に関すること。
- 9 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関するものを除く。)
- 10 その他財政に関すること。

人材育成課

人事係

- 1 人事に関する事。
- 2 職員の採用試験に関する事。
- 3 人事記録に関する事。
- 4 勤務評定に関する事。
- 5 職員の昇任試験並びに任免、分限、懲戒に関する事。
- 6 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。
- 7 職員の交通事故、違反等及び不祥事に関する事並びに懲戒審査委員会に関する事。
- 8 職員の服務及び規律に関する事。
- 9 表彰、叙勲等に関する事。
- 10 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 11 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 12 その他人事に関する事。

研修厚生係

- 1 被服等の貸与、給与に関する事。
- 2 職員の研修企画及び研修派遣に関する事。
- 3 職員の保健、衛生、安全、元気回復及び厚生福利に関する事。
- 4 共済組合事務に関する事。
- 5 職員の公務災害補償等に関する事。
- 6 職員の意見発表に関する事。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 8 消防職員委員会に関する事。
- 9 その他研修厚生に関する事。

予防課

予防係

- 1 予防業務の企画及び調査研究に関する事。
- 2 建築確認等の同意事務に関する事。
- 3 消防用設備等の着工及び設置の届出に関する事。
- 4 防火管理及び防災管理に関する事。
- 5 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 6 防火対象物点検及び防災管理点検の特例認定に関する事。
- 7 防火対象物工事等計画の指導に関する事。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 8 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)

- 9 防災協会に関する事。
- 10 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物施設の検査、査察及び指導に関する事。
- 2 危険物施設の申請書等の受理、審査及び指導に関する事。
- 3 危険物施設の検査手数料等に関する事。
- 4 危険物施設に係る調査、統計及び報告に関する事。
- 5 危険物流出等の事故原因の調査に関する事。
- 6 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 7 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 8 その他危険物業務に関する事。

調査指導係

- 1 立入検査及び違反処理に関する事。
- 2 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 3 火災統計、報告に関する事。
- 4 防火基準適合表示の審査、指導に関する事。
- 5 指定催しの計画、指導に関する事。
- 6 証明事務に関する事。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 8 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 9 防火クラブ等に関する事。
- 10 その他調査指導業務に関する事。

警防課

警防救助係

- 1 警防救助業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- 2 警防訓練の基本方針及び実施計画に関する事。
- 3 消防相互応援協定及び受援計画に関する事。
- 4 国民保護計画、地域防災計画、水防計画に関する事。
- 5 消防団との連絡調整に関する事。
- 6 救助業務計画に関する事。
- 7 警防救助に係る統計に関する事。
- 8 災害の指揮及び警防本部に関する事。
- 9 災害時の記録編纂に関する事。
- 10 消防協力者表彰に関する事。
- 11 消防警戒区域立入許可証の交付等に関する事。
- 12 緊急消防援助隊に関する事。

- 13 消防力の整備指針に関する事。
- 14 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 15 その他警防救助業務に関する事。

救急係

- 1 救急業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- 2 救急業務計画に関する事。
- 3 自動車の運行管理及び安全管理等に関する事。
- 4 患者等搬送事業に係る認定及び指導に関する事。
- 5 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- 6 応急手当の普及に関する事。
- 7 救急に係る統計に関する事。
- 8 救急車両に係る国庫補助の申請に関する事。
- 9 メディカルコントロール協議会に関する事。
- 10 搬送等証明書の指導、助言に関する事。
- 11 救急活動記録票の検証に関する事。
- 12 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 13 その他救急業務に関する事。

装備係

- 1 自動車の運転管理及び安全管理に関する事。
- 2 自動車及び消防機関器具の整備計画、技術指導及び管理並びに調査研究の統括に関する事。
- 3 公用車の事故調査及び処理に関する事。
- 4 消防車両に係る国庫補助の申請に関する事。
- 5 消防水利に関する事。
- 6 開発行為に係る協議に関する事。
- 7 消防年報に関する事。
- 8 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 9 その他消防装備に関する事。

通信指令課

通信第一係、通信第二係

- 1 通信業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- 2 通信訓練の基本方針及び実施計画に関する事。
- 3 防災関係機関との連絡調整に関する事。
- 4 出動指令業務に関する事。
- 5 火災警報の発令及び解除に関する事。
- 6 通信施設の維持管理に関する事。
- 7 通信施設の調査研究及び整備計画に関する事。
- 8 気象情報に関する事。

- 9 各種報告に関する事。
- 10 情報セキュリティ対策に関する事。
- 11 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 12 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 13 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 14 消防救急デジタル無線の整備に関する事。
- 15 高機能消防指令センターの整備に関する事。
- 16 その他通信業務に関する事。

消防署の事務分掌

総務第一係、総務第二係(板柳消防署を除く)

- 1 文書の収受、発送及び整理保管に関する事項
- 2 公印の保管に関する事項
- 3 職員の教養及び服務に関する事項
- 4 庁舎管理及び環境整備に関する事項
- 5 時間外勤務手当、特殊勤務手当及び管内旅行命令に関する事項
- 6 消防隊の編成、通信勤務及び非常召集に関する事項
- 7 他の係に属さない事項

警防救助第一係、警防救助第二係(板柳消防署を除く)

- 1 職員の訓練及び安全管理に関する事項
- 2 消防水利の保全、管理及び地理に関する事項
- 3 車両及び車両積載器具等の保全整備及び取扱い指導に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 現場指揮に関する事項
- 6 救助業務及び救助技術に関する事項
- 7 その他警防、救助に関する事項

救急第一係、救急第二係(板柳消防署を除く)

- 1 救急業務に関する事項
- 2 救急資器材の管理及び救急薬品の保守管理に関する事項
- 3 救急技術の訓練及び指導に関する事項
- 4 救急記録及び統計に関する事項
- 5 救急資器材の滅菌及び汚物の処理に関する事項
- 6 搬送証明の交付に関する事項
- 7 その他救急に関する事項

予防第一係、予防第二係(板柳消防署を除く)

- 1 予防査察及び危険物取締りに関する事項
- 2 火災予防の指導、広報及び宣伝に関する事項
- 3 消防訓練に関する事項

- 4 消防用設備等の点検報告に関する事項
- 5 予防関係の証明に関する事項
- 6 その他予防に関する事項

調査指導第一係、調査指導第二係（板柳消防署を除く）

- 1 火災調査に関する事項
- 2 火災の証明に関する事項
- 3 火災予防条例の届出等に関する事項
- 4 防火対象物の違反処理に関する事項
- 5 その他調査指導に関する事項

総務警防第一係、総務警防第二係（板柳消防署のみ）

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係（板柳消防署のみ）

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 避難訓練その他訓練指導に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 り災証明書の交付に関する事項
- 6 搬送証明の交付に関する事項
- 7 その他予防、救急に関する事項

分署の事務分掌

総務警防第一係、総務警防第二係

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 消防訓練に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 証明事務に関する事項
- 6 その他予防、救急に関する事

消防庁舎一覽表

(平成27年4月1日現在)

名称	所在地	電話番号	面積 (㎡)		構造	竣工年月
			敷地面積	延面積		
消防本部	弘前市大字本町2番地1	(代)0172(32)5101	2,274.69	3,819.44	SRC造 地下1階 地上4階 塔屋1階	H13.3
弘前消防署		0172(32)5199				
弘前消防署 藤代分署	弘前市大字浜の町東 三丁目1番地11	0172(34)1317	704.63	218.70	鉄骨造 平屋建	S63.12
弘前消防署 西北分署	弘前市大字小友字神原 371番地2	0172(93)3310	989.52	495.00	鉄骨造一部2階建	S56.12
弘前消防署 西分署	弘前市大字鳥井野字宮本 301番地2	0172(82)3311	(5,012.07)	626.73	鉄骨造 平屋建	H24.3
弘前消防署 目屋分署	中津軽郡西目屋村大字 田代字神田56番地	0172(85)3119	(1,854.58)	354.24 (136.54)	鉄骨一部木造 一部 2階建	H11.3
東消防署	弘前市大字城東中央 五丁目6番地11	0172(27)1151	3,081.15	2018.19	鉄骨造 4階建	H26.12
東消防署 柘形分署	弘前市大字豊原一丁目 3番地9	0172(33)4311	394.11	380.54	鉄骨造 一部2階建	H3.2
東消防署 南分署	南津軽郡大鰐町大字蔵館 字金坂57番地1	0172(48)2108	1,668.24	408.50	木造一部鉄骨造 平 屋建	S61.3
東消防署 北分署	南津軽郡藤崎町大字藤崎 字中豊田7番地3	0172(75)3333	(2,686.16)	(626.68)	鉄骨造 平屋建	H26.12
黒石消防署	黒石市追子野木一丁目 576番地	0172(53)1000	(6,904.93)	(2,958.83)	SRC造 2階建	H7.6
黒石消防署 山形分署	黒石市大字上山形字村岸 9番地2号	0172(54)8330	(1,359.67)	(291.00)	鉄骨造 平屋建	S55.12
黒石消防署 田舎館分署	南津軽郡田舎館村大字 八反田字古館206番地1号	0172(58)2962	(1,156.50)	(417.81)	鉄骨造 平屋建	H7.11
平川消防署	平川市平田森前田 331番地	0172(44)3122	(5,554.00)	(1,807.00)	鉄骨造 2階建	H2.2
平川消防署 碓ヶ関分署	平川市碓ヶ関鯨森 67番地2	0172(45)2240	(1,009.13)	(423.63)	鉄骨造 一部2階建	S55.9
板柳消防署	北津軽郡板柳町大字 灰沼字岩井70番地	0172(73)2339	(2,627.00)	(882.13)	鉄骨造 2階建	S50.12

※建築面積は庁舎のみ。()は、所在市町村所有である。

消防職員階級別配置状況

(平成27年4月1日現在)

階 級 所 属		現 員	消 防 吏 員							
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計		449(15)	1	6	9	58	106	135(4)	51(3)	83(8)
消 防 本 部		54(1)	1	2	4	12	20	14(1)		1
	総 務 課	11	1	2		2	4	2		
	人 材 育 成 課	10			1	2	4	3		
	予 防 課	11(1)			1	2	5	2(1)		1
	警 防 課	8			1	2	3	2		
	通 信 指 令 課	14			1	4	4	5		
弘 前 消 防 署 管 轄		109(5)		1	1	14	25	32(1)	14(1)	22(3)
	弘 前 消 防 署	43(3)		1	1	6	9	12	4	10(3)
	藤 代 分 署	21				2	4	6	4	5
	西 北 分 署	12				2	4	4	1	1
	西 分 署	21(2)				2	4	6(1)	4(1)	5
	目 屋 分 署	12				2	4	4	1	1
東 消 防 署 管 轄		111(4)		1	1	12	21	34(1)	16	26(3)
	東 消 防 署	49(3)		1	1	6	9	16	5	11(3)
	柘 形 分 署	20				2	4	6	3	5
	南 分 署	21				2	4	6	4	5
	北 分 署	21(1)				2	4	6(1)	4	5
黒 石 消 防 署 管 轄		87(3)		1	1	10	20	25(1)	12(1)	18(1)
	黒 石 消 防 署	57(3)		1	1	6	12	17(1)	8(1)	12(1)
	山 形 分 署	15				2	4	4	2	3
	田 舎 館 分 署	15				2	4	4	2	3
平 川 消 防 署 管 轄		63(2)		1	1	8	16	21	5(1)	11(1)
	平 川 消 防 署	51(2)		1	1	6	12	17	4(1)	10(1)
	碓 ヶ 関 分 署	12				2	4	4	1	1
板 柳 消 防 署		25			1	2	4	9	4	5

() については、女性消防吏員

消防職員階級別年齢調

(平成27年4月1日現在)

区分 年齢	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	449	1	6	9	58	106	135	51	83
18 歳	4								4
19 "	10								10
20 "	2								2
21 "	6								6
22 "	15								15
23 "	13							5	8
24 "	6								6
25 "	22							10	12
26 "	11							4	7
27 "	15						4	9	2
28 "	11						1	6	4
29 "	21						10	6	5
30 "	8						5	2	1
31 "	7						5	2	
32 "	3						1	1	1
33 "	11						10	1	
34 "	8						6	2	
35 "	11						11		
36 "	12						12		
37 "	13					2	11		
38 "	16					3	13		
39 "	21					2	19		
40 "	19					7	11	1	
41 "	24					19	5		
42 "	15					12	3		
43 "	16				2	11	3		
44 "	20				1	17	2		
45 "	4				1	2	1		
46 "	6				1	5			
47 "	13				3	10			
48 "	6				2	4			
49 "	2				1	1			
50 "	7			1	2	2	2		
51 "	8				7	1			
52 "	3				1	2			
53 "	5		1		4				
54 "	11			3	8				
55 "	7				7				
56 "	9			1	5	2		1	
57 "	12	1	1	3	5	1		1	
58 "	10		4	1	5				
59 "	6				3	3			
平均年齢	38.3	57.0	57.0	55.2	53.1	44.2	36.2	29.3	23.4

消防職員階級別勤続年数調

(平成27年4月1日現在)

年 齢 \ 区 分	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	449	1	6	9	58	106	135	51	83
1 年 未 満	10								10
1 年 以 上 2 年 未 満	32								32
2 年 " 3 年 "									
3 年 " 4 年 "	15								15
4 年 " 5 年 "	26								26
5 年 " 6 年 "	24							24	
6 年 " 7 年 "	7						1	6	
7 年 " 8 年 "	24						10	14	
8 年 " 9 年 "	4						3	1	
9 年 " 10 年 "	14						12	2	
10 年 " 11 年 "									
11 年 " 12 年 "	8						8		
12 年 " 13 年 "	4						4		
13 年 " 14 年 "	10						9	1	
14 年 " 15 年 "	2						2		
15 年 " 16 年 "	13					1	12		
16 年 " 17 年 "	6					2	4		
17 年 " 18 年 "	4						4		
18 年 " 19 年 "	18					3	15		
19 年 " 20 年 "	21					8	13		
20 年 " 21 年 "	32					15	17		
21 年 " 22 年 "	18				1	5	11	1	
22 年 " 23 年 "	18				2	12	4		
23 年 " 24 年 "	19				1	17	1		
24 年 " 25 年 "	17				2	14	1		
25 年 " 26 年 "	10				2	7	1		
26 年 " 27 年 "	4				1	2	1		
27 年 " 28 年 "	5				3	2			
28 年 " 29 年 "	4			1	1	2			
29 年 " 30 年 "	8				3	5			
30 年 " 31 年 "	13		1		4	7	1		
31 年 " 32 年 "	5			2	2		1		
32 年 " 33 年 "	5			1	4				
33 年 " 34 年 "	3			1	2				
34 年 " 35 年 "	5				4			1	
35 年 " 36 年 "	17		3	1	11	2			
36 年 " 37 年 "	11	1			8	1		1	
37 年 " 38 年 "	2			1	1				
38 年 " 39 年 "	4			2	2				
39 年 以 上	7		2		4	1			
平 均 年 数	16.9	36.0	35.5	33.7	32.2	23.5	15.8	7.5	2.2

職員の免許資格取得状況

(平成27年4月1日現在)

階級別 免許別		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車 運転・ 整備 関係	大型自動車 (第一種)	277		5	6	43	90	108	21	4
	大型自動車 (第二種)	6				1	4	1		
	普通自動車又は中型自動車8tに限る	448	1	6	9	58	106	135	51	82
	中型自動車	64				3	3	21	26	11
	大型特殊自動車 (第一種)	46			1	7	10	20	3	5
	けん引 (第一種)	3					2	1		
	自動二輪車 (大型)	30				6	9	11	2	2
	自動二輪車 (中型)	116		2	3	17	32	44	9	9
	三級整備士 (シャシ)	2					1		1	
通信 関係	第三級総合無線通信士	1				1				
	第三級アマチュア無線技士	1				1				
	第四級アマチュア無線技士	10			1	3	3	3		
	第一級陸上特殊無線技士	1						1		
	第二級陸上特殊無線技士	304	1	4	5	47	92	130	21	4
	第三級陸上特殊無線技士	91					3	1	29	58
危険 物関 係	危険物取扱者 (乙三)	7				2	4			1
	危険物取扱者 (乙四)	61			4	6	15	19	4	13
	危険物取扱者 (甲)	4				1	2	1		
	危険物取扱者 (丙)	26				3	12	5		6
	火薬類取扱保安責任者	1				1				
建設 ・消 防 関係	建築士 (二級)	2				2				
	消防設備士 (甲四)	1					1			
	消防設備士 (乙六)	11				3	4	1	1	2
	消防設備士 (乙七)	1				1				
そ の 他	ボイラー技士 (二級)	13			1	5	2	3	1	1
	電気工事士	8				2	1	2	1	2
	小型船舶操縦士 (1級 20t未満)	2				1	1			
	小型船舶操縦士 (2級 5t未満)	44			2	6	25	11		
	ガス溶接技能	102		2	2	21	34	33	8	2
	玉掛技能	157		3	5	26	54	57	12	
	移動式クレーン運転業務	159		3	3	25	55	60	13	
	衛生管理者	9			1	2	4	1		1
	救急救命士	93			1	13	33	34	5	7
	気管挿管認定救命士	88			1	13	33	33	5	3
	薬剤投与認定救命士	82				8	33	33	5	3
	処置拡大2行為	40				1	23	14	1	1
	救急標準課程又は救急課	302				7	61	125	44	65
	救急II課程	116		3	9	50	46	6	2	
	救急I課程	120	1	6	5	49	51	6	2	
	応急手当指導員	361		2	3	49	98	129	44	36
	潜水士	34				4	10	11	5	4
	第二種酸素欠乏危険作業主任者	125		1		19	46	51	8	
	特定化学物質等作業主任者	71			1	17	31	21	1	
	予防技術資格者 (防火査察専門員)	44		1	2	3	13	20	4	1
	予防技術資格者 (消防用設備等専門員)	19		1	2	2	8	6		
	予防技術資格者 (危険物専門員)	10			2	3	4	1		

職員研修等実施状況

(平成27年4月1日現在)

学校教育

	課題	対象	回数	期間	人員
消防大学校	火災調査科	消防司令	1	H26.6.10 ~ H26.7.30	1
	警防科	消防司令補	1	H26.6.10 ~ H26.7.30	1
	緊急消防援助隊教育科 指揮隊長コース	消防司令	1	H26.5.14 ~ H26.5.23	1
	緊急消防援助隊教育科 高度救助・特別高度救助コース	消防司令補	1	H27.2.11 ~ H27.2.25	1
	緊急消防援助隊教育科 NBCコース	消防司令補	1	H27.3.3. ~ H27.3.17	1
	幹部科	消防司令	1	H26.10.19 ~ H26.12.5	1
	違反是正特別講習	消防司令	1	H26.12.14 ~ H26.12.19	1
予防課	消防司令補	1	H27.1.13 ~ H27.3.4	1	
県消防学校	初任科	消防士	2	H26.4.3 ~ H26.7.18	16
				H26.7.28 ~ H26.10.24	16
	救助科	消防士長・消防副士長	1	H26.9.3 ~ H26.10.2	3
	警防科	消防司令補・消防士長	1	H27.3.2 ~ H27.3.13	6
	救急科	消防士	2	H26.11.4 ~ H26.12.25	14
				H27.1.6 ~ H27.2.27	14
中級幹部科	消防司令	1	H26.11.5 ~ H26.11.13	5	
火災調査科	消防司令補・消防士長	1	H27.3.2 ~ H27.3.13	6	

研修

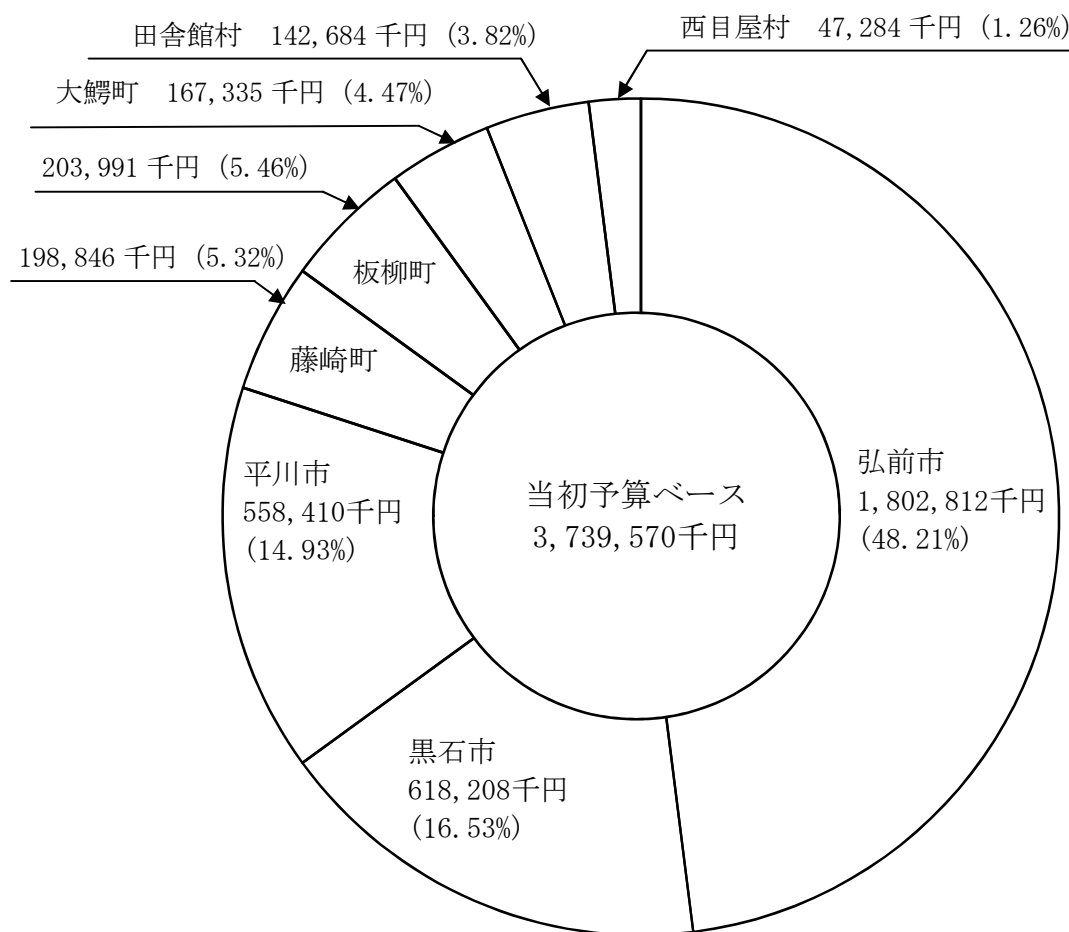
	課題	対象	回数	期間	人員
弘前市研修	課長補佐級研修	消防司令	1	H26.7.30	2
	新任課長級職員研修	消防司令長	1	H26.7.1	1
	メンタルヘルス研修	消防司令・消防司令補 ・消防士	1	H26.12.19	10
	法制執務研修	消防司令～消防士	1	H26.12.16	16
県自治 研修所	OJTの進め方研修	消防司令補・消防士	1	H26.7.2 ~ H26.7.3	4
	法制執務研修	消防司令補・消防士長 ・消防副士長・消防士	1	H26.7.28 ~ H26.7.29	5
	危機発生時のマスメディア対応研修	消防司令・消防司令補	1	H26.8.29	3
東北自治 研修所	OJT指導者養成研修	消防司令補	1	H26.5.28 ~ H26.5.30	1
	JKET指導者養成研修	消防司令補	1	H26.6.17 ~ H26.6.20	1
	研修企画・指導者研修	消防司令	1	H26.5.13 ~ H26.5.16	1
海上自衛隊大湊水中処分隊 合同潜水研修	潜水土	1	H26.10.14 ~ H26.10.18	2	
人事評価制度導入研修会	消防司令長・消防司令	1	H27.2.3	2	
警防業務リーダー講習会	消防司令	1	H26.8.1	2	
東北総務関係実務講習会	消防司令補	1	H26.7.31	2	
東北消防実務講習会	消防司令補	1	H26.10.28 ~ H26.10.29	2	
危険物保安技術講習会	消防士長	1	H26.7.7 ~ H26.7.8	1	
消防職員安全衛生研修会	消防司令	1	H27.1.21 ~ H27.1.23	1	
全国消防長会東北支部消防長研修会	消防司令長	1	H26.11.7 ~ H26.11.8	1	
全国消防長会東北支部消防署長研修会	消防司令長	1	H26.8.20 ~ H26.8.21	2	
全国消防長会東北支部警防実務研修会	消防司令	1	H26.10.15 ~ H26.10.17	2	
全国消防長会東北支部予防広報講習会	消防司令補	1	H26.11.12 ~ H26.11.14	3	
救急救命東京研修所 救急救命士養成課程	救急隊員	2	H26.4.2 ~ H26.9.26	4	
			H26.8.28 ~ H27.3.10		
救急医療業務実地講習	救急救命士	1	H27.2.1 ~ H27.2.6	2	
救急救命士気管挿管病院実習	救急救命士	1	H26.5~H27.3 (30症例)	5	
救急救命士生涯教育	救急救命士	1	H26.7~H27.3 (4日間)	72	

平成 27 年度 予算歳入歳出比較表

(単位：千円)

区 分		本年度予算		前年度予算		比較 (A - B)
		金額(A)	構成比%	金額(B)	構成比%	
歳 入	1 分担金及び負担金	3,739,570	80.2	4,258,131	70.3	△518,561
	2 使用料及び手数料	2,410	0.0	1,816	0.0	594
	3 県支出金	28,618	0.6	90,000	1.5	△61,382
	4 財産収入	95	0.0	167	0.0	△72
	5 繰入金	7,649	0.2	168,936	2.8	△161,287
	6 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	7 諸収入	12,763	0.3	20,523	0.4	△7,760
	8 組合債	870,400	18.7	1,515,700	25.0	△645,300
	合 計	4,662,505	100.0	6,056,273	100.0	△1,393,768
歳 出	1 議会費	3,233	0.1	841	0.0	2,392
	2 総務費	1,305	0.0	1,246	0.0	59
	3 消防費	4,441,945	95.3	5,845,634	96.5	△1,403,689
	4 公債費	134,883	2.9	126,108	2.1	8,775
	5 基金積立金	80,139	1.7	81,444	1.4	△1,305
	6 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	合 計	4,662,505	100.0	6,056,273	100.0	△1,393,768
性 質 別 歳 出	人件費	3,196,370	68.6	3,390,953	56.0	△194,583
	物件費	247,899	5.3	260,267	4.3	△12,368
	維持補修費	1,722	0.0	2,868	0.0	△1,146
	扶助費	50,775	1.1	50,775	0.8	0
	補助費等	21,604	0.5	16,645	0.3	4,959
	普通建設事業費	928,113	19.9	2,126,213	35.1	△1,198,100
	公債費	134,883	2.9	126,108	2.1	8,775
	積立金	80,139	1.7	81,444	1.4	△1,305
	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	合 計	4,662,505	100.0	6,056,273	100.0	△1,393,768

平成27年度 関係市町村負担金状況



消防予算等の推移 (5ヶ年間)

年 度	消防予算 (千円)	一世帯当り (円)	住民一人当り (円)
23年	2,822,436	32,041	13,132
24年	2,590,300	29,188	12,153
25年	2,956,623	33,084	13,971
26年	6,056,273	49,433	20,271
27年	4,662,505	37,961	15,785

※23年～25年度までは、統合前の弘前地区消防事務組合の数値。

予 防



市町村別防火対象物の状況

(平成27年3月31日現在)

用途別		市町村別	合	弘	黒	平	藤	板	大	田	西
			計	前	石	川	崎	柳	鰐	舎	目
				市	市	市	町	町	町	館	屋
				村						村	村
合計			9,445	6,441	1,021	768	395	356	254	148	62
1	イ	劇場・映画館等	16	8	2	2	3			1	
	ロ	公会堂・集会場	357	158	42	61	24	24	20	23	5
2	イ	キャバレー等	1		1						
	ロ	遊技場・ダンスホール	33	23	5		2	2	1		
	ハ	性風俗関連店舗	0								
	ニ	カラオケボックス等	8	5				3			
3	イ	待合・料理店等	3	1	1			1			
	ロ	飲食店	230	163	33	10	4	13	5	2	
4		百貨店・マーケット等	401	268	52	23	17	28	9	4	
5	イ	旅館・ホテル	159	91	36	10		2	17	1	2
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	2,534	2,185	144	88	44	37	17	11	8
6	イ	病院・診療所等	256	180	29	17	10	11	8	1	
	ロ	老人福祉施設等	192	119	19	15	12	13	6	6	2
	ハ	デイサービス等	306	191	36	25	16	12	15	10	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	29	19	6	2	1		1		
7		小・中・高・大・各種学校等	330	231	26	35	17	7	7	4	3
8		図書館・博物館等	14	6	3	1	1	1		2	
9	イ	蒸気浴場等	0								
	ロ	公衆浴場等	39	17	3	15	1	1			2
10		車両の停車場	2					1		1	
11		神社・寺院・教会等	181	116	23	13	12	6	9	2	
12	イ	工場・作業場	978	543	134	115	52	43	38	46	7
	ロ	スタジオ等	0								
13	イ	自動車車庫・駐車場	153	91	16	22	10	8	5	1	
	ロ	特殊格納庫	0								
14		倉庫	1,266	729	157	136	111	81	37	9	6
15		前各項に該当しない事業所	887	541	130	109	28	27	23	13	16
16	イ	特定を含む複合用途	671	470	72	49	18	23	23	10	6
	ロ	非特定の複合用途	332	230	42	18	12	12	13	1	4
16の2		地下街	0								
16の3		準地下街	0								
17		文化財	67	56	9	2					
18		アーケード	0								

※ 1 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。

2 単位：棟数

防火対象物の階数別状況

(平成27年3月31日現在)

用途別	階数別	対 象 物 数	階数別対象物数																		
			地 階 の み	1 ～ 2 階	3 階	計	中高層建築物														
							4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階			
合計		9,445	1	8,287	753	404(26)	222	81	35	18	9(3)	8(4)	9(2)	9(4)	3(3)	2(2)	4(4)	4(4)			
1	イ 劇場・映画館等	16		13	3	0															
	ロ 公会堂・集会場	357		350	5	2	1	1													
2	イ キャバレー等	1		1		0															
	ロ 遊技場・ダンスホール	33		28	3	2	1	1													
	ハ 性風俗関連店舗	0				0															
	ニ カラオケボックス等	8		8		0															
3	イ 待合・料理店等	3		3		0															
	ロ 飲食店	230		207	12	11	5	5	1												
4	百貨店・マーケット等	401		375	24	2	2														
5	イ 旅館・ホテル等	159		113	20	26(4)	7	6	1	3	2	3(2)	2		1(1)		1(1)				
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	2,534		2,175	193	166(11)	105	26	6	3	3	3(1)	5	8(3)	1(1)	1(1)	2(2)	3(3)			
6	イ 病院・診療所等	256		194	31	31(1)	14	8	7	1			1(1)								
	ロ 老人福祉施設等	192		171	13	8	5	1	1	1											
	ハ デイサービス等	306		290	12	4	1	2	1												
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	29		26	3	0															
7	小・中・高・大・各種学校等	330		194	98	38(2)	25	5	5	1	1(1)			1(1)							
8	図書館・博物館等	14		13		1		1													
9	イ 蒸気浴場等	0				0															
	ロ 公衆浴場等	39		39		0															
10	車両の停車場	2		2		0															
11	神社・寺院・教会等	181		166	14	1	1														
12	イ 工場・作業場	978		952	22	4	2	1	1												
	ロ スタジオ等	0				0															
13	イ 自動車車庫・駐車場	153	1	142	4	6	2	2	1	1											
	ロ 特殊格納庫	0				0															
14	倉庫	1,266		1,247	17	2		2													
15	前各項に該当しない事業所	887		751	91	45(1)	25	10	7	2		1(1)									
16	イ 特定を含む複合用途	671		494	138	39(5)	19	6	2	5	3(2)	1			1(1)	1(1)	1(1)				
	ロ 非特定の複合用途	332		273	44	15(2)	7	3	2	1		1(1)						1(1)			
16の2	地下街	0				0															
16の3	準地下街	0				0															
17	文化財	67		60	6	1		1													
18	アーケード	0				0															

※ 1 ()内は、4階建て以上で内書きで高さ31mを超える高層建築物を計上。

2 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物(高層建築物を除く)については計上していない。

3 単位:棟数

予防査察の実施状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

用途別		市町村別	合 計	弘	黒	平	藤	板	大	田	西
				前 市	石 市	川 市	崎 町	柳 町	鰐 町	舎 館 村	目 屋 村
合計			4,014	2,959	423	225	114	95	128	53	17
1	イ	劇場・映画館等	6	4		1	1				
	ロ	公会堂・集会場	165	59	32	12	9	27	16	6	4
2	イ	キャバレー等									
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	5	2		1		1		
	ハ	性風俗関連店舗									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	待合・料理店等	3	1	1			1			
	ロ	飲食店	151	110	14	8	7	5	5	2	
4		百貨店・マーケット等	194	143	33	5	1	7	5		
5	イ	旅館・ホテル等	70	32	17	7		2	9	1	2
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	1,142	1,031	55	21	5	13	8	8	1
6	イ	病院・診療所等	69	48	10	3		1	6	1	
	ロ	老人福祉施設等	71	42	6	9	5	2	1	6	
	ハ	デイサービス等	81	52	5	7		3	3	10	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	8	6	1				1		
7		小・中・高・大・各種学校等	128	113	8	2	1	1	3		
8		図書館・博物館等	16	13	1					2	
9	イ	蒸気浴場等									
	ロ	公衆浴場等	13	4	5	2		1			1
10		車両の停車場	1		1						
11		神社・寺院・教会等	69	44	7	7	5	1	5		
12	イ	工場・作業場	345	270	32	7	9	5	18	3	1
	ロ	スタジオ等	26			26					
13	イ	自動車車庫・駐車場	49	36	5		4	2	2		
	ロ	特殊格納庫	6			6					
14		倉庫	443	341	21	4	42	10	19	4	2
15		前各項に該当しない事業所	303	188	51	43	9	1	6	3	2
16	イ	特定を含む複合用途	392	262	60	25	13	10	12	7	3
	ロ	非特定の複合用途	185	98	51	23	2	3	8		
16の2		地下街	6			6					
16の3		準地下街									
17		文化財	63	57	5	1					
18		アーケード									

防火管理者資格取得状況

年別	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
人数	313	239	280	301	292

防火管理者選任及び消防計画届出状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

用途別		区 分	義務対象物件数	防火管理者選任 届出対象物件数		消防計画作成 届出対象物件数	
					選任率%		作成率%
合 計			2,089	1,861	89	1,814	87
1	イ	劇場・映画館等	6	6	100	6	100
	ロ	公会堂・集会場	182	177	97	175	96
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場・ダンスホール	25	25	100	25	100
	ハ	性風俗関連店舗					
	ニ	カラオケボックス等	5	5	100	5	100
3	イ	待合・料理店等	3	3	100	3	100
	ロ	飲食店	180	130	72	119	66
4		百貨店・マーケット等	218	194	89	187	86
5	イ	旅館・ホテル等	68	64	94	64	94
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	57	55	96	55	96
6	イ	病院・診療所等	80	78	98	77	96
	ロ	老人福祉施設等	115	113	98	111	97
	ハ	デイサービス等	150	150	100	150	100
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	20	20	100	20	100
7		小・中・高・大・各種学校等	130	127	98	127	98
8		図書館・博物館等	6	5	83	5	83
9	イ	蒸気浴場等					
	ロ	公衆浴場等	24	20	83	19	79
10		車両の停車場					
11		神社・寺院・教会等	100	87	87	85	85
12	イ	工場・作業場	41	39	95	37	90
	ロ	スタジオ等					
13	イ	自動車車庫・駐車場	2	2	100	2	100
	ロ	特殊格納庫					
14		倉庫	8	7	88	7	88
15		前各項に該当しない事業所	131	114	87	110	84
16	イ	特定を含む複合用途	360	314	87	300	83
	ロ	非特定の複合用途	175	123	70	122	70
16の2		地下街					
16の3		準地下街					
17		文化財	3	3	100	3	100

※ 単位：件数

訓練指導・講話・広報等状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

		消 防 訓 練	防 火 講 話	消 防 施 設 見 学	火 災 予 防 広 報	合 計
消 防 本 部	回数		29		1	30
	人員		1,064		3	1,067
弘 前 消 防 署 管 轄	回数	22	7	72	355	456
	人員	3,434	205	2,247	859	6,745
東 消 防 署 管 轄	回数	60	5	3	321	389
	人員	2,362	150	10	990	3,512
黒 石 消 防 署 管 轄	回数	28	4	23	32	87
	人員	2,442	185	826	84	3,537
平 川 消 防 署 管 轄	回数	35	9	11	103	158
	人員	1,537	219	236	302	2,294
板 柳 消 防 署	回数	15	1	3	72	91
	人員	1,444	69	63	136	1,712
合 計	回数	160	55	112	884	1,211
	人員	11,219	1,892	3,382	2,374	18,867

届出受付状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	防火管理者 選解任	消防計画 作成変更	改修報告	防火対象物 使用開始届	消防用設備 等点検報告	電機設備等	その他	消防同意	合計
4月	104	203	1	24	209	5	120	39	705
5月	59	96	6	29	186	16	126	37	555
6月	82	79	59	19	289	8	126	47	709
7月	47	56	282	38	464	4	153	56	1,100
8月	41	41	444	33	326	6	212	38	1,141
9月	33	47	323	35	580	12	204	46	1,280
10月	62	79	281	37	537	11	235	58	1,300
11月	24	40	151	24	401	8	155	37	840
12月	61	55	52	31	385	8	93	15	700
1月	37	42	64	33	241	12	96	11	536
2月	26	20	138	27	266	10	67	20	574
3月	27	34	77	41	266	8	90	30	573
合計	603	792	1,878	371	4,150	108	1,677	434	10,013

※「その他」は、炉、厨房設備、ボイラー等の設置及び変更や露店等開設の届出

平成 26 年度 災害時要援護者防火防災診断実施状況

	実施世帯	未実施世帯							
		内 訳							
		死亡	入 院	入 園	拒 否	転 居	対象外	不 在	
計	1,743	1,429	34	46	105	90	27	162	965
弘 前 市	852	622	13	21	46	25	11	43	463
黒 石 市	314	194	3	4	1	18	2	6	160
平 川 市	114	127	3	6	29	3	3	34	49
藤 崎 町	91	85	2	4	6	5	1	5	62
板 柳 町	172	148	4	3	3	1	5	17	115
大 鱈 町	142	131	9	5	11	15	5	8	78
田 舎 館 村	50	114	0	2	9	23	0	49	31
西 目 屋 村	8	8	0	1	0	0	0	0	7
備 考 指導状況 ・住宅用火災警報器未設置に対する指導 729 件 ・火気使用器具（暖房器具等）の管理に関する指導 101 件 ・電気配線、配線コード等に関する指導 34 件 ・建物内外の整理整頓不適（火災予防目的）に関する指導 30 件 ・喫煙の状況等に関する指導 11 件									

市町村別危険物施設の状況

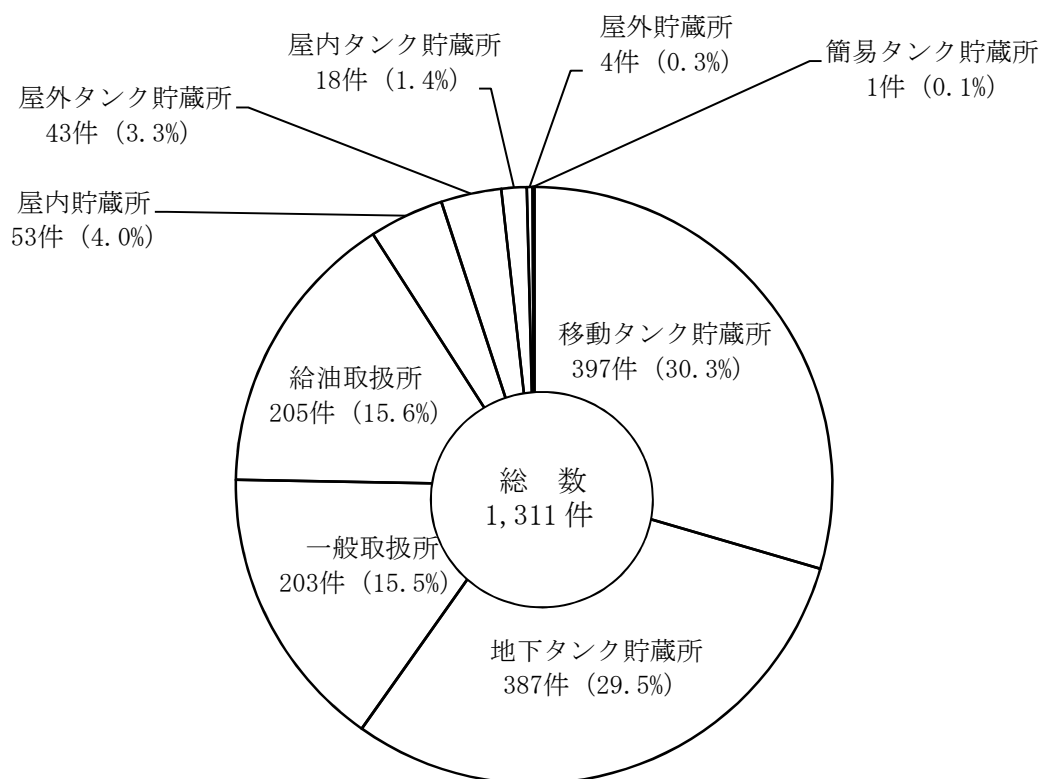
(平成27年3月31日現在)

施設別		市町村別								
		合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合 計		1,311	753	158	161	76	64	54	28	17
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	53	34	4	8	3	2	1	1	
	屋外タンク貯蔵所	43	21	2	5	5	2	1	7	
	屋内タンク貯蔵所	18	12	3			2	1		
	地下タンク貯蔵所	387	215	47	50	24	13	24	5	9
	簡易タンク貯蔵所	1	1							
	移動タンク貯蔵所	397	233	58	50	21	20	7	6	2
	屋外貯蔵所	4	3						1	
小 計		903	519	114	113	53	39	34	20	11
取 扱 所	給油取扱所	205	110	25	26	13	16	7	4	4
	第一種販売取扱所	0								
	一般取扱所	203	124	19	22	10	9	13	4	2
小 計		408	234	44	48	23	25	20	8	6

※ 単位：施設数

危険物施設の状況

(平成27年3月31日現在)



規模別危険物施設の状況

(平成27年3月31日現在)

区分	施設別	合計	貯蔵所					取扱所				
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋内	給油	販売	一般
合計		1,311	53	43	18	387	1	397	4	205	0	203
数量	倍数が5以下	745	25	13	14	205	1	373		12		102
	倍数が5を超え10以下	212	13	6	4	122		4	1	14		48
	倍数が10を超え50以下	172	11	14		34		10	3	57		43
	倍数が50を超え100以下	70	3	4		12		8		35		8
	倍数が100を超え150以下	33	1	3		4		2		21		2
	倍数が150を超え200以下	22		1		1				20		
	倍数が200を超えるもの	57		2		9				46		

※ 倍数は、貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表で定める指定数量で除して得た数値である。

※ 単位：施設数

危険物施設の推移（5ヶ年間）

（平成27年3月31日現在）

年度別 施設別	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
22年	1,004	39	32	13	321	1	270	4	155	1	168
23年	989	39	32	13	318	1	268	3	149	1	165
24年	956	40	30	13	296	1	270	3	145		158
25年	1,270	53	44	17	364	1	405	4	184		198
26年	1,311	53	43	18	387	1	397	4	205		203

※ 単位：施設数

危険物関係各種届出・申請件数

（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

区分	総数	危険物関係届出・申請						少量危険物等届出			
		廃止届出書	予防規程に係る所長等の書	名称等変更届出書	保安監督者選任・解任届出書	軽微な変更届出書	その他の届出・申請	少量危険物貯蔵・取扱い届出書	指定可燃物貯蔵・取扱い届出書	液化石油ガス設備工事届出書	又は取扱いの開始届出書 圧縮アセチレンガス等の貯蔵
件数	700	36	30	163	55	48	56	175	35	27	75

※ 危険物関係届出・申請：その他の届出・申請内訳

品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書

8件

危険物製造所等使用休止再開届出書

6件

譲渡・引渡届出書

16件

予防規程認可申請書

18件

許可証等再交付申請書

6件

休止中の地下貯蔵タンク等の漏れの点検期間延長申請書

2件

危険物製造所等の処理状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

製造所等の別		区分	合計	設置		変更		タンク検査		仮貯蔵・仮取扱	仮使用
				許可	完成	許可	完成	水張	水圧		
平成26年度 (合計)			272	31	30	75	77	0	14	9	36
仮貯蔵・仮取扱			9							9	
貯蔵所	屋内貯蔵所		6	1		2	2				1
	屋外タンク貯蔵所		1	1							
	屋内タンク貯蔵所		2			1	1				
	地下タンク貯蔵所		30	4	5	8	8		3		2
	簡易タンク貯蔵所		0								
	移動タンク貯蔵所		93	20	20	26	26		1		
	屋外貯蔵所		0								
小計			141	26	25	37	37	0	4	9	3
取扱所	給油取扱所		98	2	1	29	30		9		27
	販売取扱所	第1種	0								
		第2種	0								
	移送取扱所		0								
	一般取扱所		33	3	4	9	10		1		6
小計			131	5	5	38	40	0	11	0	33

※ 単位：施設数

警 防



消防車両等の保有状況

(平成27年4月1日現在)

種別 署別	合 計	普 通 ポ ン プ 車	水 槽 付 ポ ン プ 車	梯 子 車	救 助 工 作 車	化 学 車	救 急 車	司 令 車	指 揮 車	広 報 連 絡 車	資 機 材 搬 送 車	小 型 付 水 動 力 ポ ン プ 車	燃 料 補 給 車	そ の 他
合 計	81(6)	6(1)	15(2)	2	4	3	19(3)	1	4	15	6	1	1	4
消 防 本 部	6							1		4				1
弘前消防署	8(1)		1	1	1		2(1)		1	1				1
藤代分署	4		1				1			1	1			
西北分署	3		1				1			1				
西 分 署	4(1)	1	2(1)				1							
目屋分署	3		1				1			1				
東 消 防 署	9(1)			1	1	1	2(1)		1		2	1		
柘形分署	5(1)	1(1)	1				1			1				1
北 分 署	4	1	1				1							1
南 分 署	3	1	1				1							
黒石消防署	10(1)		1		1	1	2(1)		1	1	2		1	
山形分署	3		1				1			1				
田舎館分署	3		1				1			1				
平川消防署	9(1)	1	1(1)		1	1	2		1	1	1			
碓ヶ関分署	3		1				1			1				
板柳消防署	4	1	1				1			1				

※1 その他とは、防火指導1号車、防火指導2号車、マイクロバス、ミニホイールローダである。
2 () は予備車、内書き。

車両配置状況

(平成27年4月1日現在)

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
消防本部	司令車	司令車	トヨタ	H11	7人乗り 弘前地区消防防災協会寄贈
	広報車	広報1号車	三菱	H19	
	広報車	広報2号車	三菱	H22	
	防火査察指導車	査察1号車	日産	H24	
	防火査察指導車	査察2号車	日産	H15	
	査察車	防火指導2号車	ダイハツ	H20	
弘前消防署	救助工作車	救助1号車	日野	H14	II型 A-2級
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H22	水II型 積載水2,000L A-2級
	はしご付消防自動車	梯子1号車	日野	H6	40m級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H24	高規格救急車 全国共済農業協同組合連合会寄贈
	指揮隊車	指揮1号車	トヨタ	H22	
	救急自動車	救急予備車	トヨタ	H13	高規格救急車
	防火指導車	防火指導1号車	トヨタ	H23	15人乗り
	広報連絡車	広報連絡車	トヨタ	H9	
藤代分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H24	水II型 積載水2,000L A-2級
	資機材搬送車	支援1号車	いすゞ	H6	最大積載量2t
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H17	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	日産	H16	
西北分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H13	水II型 積載水2,000L A-2級 高圧ポンプ
	救急自動車	救急1号車	日産	H19	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	日産	H8	
西分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H17	水II型 積載水2,000L A-2級 高圧ポンプ
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H19	CD-I型 A-2級
	救急自動車	救急1号車	日産	H26	高規格救急車
	水槽付消防ポンプ自動車	予備タンク車	三菱	H7	水I-B型 積載水1,700L A-2級
目屋分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H15	水II型 積載水2,000L A-2級 高圧ポンプ
	救急自動車	救急1号車	日産	H20	高規格救急車
	広報連絡車	広報連絡車	日産	H13	
東消防署	救助工作車	救助1号車	日野	H12	II型
	化学消防ポンプ自動車	化学1号車	三菱	H8	化学II型 積載水3,000L 薬液500L A-2級
	はしご付消防自動車	梯子1号車	日野	H17	30m級 先端屈折式
	水槽車	水槽1号車	日野	H27	小型動力ポンプ付水槽車I型 積載水5,000L
	救急自動車	救急1号車	日産	H21	高規格救急車
	指揮隊車	指揮1号車	トヨタ	H26	
	救急自動車	救急予備車	トヨタ	H13	高規格救急車
	資機材搬送車	支援1号車	日産	H11	
	資機材搬送車	資機材搬送車	三菱	H25	最大積載量3t 緊急消防援助隊無償使用車両
柘形分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H16	水II型 積載水2,000L A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H15	高規格救急車
	消防ポンプ自動車	予備ポンプ車	日野	H11	CD-II型 A-1級
	広報連絡車	広報連絡車	三菱	H17	
	マイクロバス	マイクロバス	日野	H9	29人乗り
北分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク1号車	日野	H14	水II型 積載水2,000L A-2級
	消防ポンプ自動車	ポンプ1号車	日野	H19	CD-I型 A-2級
	救急自動車	救急1号車	トヨタ	H11	高規格救急車
	作業車	作業1号車	キャタピラー	H26	ミニホイールローダ

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
南 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	三 菱	H11	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 CD-I 型 A-2 級 高規格救急車
	消防ポンプ自動車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	
	救急自動車	救急 1 号車	トヨタ	H13	
黒石消防署	救助工作車	救助 1 号車	日 野	H25	Ⅱ型 水Ⅰ-B型 積載水 1,500L 圧縮空気泡消火装置付 A-2 級 化学Ⅱ型 積載水 1,500L 薬液 500L A-2 級 高規格救急車 日本損害保険協会寄贈 最大積載量 1 t 最大積載量 2 t 990L(軽油) 緊急消防援助隊無償使用車両 2 B 型
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H24	
	化学消防ポンプ自動車	化学 1 号車	日 野	H14	
	救急自動車	救急 1 号車	トヨタ	H16	
	指揮隊車	指揮 1 号車	トヨタ	H25	
	資機材搬送車	支援 1 号車	トヨタ	H24	
	資機材搬送車	支援 2 号車	三 菱	H9	
	燃料補給車	燃料補給車	三 菱	H24	
	救急自動車	救急予備車	日 産	H19	
広報連絡車	広報連絡車	トヨタ	H10		
山 形 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	いすゞ	H12	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車
	救急自動車	救急 1 号車	日 産	H27	
	広報連絡車	広報連絡車	日 産	H12	
田舎館分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	三 菱	H12	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車
	救急自動車	救急 1 号車	日 産	H16	
	広報連絡車	広報連絡車	スバル	H16	
平川消防署	救助工作車	救助 1 号車	日 野	H27	Ⅱ型 化学Ⅱ型 積載水 1,500L 薬液 500L A-2 級 CD-I 型 A-2 級 高規格救急車 日本損害保険協会寄贈 2 B 型 青森共済連寄贈
	化学消防ポンプ自動車	化学 1 号車	日 野	H13	
	消防ポンプ自動車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	
	救急自動車	救急 1 号車	トヨタ	H20	
	救急自動車	救急 2 号車	日 産	H10	
	指揮隊車	指揮 1 号車	トヨタ	H26	
	広報連絡車	広報連絡車	三 菱	H22	
	資機材搬送車	支援 1 号車	いすゞ	H3	
水槽付消防ポンプ自動車	予備タンク車	日 野	H7	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級	
碓ヶ関分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H27	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車
	救急自動車	救急 1 号車	トヨタ	H14	
	広報連絡車	広報連絡車	マツダ	H9	
板柳消防署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H27	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 CD-I 型 圧縮空気泡消火装置付 A-2 級 高規格救急車
	消防ポンプ自動車	ポンプ 1 号車	日 野	H21	
	救急自動車	救急 1 号車	トヨタ	H15	
	広報連絡車	広報連絡車	トヨタ	H2	

主要資機材配置状況

(平成27年4月1日現在)

所 属 品 名	合 計	弘 前 消 防 署	藤 代 分 署	西 北 分 署	西 分 署	目 屋 分 署	東 消 防 署	枅 形 分 署	北 分 署	南 分 署	黒 石 消 防 署	山 形 分 署	田 舎 館 分 署	平 川 消 防 署	碓 ヶ 関 分 署	板 柳 消 防 署
空 気 呼 吸 器	156	18	4	4	10	4	16	6	7	7	24	4	4	32	4	12
同 上 ボ ン ベ	371	45	10	9	22	9	51	21	16	18	48	7	8	72	9	26
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	20	2	1	1	1	1	2	1	1	1	3	1	1	2	1	1
潜 水 器 具	14						9				5					
救 命 ボ ー ト	6						2				2			2		
救 命 索 発 射 銃	8	2					2				2			1		1
マンホール救助器具	4	1					1				1			1		
信号器付投光器	15	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2			1	1	1
救 命 胴 衣	103	18	4	4	7	4	12	3	3	3	20	5		10	3	7
酸 素 呼 吸 器	15						5				5			5		
空気式救助マット	5	2					1				1			1		
防 毒 マ ス ク	26						5				9		2	10		
耐 熱 服	11	2					5				2			2		
エアージャッキ	8	2					1			1	1		1	2		
エアーラインマスク	2	1					1									
可燃性ガス測定器	22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2	2	1	1	4
画 像 探 索 機	6	2					2				1			1		
可 搬 ウ イ ン チ	13	2	1		1		1	1	1		2			3		1
登 山 器 具	16	11					5									
酸 素 切 断 機	5	1					1				2			1		
送 排 風 機	6	1					1				2			2		
油圧式スプレッダー	9	1					1			1	1		1	1	1	2
削 岩 機	3						1				1			1		
ガス採取器(北川式)	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	2	1	1
放 射 線 測 定 器	9	2					1				5			1		
放 射 線 防 護 服	8	2					4				2					
熱画像直視装置	4	1					1				1			1		
エアーテント	9	2			1						2			3		1
バスケット型担架	8	1					2				2			2		1
化学防護服(陽圧式)	13	4					4				2			3		

林野火災対策機材保有状況

(平成27年4月1日現在)

	軽可搬消防ポンプ	可搬式散水装置	簡易水槽	チェーンソー
合 計	10 台	111 台	15 台	22 台
弘 前 消 防 署	1	17	2	2
藤 代 分 署	1	3	1	1
西 北 分 署	2	6	3	1
西 分 署		7		2
目 屋 分 署		2	1	1
東 消 防 署	1	13	2	2
枡 形 分 署	1	3	1	1
北 分 署	1	8	1	1
南 分 署	1	5		1
黒 石 消 防 署	1	17	2	2
山 形 分 署		4		1
田 舎 館 分 署		4		1
平 川 消 防 署	1	14	1	3
碓 ヶ 関 分 署		8	1	1
板 柳 消 防 署				2

消 防 水 利 状 況

【市町村別】

(平成27年4月1日現在)

水利種別 市町村別	合 計	消 火 栓										防 火 水 槽						
		公 設								私設	計	小計	m ³	m ³	m ³	100m ³ 以上	私設	小計
		口径 mm	75 ㄱ	100 ㄱ	125 ㄱ	150 ㄱ	200 ㄱ	300 ㄱ	500 以上				20 ㄱ	40 ㄱ	60 ㄱ			
設置別	99	124	149	199	299	499				39	59	99						
弘前市	3,202	地上式	314	206	26	72	26	3		7	654	2,454	30	673	31	10	4	748
		地下式	729	465	25	359	149	66	7		1,800							
黒石市	704	地上式	146	157	19	102	27	18	2	2	473	473	30	179	18	1	3	231
		地下式																
平川市	825	地上式	111	198	1	175	76	15			576	576	40	197	7	1	4	249
		地下式																
藤崎町	414	地上式	105	59	1	90	13				268	274	27	109	3	1		140
		地下式	2	1		2	1				6							
板柳町	413	地上式	88	134	2	94	34	10			362	365	6	38	2		2	48
		地下式		2		1					3							
大鰐町	296	地上式	150	19		30	5			1	205	220	12	56	3		5	76
		地下式	9			6					15							
田舎館村	244	地上式	26	32		47	22			3	130	130	2	110	2			114
		地下式																
西目屋村	110	地上式	29								29	32	4	74				78
		地下式	2	1							3							
合 計	6,208	地上式	969	805	49	610	203	46	2	13	2,697	4,524	151	1,436	66	13	18	1,684
		地下式	742	469	25	368	150	66	7		1,827							
		計	1,711	1,274	74	978	353	112	9	13	4,524							

消 防 水 利 状 況

【所属別】

(平成27年4月1日現在)

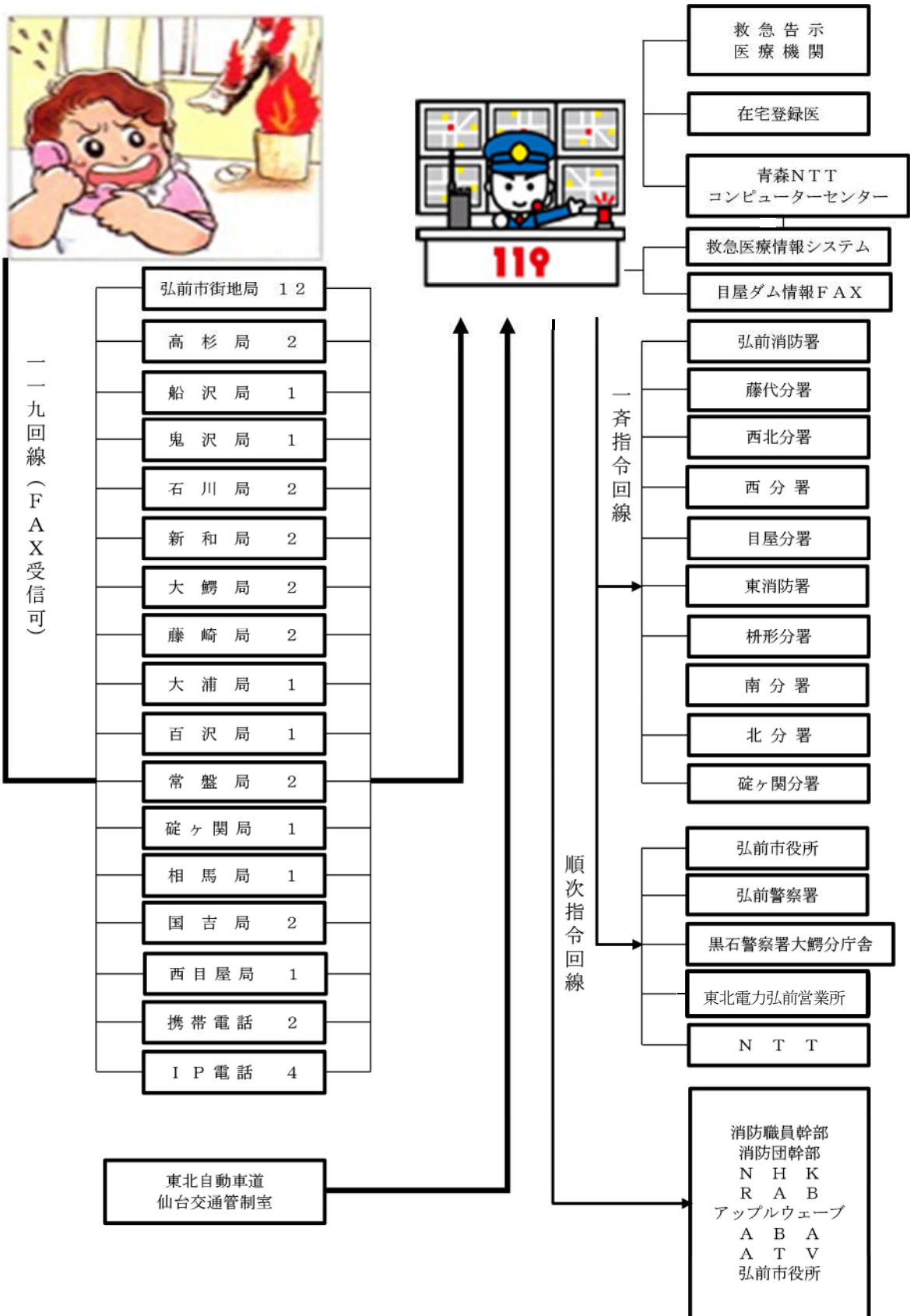
水利種別 所属別	合 計		消 火 栓										防 火 水 槽									
			公 設							私設	計	小計	m ³ 20 { 39	m ³ 40 { 59	m ³ 60 { 99	100m ³ 以上	私設	計	小計			
			口径 mm 設置別	75 { 99	100 { 124	125 { 149	150 { 199	200 { 299	300 { 499											500 以上		
弘前消防署	729		地上式	30	15		3		2		1	51	652		60	15	1	1	—	77		
			地下式	296	123		79	55	46	2		601										
藤代分署	528		地上式	64	17		4	5			1	91	371	2	151	2	2		—	157		
			地下式	87	76	6	78	23	6	4		280										
西北分署	新和地区	90	414	地上式	12	1		1				14	118	10	23	1			34	81		
				地下式	13	2	1	26				42										
裾野地区	109	地上式		13	8			7				28			47							47
		地下式		13	11		6	4				34										
西分署	539		地上式	113	111	26	49	10				309	400	13	123	2		1	—	139		
			地下式	33	21	10	21	6			91											
目屋分署	178		地上式	31	5							36	65	9	104				—	113		
	うち東目屋	(68)		地下式	9	10	8	2				29										
			地上式	(2)	(5)							(7)	(33)	(5)	(30)				—	(35)		
			地下式	(7)	(9)	(8)	(2)					(26)										
東消防署	699		地上式	31	16		7	4			4	62	546		138	8	6	1	—	153		
			地下式	183	161		101	37	1	1		484										
枅形分署	440		地上式	49	33		8		1		1	92	334		101	3	1	1	—	106		
			地下式	97	62		46	24	13			242										
北分署	藤崎地区	256	414	地上式	78	48	1	47	5			179	274	21	48	1	1		71	140		
				地下式	2	1		2	1			6										
常盤地区	158	地上式		27	11			43	8			89		6	61	2						69
		地下式										0										
南分署	296		地上式	150	19		30	5			1	205	220	12	56	3		5	—	76		
			地下式	9			6				15											
黒石消防署	613		地上式	124	142	19	92	27	18	2		424	424	19	152	16	1	1	—	189		
			地下式								0											
山形分署	91		地上式	22	15		10				2	49	49	11	27	2		2	—	42		
			地下式								0											
田舎館分署	244		地上式	26	32		47	22			3	130	130	2	110	2			—	114		
			地下式								0											
平川消防署	平賀地区	517	733	地上式	44	137		128	59	15		383	515	33	93	4		4	134	218		
				地下式								0										
尾上地区	216	地上式		33	50		32	17				132		7	74	2	1					84
		地下式										0										
碓ヶ関分署	92		地上式	34	11	1	15					61	61		30	1			—	31		
			地下式								0											
板柳消防署	413		地上式	88	134	2	94	34	10			362	365	6	38	2		2	—	48		
			地下式		2		1				3											
合 計	6,208		地上式	969	805	49	610	203	46	2	13	2,697	4,524	151	1,436	66	13	18	—	1,684		
			地下式	742	469	25	368	150	66	7	0	1,827										
			計	1,711	1,274	74	978	353	112	9	13	4,524										

通信指令



※平成27年9月まで、4指令室で指令業務運用

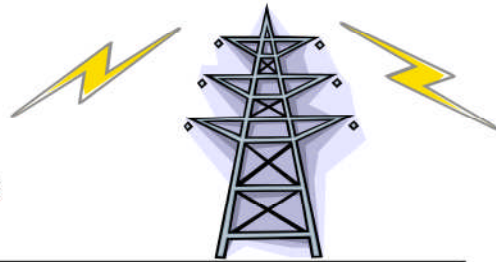
通信設備系統図 I (弘前)



通信設備系統図Ⅱ（弘前）

青森県防災情報ネットワーク端末局
（青森県総合防災情報システム）

- （電話機 3
- 文章データ伝送用PC 1
- 受像機 1



（消防本部通信指令課）

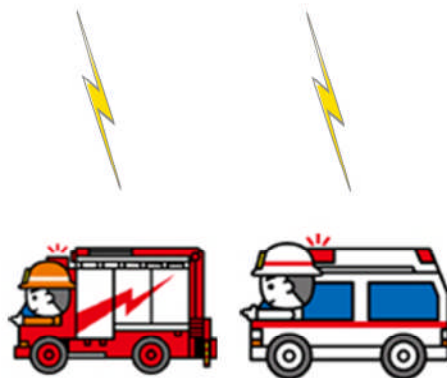


- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第2市町村波 3 CH1 150.17MHz
- 第1全国共通波 4 CH 150.73MHz
- 第2全国共通波 5 CH 148.75MHz
- 第3全国共通波 6 CH 154.15MHz
- 弘前救急波 基地局波 147.40MHz
移動局波 143.40MHz
- 防災相互波 8 CH 158.35MHz



署所基地・固定局
(10) (9)

移動無線装置



消防
(36)

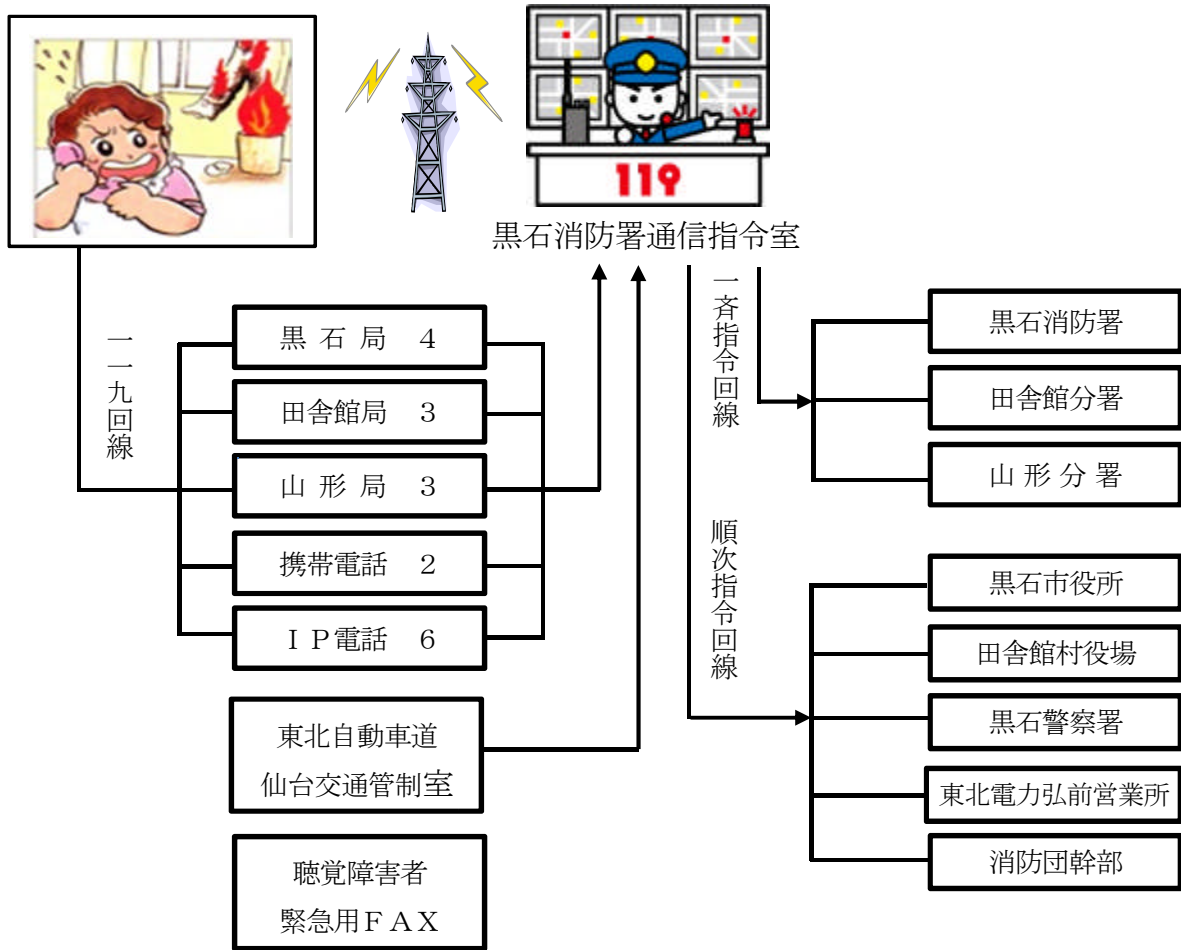
救急
(12)

携帯
(91)



東北自動車道
坂梨トンネル
(基地2)

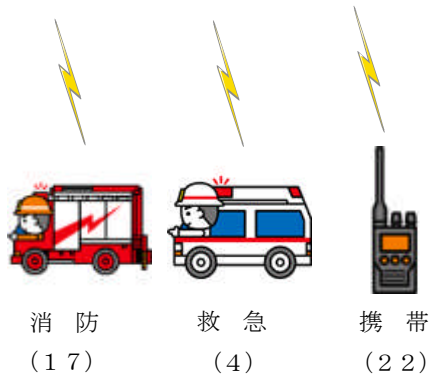
通信設備系統図（黒石）



- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第3市町村波 3 CH2 153.87MHz
- 第1全国共通波 4 CH 150.73MHz
- 第2全国共通波 5 CH 148.75MHz
- 第3全国共通波 6 CH 154.15MHz
- 黒石救急波 基地局波 146.04MHz
- 移動局波 142.04MHz

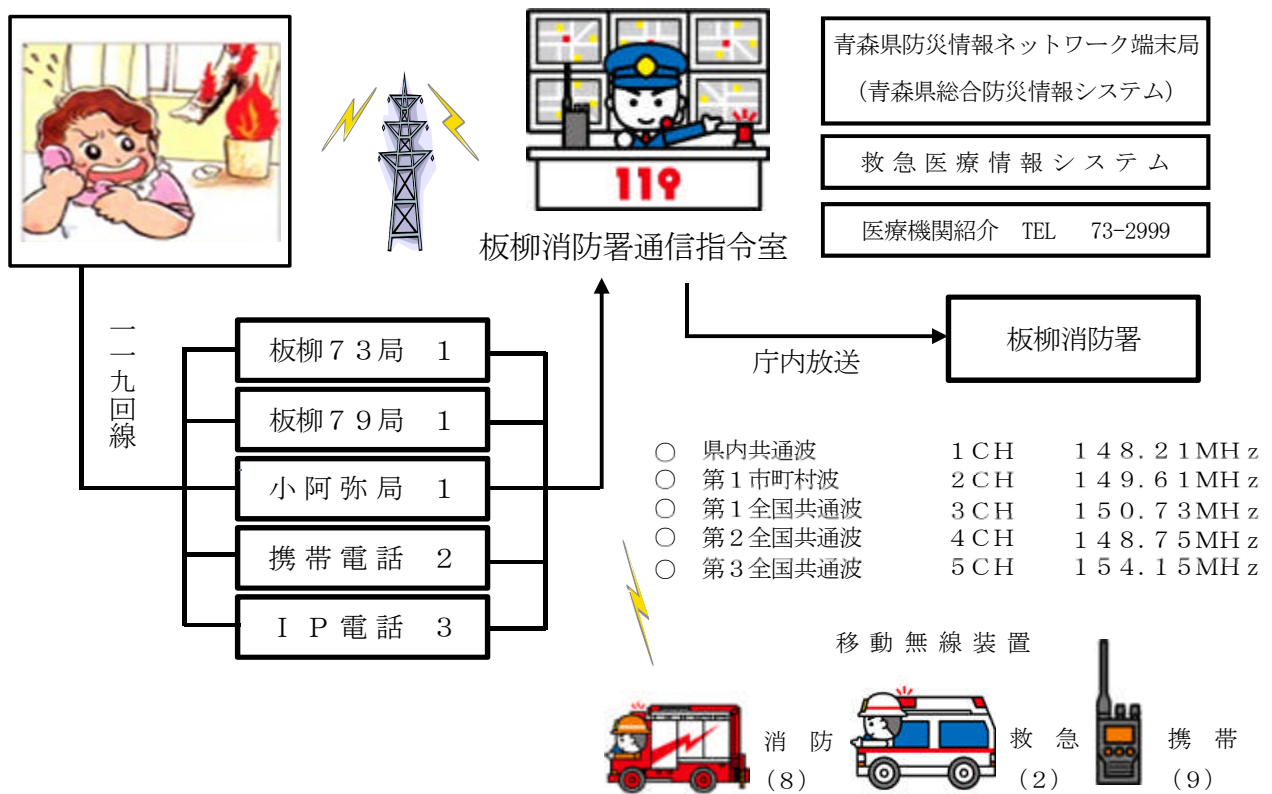
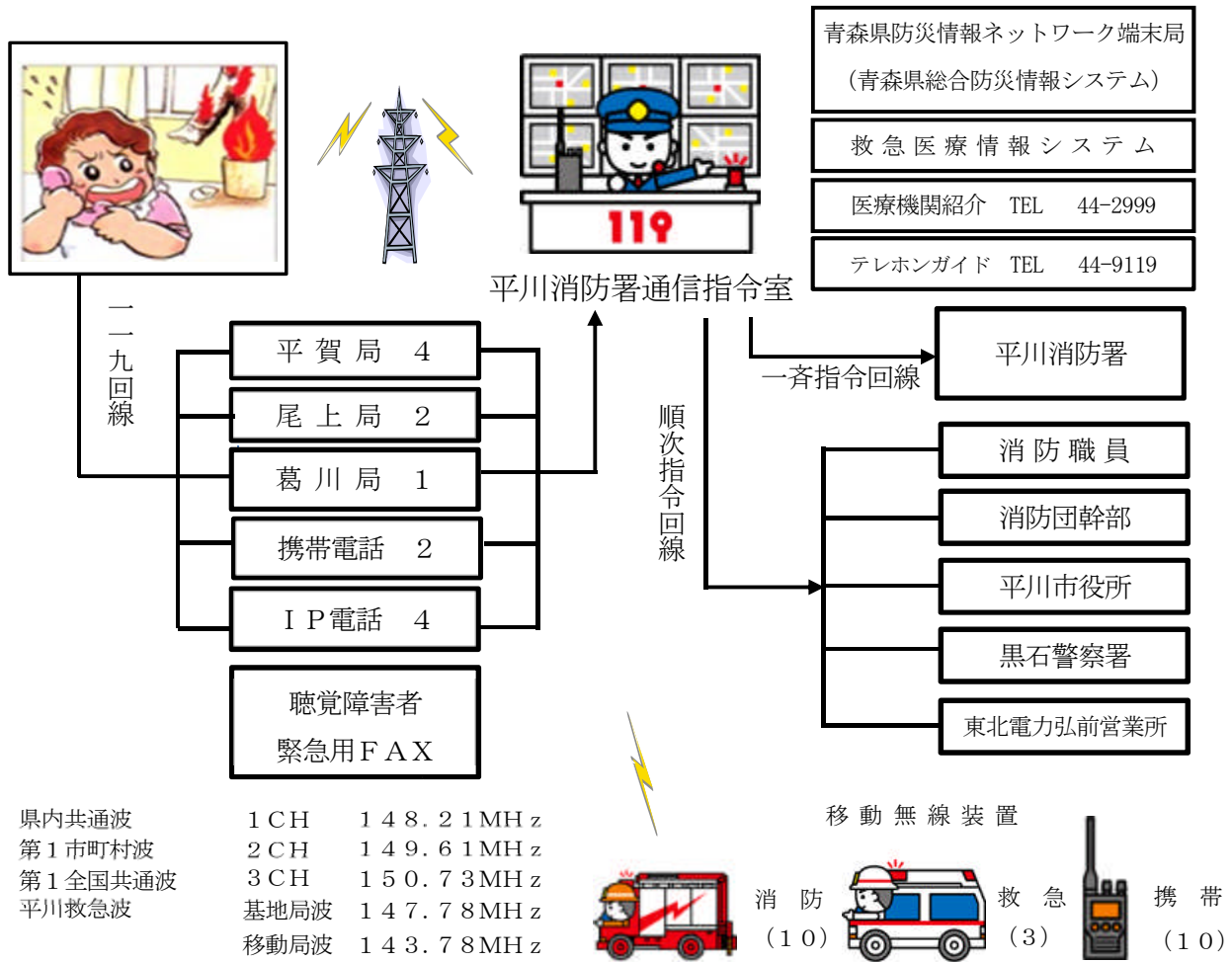
青森県防災情報ネットワーク端末局 (青森県総合防災情報システム)
救急医療情報システム
医療機関紹介 TEL 52-2999
テレホンガイド TEL 53-5119

移動無線装置



署所基地・固定局
(3) (3)

通信設備系統図 (平川・板柳)



通信設備状況

(平成27年4月1日現在)

設置区分 常置場所	有線											無線					線車				県防災情報ネットワーク				携帯電話			
	一	一	一	医	テ	ダ	道	指	指	役	消防救急無線					両	電	衛	防	映	衛	救	指	指				
	九	般	般	療	レ	ム	路	令	令	場	基	固	車	可	携	動	衛	災	像	星	急	揮	指					
	回	回	F	機	ホ	情	公	書	書	直	地	定	載	搬	帯	態	話	情	受	携	車	隊	課					
線	線	A	関	ン	報	団	回	回	通	局	局	移	移	移	管	機	報	信	電	用	用	用						
線	線	X	紹	ガ	F	専	線	線	回	局	局	動	動	動	理	話	端	装	話	用	用	用						
線	線	回	介	イ	A	用	線	線	線	局	局	局	局	局	置	機	末	置	話	用	用	用						
線	線	線	電	ド	X	回	線	線	線	局	局	局	局	局	置	機	末	置	話	用	用	用						
消防本部	通信指令課	39	4	1	1	2	1	1			1	1		12	21	1	1	1	1	1			1					
	本部		3	1									5			2												
弘前消防署管轄	弘前消防署		1	1					1	1			7	1	8	6					1	1						
	藤代分署		1	1					1	1	1	1	3		4	2					1							
	西北分署		1	1					1	1	1	1	4		5	2					1							
	西分署		1	1					1	1	1	1	5		5	3					1							
	目屋分署		1	1					1	1	1	1	3		5	2					1							
東消防署管轄	東消防署		2	1					1	1	1	1	8		10	6					1	1						
	柘形分署		1	1					1	1	1	1	5		5	4					1							
	北分署		1	1					1	1	1	1	3		5	3					1							
	南分署		1	1					1	1	1	1	3		5	3					1							
黒石消防署管轄	黒石消防署	18	5	2	1	30		1	1		1	1	15		18		1	1	1	1	1	1	1					
	田舎館分署		1	1					1	1	1	1	3		2						1							
	山形分署		1	1					1	1	1	1	3		2						1							
平川消防署管轄	平川消防署	13	2	1	1	1			1		1		12	1	10		1	1	1	1		2	1					
	碓ヶ関分署		1	1					1	1	1	1	3		5	2					1							
板柳消防署	8	2	1	1							1		10		9		1	1	1	1		1						
高速道路坂梨トンネル											2																	
弘前市消防団													1															
弘前市役所									1						1													
他の関係機関									4				7		1													
計	78	29	18	4	33	1	2	19	12	4	17	12	100	14	121	34	6	4	4	4	2	16	4	1				
合計	78					122							264		34		18				23							

※ 弘前のテレホンガイドは、消防側2件とNTT側100件の案内ができます。
 ※ 平川のテレホンガイドは、消防側1件とNTT側20件の案内ができます。

119番通報状況（月別）

（平成26年中）

種別 月	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合 計	15,114 (4,080)	274 (138)	8,252 (2,107)	87 (64)	150 (53)	1,341 (614)	2,440 (167)	1,176 (377)	1,394 (560)
1 月	1,193 (323)	15 (8)	692 (161)	6 (4)	15 (9)	125 (45)	105 (15)	113 (31)	122 (50)
2 月	1,037 (262)	1 (1)	643 (138)	6 (6)	7 (2)	76 (40)	139 (10)	64 (28)	101 (37)
3 月	1,086 (261)	6 (2)	652 (127)	4 (2)	9 (2)	91 (39)	152 (13)	81 (29)	91 (47)
4 月	1,334 (386)	94 (44)	690 (187)	11 (7)	6 (4)	121 (44)	155 (16)	138 (29)	119 (55)
5 月	1,286 (365)	44 (25)	689 (196)	10 (8)	9 (5)	125 (51)	221 (6)	64 (31)	124 (43)
6 月	1,306 (338)	37 (13)	664 (174)	9 (9)	13 (6)	100 (58)	289 (6)	70 (29)	124 (43)
7 月	1,276 (369)	13 (7)	719 (216)	7 (5)	13 (3)	111 (50)	173 (16)	131 (30)	109 (42)
8 月	1,226 (275)	14 (8)	682 (87)	8 (6)	44 (11)	140 (62)	129 (17)	67 (32)	142 (52)
9 月	1,271 (377)	16 (12)	688 (220)	8 (7)	6 (2)	92 (39)	223 (16)	134 (40)	104 (41)
10 月	1,462 (379)	4 (2)	674 (190)	7 (3)	6 (2)	117 (72)	381 (22)	138 (36)	135 (52)
11 月	1,316 (359)	17 (7)	668 (204)	5 (3)	5 (4)	107 (42)	305 (22)	103 (29)	106 (48)
12 月	1,321 (386)	13 (9)	791 (207)	6 (4)	17 (3)	136 (72)	168 (8)	73 (33)	117 (50)

（ ）については、携帯電話による通報件数で内書き

1 1 9 番通報状況（時間帯別）

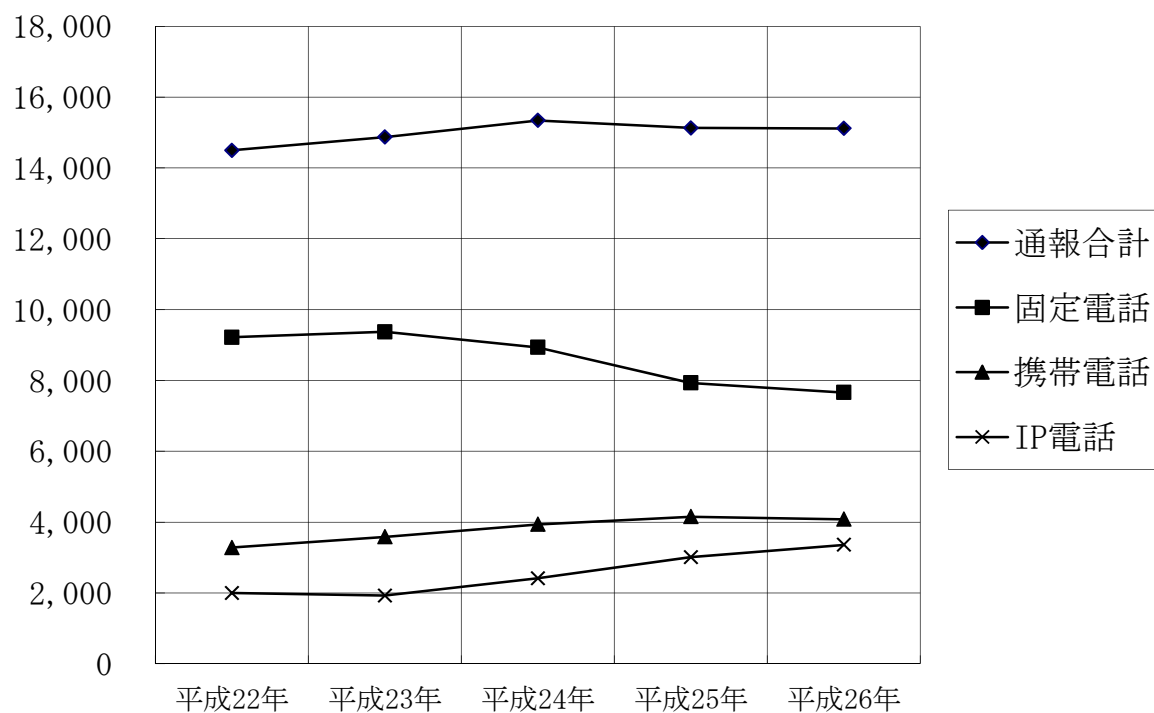
（平成26年中）

種別 時間	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合計	15,114	274	8,252	87	150	1,341	2,440	1,176	1,394
0～1	306	6	208	0	5	46	8	4	29
1～2	215	0	156	1	0	29	0	9	20
2～3	213	3	154	0	1	28	0	5	22
3～4	237	26	145	0	3	32	0	6	25
4～5	215	6	149	0	2	20	0	0	38
5～6	254	2	200	3	6	20	0	0	23
6～7	405	4	311	2	5	39	7	3	34
7～8	605	5	435	6	9	49	27	10	64
8～9	1,127	9	476	14	5	65	194	294	70
9～10	1,203	10	492	6	14	67	400	121	93
10～11	1,472	21	547	6	2	55	548	214	79
11～12	1,012	31	470	4	4	55	151	217	80
12～13	683	34	438	5	4	52	73	7	70
13～14	883	24	395	9	6	61	258	57	73
14～15	1,025	16	413	4	15	68	356	63	90
15～16	920	10	393	5	26	77	187	121	101
16～17	694	7	411	5	6	69	98	14	84
17～18	688	12	452	7	6	82	40	6	83
18～19	646	13	432	3	6	84	52	1	55
19～20	597	11	394	4	6	78	16	3	85
20～21	563	5	392	2	6	70	17	5	66
21～22	443	13	315	0	6	62	2	3	42
22～23	387	5	265	0	5	65	3	4	40
23～24	321	1	209	1	2	68	3	9	28

119番通報件数の推移（5ヶ年間）

年	種類 通報件数	内 訳		
		固定電話	携帯電話	IP電話
平成22年	14,495	9,217	3,281	1,997
平成23年	14,873	9,370	3,581	1,922
平成24年	15,342	8,931	3,934	2,410
平成25年	15,130	7,930	4,152	3,009
平成26年	15,114	7,660	4,080	3,356

※ 平成24年～26年通報件数にはFAXでの119番通報訓練各67件、39件、18件を含む



医療機関紹介状況（科目別・月別）

（平成26年中）

種別 月	合 計	内 科	外 科	小 児 科	眼 科	歯 科	耳 鼻 科	皮 膚 科	婦 人 科	精 神 科	泌 尿 器 科
合計	16,656	6,397	4,773	4,654	356	179	134	61	33	44	25
1月	1,664	723	401	434	44	27	14	5	4	5	7
2月	1,340	553	303	446	14	8	7	5	1	3	0
3月	1,611	647	335	567	26	5	14	4	2	9	2
4月	1,161	451	317	327	27	17	8	5	2	6	1
5月	1,537	557	471	402	49	19	14	7	10	5	3
6月	1,209	466	404	299	24	7	4	3	0	2	0
7月	1,263	440	444	326	23	15	7	5	0	2	1
8月	1,585	560	473	450	42	27	13	11	3	4	2
9月	1,189	420	422	293	24	6	13	4	2	3	2
10月	1,120	397	391	269	30	12	12	3	4	0	2
11月	1,445	541	412	415	29	17	16	4	3	5	3
12月	1,532	642	400	426	24	19	12	5	2	0	2

医療機関紹介状況（5ヶ年間）

年別	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
件数	14,621	14,282	14,046	16,098	16,656

火 災



平成26年における火災概要

平成26年（1月～12月）における当事務組合管内の火災件数は**119**件で、前年に比べ**14**件増加した。

火災種別ごとでは、建物火災**61**件（前年75件）、林野火災**7**件（前年0件）、車両火災**10**件（前年12件）、その他火災**41**件（前年18件）となっている。

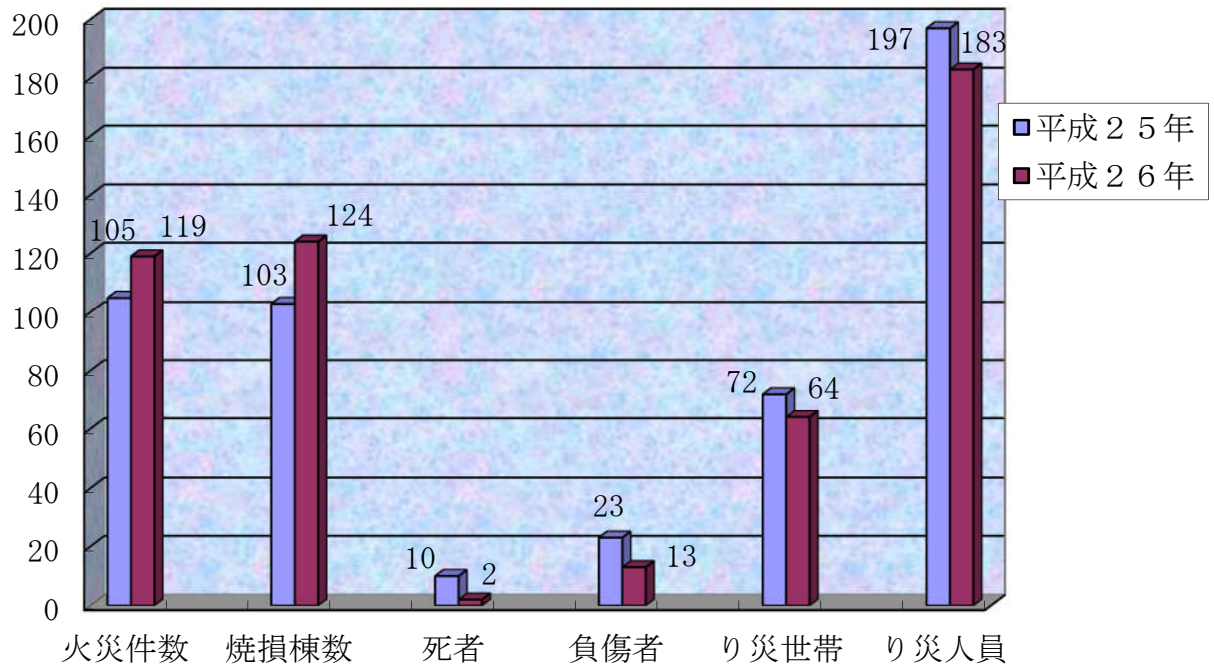
死者は**2**人（前年10人）、負傷者**13**人（前年23人）となっている。

平成26年の火災は全ての区分において前年の値より減少している。

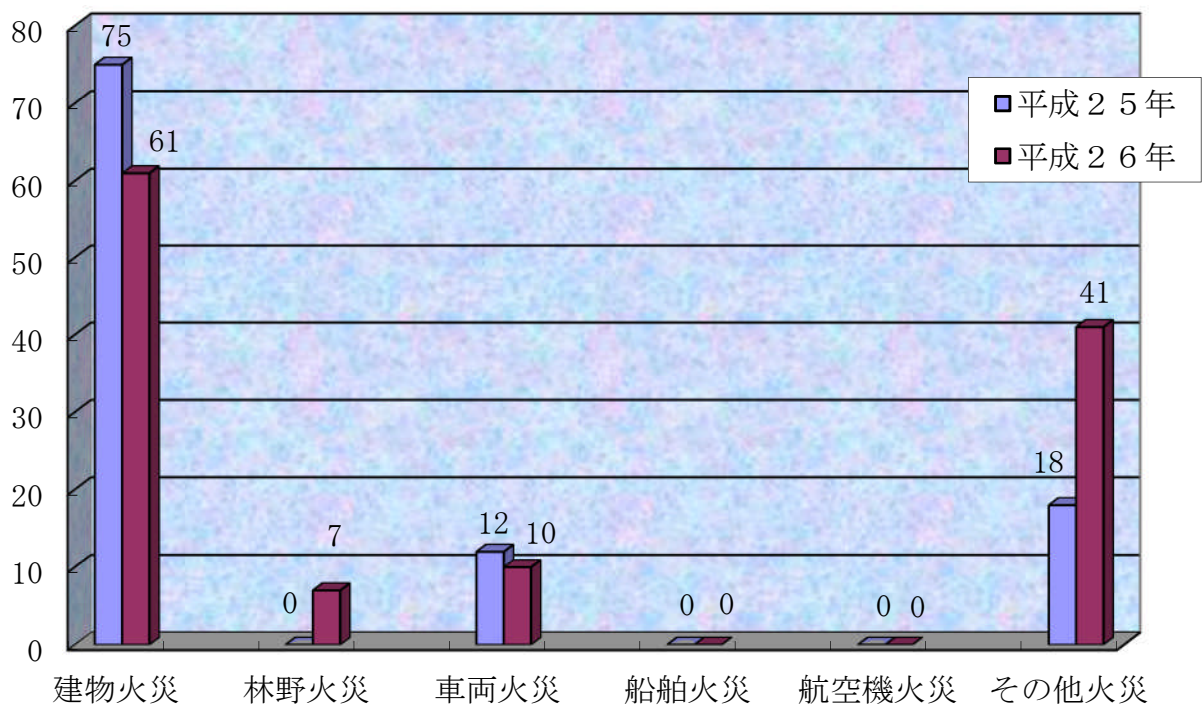
区 分	平成26年 (A)	平成25年 (B)	増減 (C) 「(A) - (B)」
火 災 件 数 (件)	119	105	14
建 物	61	75	△14
林 野	7	0	7
車 両	10	12	△2
船 舶	0	0	
航 空 機	0	0	
そ の 他	41	18	23
焼 損 棟 数 (棟)	124	103	21
全 焼	43	25	18
半 焼	16	9	7
部 分 焼	33	23	10
ぼ や	32	46	△14
建物焼損床面積 (㎡)	6,804	4,569	2,235
建物焼損表面積 (㎡)	556	354	202
林野焼損面積 (a)	2,307	0	2,307
死 者 (人)	2	10	△8
負 傷 者 (人)	13	23	△10
り 災 世 帯 数 (世帯)	64	72	8
全 損	22	25	△3
半 損	2	5	△3
小 損	40	42	△2
り 災 人 員 (人)	183	197	△14
損 害 額 (千円)	334,210	200,258	133,952
建 物	272,223	198,009	74,214
林 野	55,649	0	55,649
車 両	4,019	1,885	2,134
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	2,319	364	1,955

※数値は8市町村合算の値。

火災の概況



火災の種別

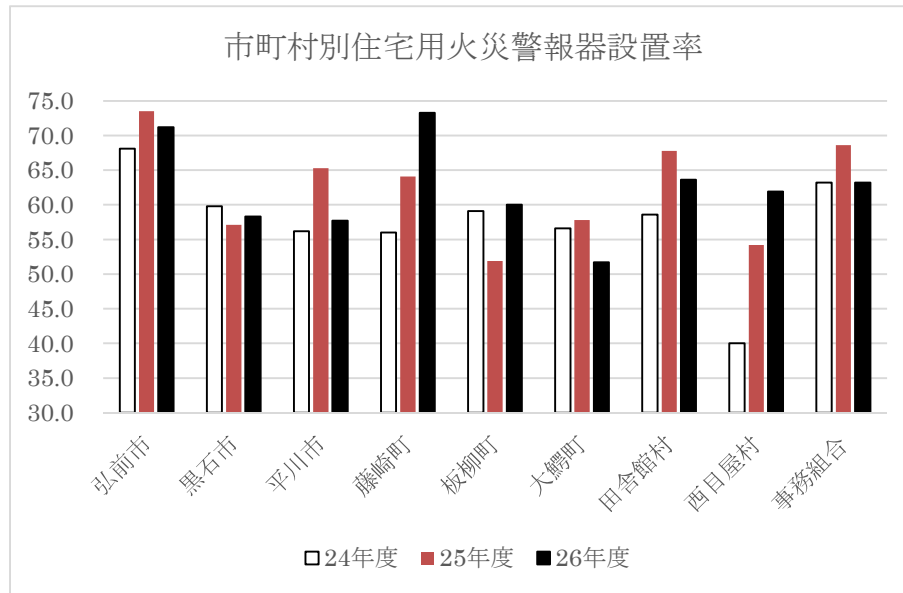


住宅用火災警報器の普及

構成市町村における、住宅用火災警報器の設置調査の結果、設置率は63.2%となっています。

構成市町村		弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村	計
26	調査世帯数	52	36	26	30	15	29	22	21	231
	設置世帯数	37	21	15	22	9	15	14	13	146
	設置率	71.2%	58.3%	57.7%	73.3%	60.0%	51.7%	63.6%	61.9%	63.2%
25	調査世帯数	3,826	772	933	309	135	237	211	24	6,447
	設置世帯数	2,811	441	609	198	70	137	143	13	4,422
	設置率	73.5%	57.1%	65.3%	64.1%	51.9%	57.8%	67.8%	54.2%	68.6%
24	調査世帯数	3,466	328	548	284	1,637	113	384	25	6,785
	設置世帯数	2,361	196	308	159	968	64	225	10	4,291
	設置率	68.1%	59.8%	56.2%	56.0%	59.1%	56.6%	58.6%	40.0%	63.2%

※ 平成26年度より調査方法を変更しております。



奏功事例

- 1 夕食の準備のため、ガスコンロに鍋をかけていたのを忘れたため煙が発生。警報音に気づいた近隣住民が119番通報したため、火災を免れた。
- 2 居間のストーブへ給油する際に火災が発生。在宅していた住民は警報音により火災に気づいたため、自力で避難し一命を取り留めた。
- 3 アパート住民がガステーブルに鍋をかけていたのを忘れて外出したため、煙が発生し寝室に設置していた警報器が鳴動。同じアパートの住民が警報音を聞き119番通報したため、火災には至らなかった。

市町村別火災件数等の推移（5ヶ年間）

区分 市町村別	年 別	火災件数					焼損棟数								り災状況			死傷者		焼損面積		損害額（千円）							
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災
								全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損										
弘前市	22年	53	36	1	7	9	47	6	2	9	12	5	3	4	6	27	6	4	17	79	3(1)	14	1,589	20	83,884	82,596		768	520
	23年	44	32	2	3	7	41	5		11	15	5		3	2	36	6	3	27	103	3(2)	8	1,184	16	77,348	76,868		472	8
	24年	68	46		11	11	68	13	4	10	13	15	3	1	9	43	15	4	24	123	8(4)	15	4,605		182,420	181,576		387	457
	25年	55	35		8	12	47	5	2	5	12	5	2	4	12	26	8	1	17	58	5(2)	12	1,843		63,182	61,810		1140	232
	26年	45	26	1	6	12	48	4	2	10	7	9	3	8	5	27	8	2	17	74	1	2(1)	2,341	330	113,723	105,404	6,354	1,606	359
黒石市	22年	15	12	2	1		18	1	2	4	5	3		3		10	2	1	7	33	1(1)	3	2,026	46	35,195	35,155		40	
	23年	16	14	1	1		24	3	2	10	3	2	1	2	1	22	3	4	15	68	4(1)	6	834	24	20,960	20,530		430	
	24年	15	12	2	1		16	3		3	3	1	1	3	3	11	4	1	6	28	1(1)	6	1,119	19	33,619	20,124		8,286	5,209
	25年	23	18		2	3	28	6	2	5	8	3		1	3	20	10	3	7	57	2(1)	4	1,420		47,943	47,742		200	1
	26年	18	10	3	2	3	17	3		4	3	2	1	3	1	10	4		6	26			759	317	47,567	26,584	18,678	2,181	124
平川市	22年	8	4		1	3	6	1	1	1	1	1		1		4	1	1	2	16	1	1	505		8,668	8,582			86
	23年	9	5			4	23	1	18		1		1		2	3	1	1	1	11			186		14,232	14,232			
	24年	18	12	1	4	1	19	2		5	2	6			4	10	3		7	24	2(1)	2	1,425	4	31,308	30,941	84	216	67
	25年	12	9		2	1	10	3		1	5				1	8	3		5	25		4	718		45,120	44,445		545	130
	26年	23	10	1	1	11	19	3	1	2	3	4	5	1		9	4		5	34		5	2,600	10	92,329	91,256	291	79	702
藤崎町	22年	8	6		1	1	6	1			3	2				1	1			1		2	511		32,291	31,971		320	
	23年	7	4		1	2	4		1		1		1	1	2	1		1	7		1	129		7,462	5,419		1,980	63	
	24年	6	6				7		1	1	3		1	1	2		1	1	8			281		12,341	12,341				
	25年	3	1			2	1			1						1		1	2	1(1)			1		9	8			1
	26年	8	5		1	2	5			1	2	2				4		4	9				136		11,036	10,336		260	44

市町 村別	区分 年 別	火災件数					り災状況								死傷者			焼損面積		損害額 (千円)									
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災
								全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損										
板柳町	22年	8	7		1		14	3	1	4	3			2	1	7	3	2	2	24	2		573		23,651	23,623		28	
	23年	4	2		1	1	2	1	1							2	2			2			240		6,381	6,311		70	
	24年	6	6				10		2		3	3		1	1	5	1	1	3	16			1,530		34,250	34,250			
	25年	3	3				3				2	1				2			2	6			45		418	418			
	26年	7	4			3	7			2	1	2	1		1	3			3	14			131		1,784	1,783		1	
大鰐町	22年	5	3	1		1	4	2			1			1	2	1		1	4			476	4	45,694	45,694				
	23年	4	3	1			3				1		1	1	1			1	4			6	3	258	165	93			
	24年	4	3		1		7		1			3		2	1	1		1		1	1	1,053		37,127	35,127		2,000		
	25年	5	5				9	1	2	3	2		1			8	2	1	5	29	2	1	475		36,692	36,692			
	26年	5	3	2			20	4	1		3	7	2		3	8	5		3	18	1		1,104	1,650	62,442	32,211	30,231		
田舎館村	22年	6	5		1		5	1			2			2	3	1		2	8	1		121		1,277	1,276		1		
	23年	7	7				12		1	2		6		2	1	2		1	1	11		3	566		6,964	6,964			
	24年	6	5			1	5				1	2	1		1			1	4			376		4,450	4,443		7		
	25年	3	3				4	1		3					6	2		4	17		1	398		6,520	6,520				
	26年	13	3			10	8	1		1	1	2		1	2	3	1		2	8			229		5,329	4,568		761	
西目屋村	22年	0					0								0										0				
	23年	0					0								0										0				
	24年	1	1				1	1							1	1			1	1		217		3,022	3,022				
	25年	1	1				1			1					1			1	3		1	23		374	374				
	26年	0					0								0										0				

※ 死傷者欄中の () 内は放火自殺者数

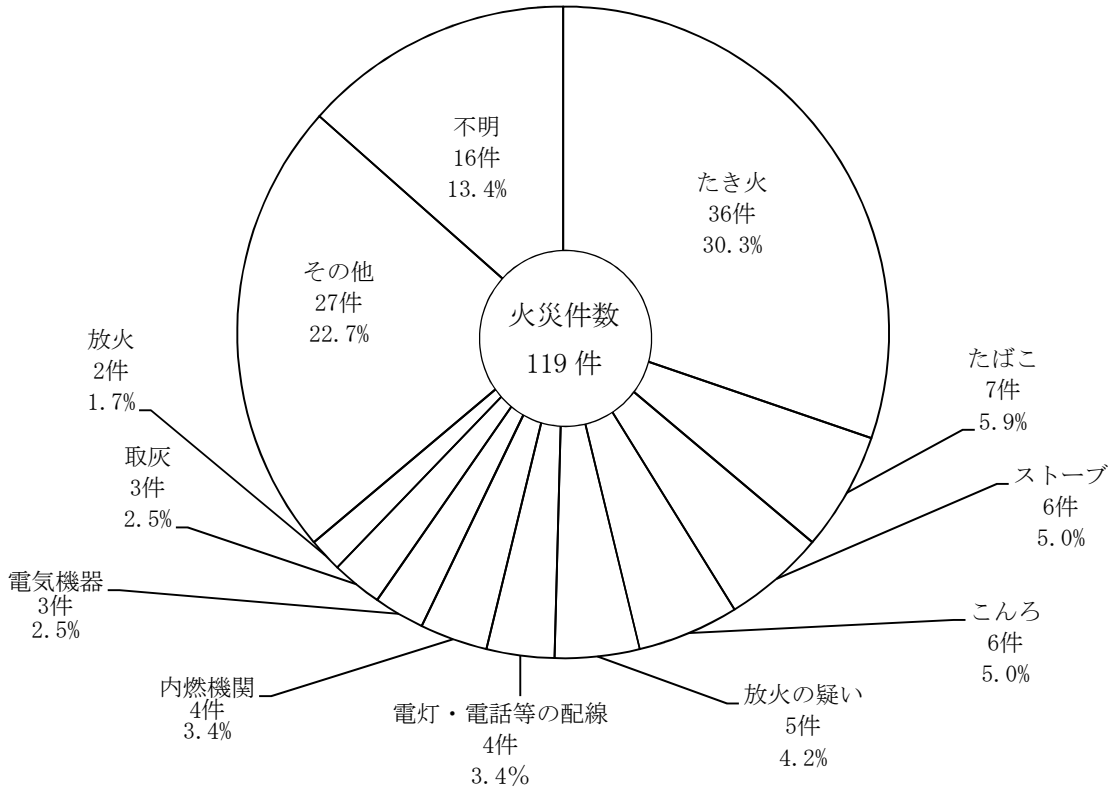
管内火災件数等の推移（5ヶ年間）

区分 年別	火災件数					焼損棟数								り災状況			死傷者		焼損面積		損害額（千円）							
	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人員	死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (a)	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
							全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや		全損	半損	小損										
22年	103	73	4	12	14	140	15	46	18	24	12	5	10	10	54	15	8	31	165	8 (2)	20	5,801	70	230,660	228,897	0	1,157	606
23年	91	67	4	6	14	109	10	23	23	21	13	2	9	8	68	13	9	46	206	7 (3)	18	3,145	43	133,605	130,489	93	2,952	71
24年	124	91	3	17	13	133	19	7	19	23	33	5	8	19	74	24	8	42	205	12 (6)	24	10,606	23	338,537	321,824	84	10,889	5,740
25年	105	75	0	12	18	103	16	6	18	30	9	3	5	16	72	25	5	42	197	10 (4)	23	4,923	0	200,258	198,009	0	1,885	364
26年	119	61	7	10	41	124	15	4	20	20	28	12	13	12	64	22	2	40	183	2	13 (1)	7,360	2,307	334,209	271,790	55,584	4,322	2,513

※ 死傷者欄中の（ ）内は放火自殺者数

出火原因の状況

火災件数119件の出火原因は、たき火によるものが36件と最も多く、次いで、たばこ、ストーブ、こんろの順となっている。



平成26年	
火災件数	119
原因別	
たき火	36
たばこ	7
ストーブ	6
こんろ	6
放火の疑い	5
電灯・電話等の配線	4
内燃機関	4
電気機器	3
取灰	3
放火	2
その他	27
不明	16

平成25年	
火災件数	105
原因別	
たき火	16
ストーブ	10
たばこ	8
こんろ	7
電灯・電話等の配線	5
火花	4
放火	4
ボイラー	3
放火の疑い	2
取灰	2
その他	31
不明	13

平成24年	
火災件数	124
原因別	
ストーブ	16
たき火	11
たばこ	7
こんろ	7
取灰	4
灯火	4
放火の疑い	4
電灯・電話等の配線	4
放火	3
火の粉	3
その他等	38
不明	23

平成23年	
火災件数	91
原因別	
たき火	11
たばこ	8
放火	8
こんろ	7
灯火	6
ストーブ	4
電気機器	3
煙突	3
放火の疑い	2
電灯・電話等の配線	2
その他等	25
不明	12

月別発生状況

火災件数は119件で、月ごとにみると4月が49件と最も多く、2月が1件と最も少なくなっている。

区分 月別	火災 件 数	火災の種別				焼 損 棟 数	建 物 焼 損 面 積	林 野 焼 損 面 積	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者 数	負 傷 者 数	損 害 額
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災								
合計	119 件	61 件	7 件	10 件	41 件	124 棟	7,360 ㎡	2,307 a	64 世帯	183 人	2 人	13 人	334,210 千円
1月	6	6				13	862		9	25		3	28,127
2月	1			1									1,022
3月	4	3		1		3	89		6	9			22,040
4月	49	18	6	1	24	50	2,302	743	20	58	2	3	98,205
5月	13	5		3	5	13	606		7	23		2	24,664
6月	8	4	1	1	2	8	2,014	1,564	4	13		2	69,721
7月	10	5			5	7	223		3	8			33,363
8月	3	2		1		3	195		2	8		1	13,331
9月	5	3			2	7	89		1	5			7,005
10月	3	2			1	2	9		1	4		1	411
11月	9	8			1	10	756		5	8		1	29,915
12月	8	5		2	1	8	215		6	22			6,406

市町村別、月別の火災件数

火災件数119件中、弘前市が45件で37.8%を占め、次いで、平川市が23件で19.3%、黒石市が18件で15.1%となっている。

市町村別 月別	火 件	災 数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	119		45	18	23	8	7	5	13	0
1 月	6		3	1	1	1				
2 月	1		1							
3 月	4		3		1					
4 月	49		16	7	9	4	5	2	6	
5 月	13		6	2	1	1			3	
6 月	8		2	1	4			1		
7 月	10		2	1	3	1	1		2	
8 月	3			1	2					
9 月	5		4						1	
10 月	3		2		1					
11 月	9		4	2	1			1	1	
12 月	8		2	3		1	1	1		

市町村別、曜日別の火災件数

火災件数119件中、日曜日の発生が24件と最も多く、土曜日の発生件数が10件と少なくなっている。

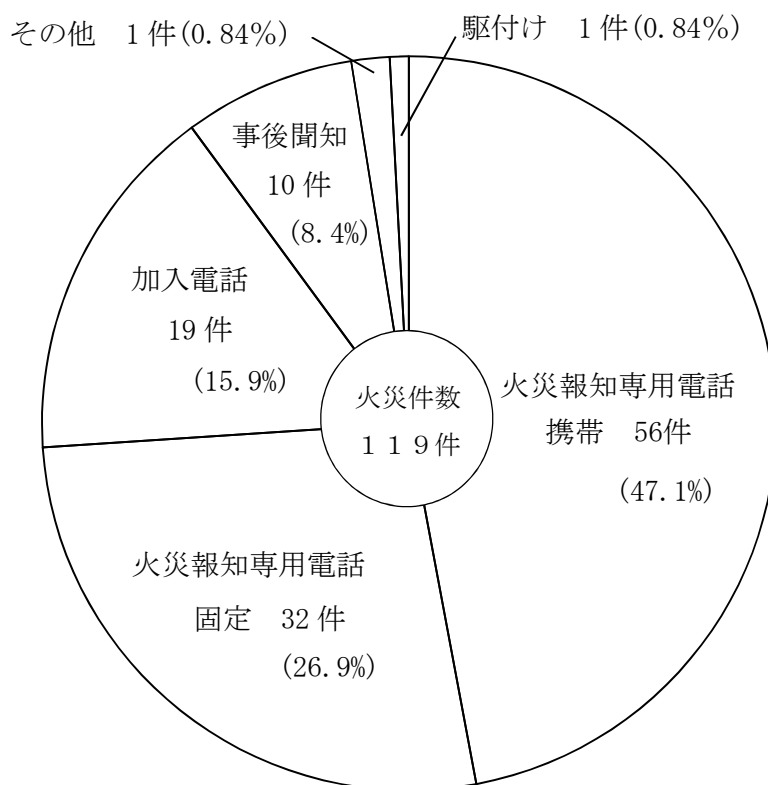
市町村別 月別	火 件	災 数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	119		45	18	23	8	7	5	13	0
日	24		10	5	3	2	1	1	2	
月	22		10	1	4		4		3	
火	15		5	3	3	1		1	2	
水	17		8		4	2			3	
木	18		6	4	3	2	1	1	1	
金	13		1	4	4		1	1	2	
土	10		5	1	2	1		1		
不明	0									

市町村別、時間帯別の火災件数

時間帯別の火災発生状況は、10時から14時の間が最も多くなっている。

市町村別 時間帯	火災 件数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合計 (件)	119	45	18	23	8	7	5	13	0
0～2	3							3	
2～4	4	2		1				1	
4～6	4	1			1			2	
6～8	4		2		1	1			
8～10	11	5		3		1	2		
10～12	21	10	5	2	1	1	1	1	
12～14	21	6	4	7	1	1	1	1	
14～16	15	6	1	4	2	1		1	
16～18	16	5	4	3	1	2	1		
18～20	6	3	2	1					
20～22	6	3		2	1				
22～24	4	1						3	
不明	4	3						1	

覚知別火災件数



覚知別 市町村別	火災件数	火災報知専用電話		加入電話		駆付け	事後聞知	その他
		固定	携帯	固定	携帯			
合計 (件)	(IP) 119 (5)	(IP) 32 (5)	56	13	6	1	10	1
弘前市	45 (1)	9 (1)	26	5			5	
黒石市	18 (1)	7 (1)	9	1			1	
平川市	23 (1)	9 (1)	6	3	3		2	
藤崎町	8 (1)	4 (1)	4					
板柳町	7	1	2	3	1			
大鱈町	5 (1)	2 (1)	2		1			
田舎館村	13		7	1	1	1	2	1
西目屋村	0							

※ IP電話とは、インターネット回線を利用した電話のことで、現在はソフトバンク、KDDI、NTTひかり電話の3社が接続されている。

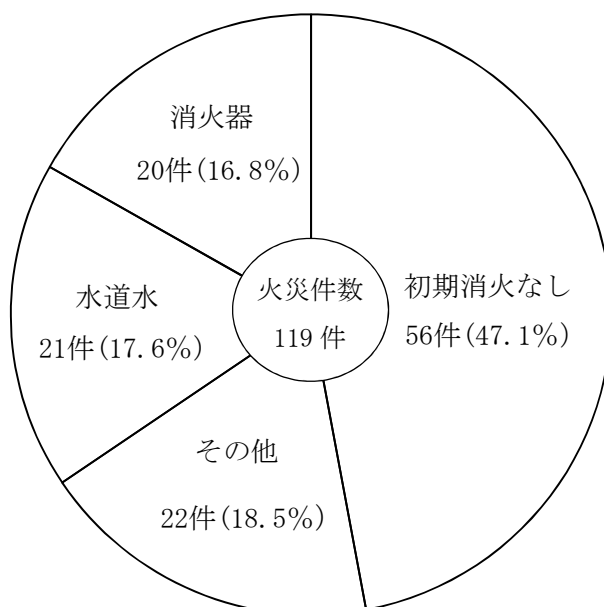
火災種別ごとの初期消火状況

火災件数**119**件中、初期消火が実施された火災は**63**件（建物火災35件、車両火災8件、その他火災17件）で、使用された器具等は消火器が**20**件（建物火災12件、車両火災4件、その他火災4件）、水道水が**21**件（建物火災16件、その他火災5件）となっている。

初期消火が実施された火災で、消火に成功した件数は**22**件（建物火災14件、車両火災1件、その他火災7件）である。

区分 火災種別	火災 件数 件	初期消火実施件数					初期消火成功件数					初期消火なし	
		計 件	内 訳			実施率	計 件	内 訳			成功率	計 件	未実施率
			消火器 件	水道水 件	その他 件			消火器 件	水道水 件	その他 件			
合 計	119	63	20	21	22	52.9%	22	9	10	3	34.9%	56	47.1%
建物火災	61	35	12	16	7	57.4%	14	6	6	2	40.0%	26	42.6%
林野火災	7	3			3	42.9%	0				%	4	57.1%
車両火災	10	8	4		4	80.0%	1	1			12.5%	2	20.0%
その他火災	41	17	4	5	8	41.5%	7	2	4	1	41.2%	24	58.5%

初期消火の状況



救 急



救急業務の概況

平成 26 年中の組合管内の出動件数は、10,175 件、搬送人員は 9,380 人で前年に比べ、出動件数が 120 件 (1.2%)、搬送人員が 79 人 (0.8%) とそれぞれ減少している。

このことは、管内で一日平均 27.9 件、約 52 分に 1 回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約 32 人に 1 人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとに見ると、出動件数では第 1 位が急病によるもので 6,178 件、第 2 位が転院搬送 1,469 件、第 3 位が一般負傷 1,380 件、第 4 位が交通事故 705 件となっている。また、搬送人員では第 1 位が急病 5,636 人、第 2 位が転院搬送 1,467 人、第 3 位が一般負傷 1,284 人、第 4 位が交通事故 731 人となっている。

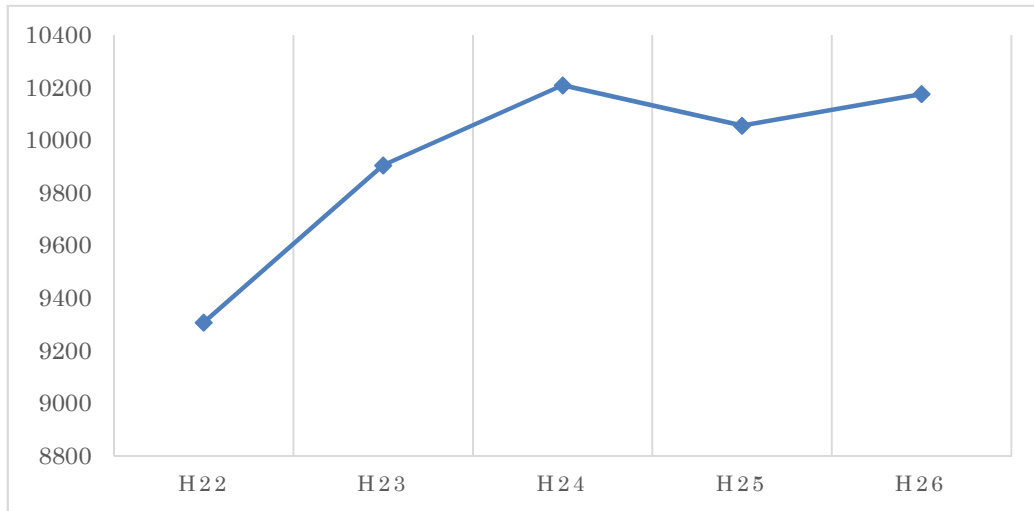
搬送された 9,380 人の傷病程度の内訳は、死亡 274 人 (2.9%)、重症 1,961 人 (20.9%)、中等症 4,039 人 (43.1%)、軽症 3,106 人 (33.1%) となっている。

医療機関等へ搬送された 9,380 人のうち、92.7%にあたる 8,697 人が救急病院及び救急診療所 (以下「医療機関等」という。) へ、7.3%にあたる 683 人が救急病院等以外の医療機関へ搬送されている。また、搬送人員の 98.5%にあたる 9,240 人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの 1.5%にあたる 140 人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較 (対前年比)

署別	件数 年別	件 数		増 減
		H 26 年	H 25 年	
合 計		10,175	10,055	120
弘 前 消 防 署		1,761	1,689	72
藤 代 分 署		1,084	1,045	39
西 北 分 署		249	236	13
西 分 署		525	529	△4
目 屋 分 署		154	118	36
東 消 防 署		1,521	1,385	136
枅 形 分 署		1,320	1,312	8
北 分 署		386	386	0
南 分 署		400	449	△49
黒 石 消 防 署		932	972	△40
山 形 分 署		154	172	△18
田 舎 館 分 署		362	364	△2
平 川 消 防 署		738	790	△52
碓 ヶ 関 分 署		127	131	△4
板 柳 消 防 署		462	477	△15

救急出動件数の推移（5ヶ年間）



年 別	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H26 年
出件数	9,306	9,904	10,208	10,055	10,175
対前年増減	417	598	304	△153	120

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鱈 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
	H 26 年	10,175	6,580	1,207	933	382	460	294	215	90	12
H 25 年	10,055	6,342	1,253	958	390	469	330	233	63	17	0
増 減	120	238	△46	△25	△8	△9	△36	△18	27	△5	2

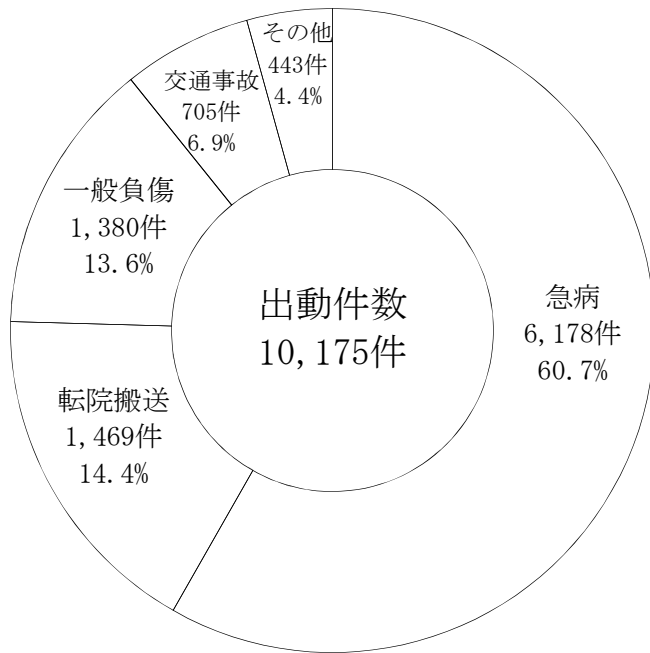
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
	区分	合計											転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	10,175	71		7	705	60	64	1,380	34	127	6,178	1,469	1	79
	搬送人員	9,380	11		4	731	60	64	1,284	30	92	5,636	1,467	0	1
弘前市	出動件数	6,580	28		2	406	30	46	845	22	74	3,872	1,202	1	52
	搬送人員	6,047	6		2	414	30	47	777	18	55	3,498	1,200	0	0
黒石市	出動件数	1,207	11		2	105	7	6	175	7	17	740	122		15
	搬送人員	1,130	0		1	109	6	5	169	7	13	697	122		1
平川市	出動件数	933	17		2	58	7	2	147	3	16	663	16		2
	搬送人員	867	5		1	60	7	2	141	3	13	619	16		0
藤崎町	出動件数	382	4			45	2	4	47	1	5	230	42		2
	搬送人員	356	0			47	3	4	41	1	3	215	42		0
板柳町	出動件数	460	3			39	4	2	64		6	281	56		5
	搬送人員	438	0			46	4	2	62		2	266	56		0
大鰐町	出動件数	294	4			16	2	3	61	1	3	180	24		
	搬送人員	262	0			17	2	3	53	1	3	159	24		
田舎館村	出動件数	215	3		1	25	3	1	25		4	144	7		2
	搬送人員	203	0		0	27	3	1	24		3	138	7		0
西目屋村	出動件数	90				3	5		15		2	65			
	搬送人員	66				3	5		16		0	42			
高速道路	出動件数	12	1			6			1			3			1
	搬送人員	7	0			4			1			2			0
管外	出動件数	2				2									
	搬送人員	4				4									

署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別											その他		
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	
合計	出動件数	10,175	71		7	705	60	64	1,380	34	127	6,178	1,469	1	79	
	搬送人員	9,380	11		4	731	60	64	1,284	30	92	5,636	1,467	0	1	
弘前消防署	出動件数	1,761	11		1	99	6	9	227	7	18	951	413		19	
	搬送人員	1,612	1		1	99	6	9	210	7	15	852	412		0	
藤代分署	出動件数	1,084	8			63	3	9	126	2	14	684	167		8	
	搬送人員	1,014	3			72	3	9	116	2	9	633	167		0	
西北分署	出動件数	249	1			16			51	1	3	173	4			
	搬送人員	239	0			27			48		3	157	4			
西分署	出動件数	525	1			32	5	7	84		3	354	38		1	
	搬送人員	493				32	5	8	77		1	332	38		0	
目屋分署	出動件数	154				4	4		25		2	118	1			
	搬送人員	124				4	4		25			90	1			
東消防署	出動件数	1,521	20			110	11	9	185	4	18	839	312		13	
	搬送人員	1,368	4			104	11	9	171	3	11	744	311		0	
枡形分署	出動件数	1,320	5		1	85	6	8	158	6	21	770	249	1	10	
	搬送人員	1,196	0		1	81	6	8	143	5	18	685	249		0	
北分署	出動件数	386	2			41	4	4	47	1	6	242	39			
	搬送人員	366	0			46	5	4	41	1	4	226	39			
南分署	出動件数	400	3			27	2	7	68	3	3	234	50		3	
	搬送人員	365	2			26	2	7	60	2	3	213	50		0	
黒石消防署	出動件数	932	12			81	7	5	130	4	14	572	98		9	
	搬送人員	874	1			87	6	5	128	4	10	534	98		1	
山形分署	出動件数	154	2		1	13			23		2	107	2		4	
	搬送人員	141	0		0	13			21		2	103	2		0	
田舎館分署	出動件数	362	4		2	39	4	2	48	2	4	226	27		4	
	搬送人員	343	0		1	42	4	1	46	2	3	217	27		0	
平川消防署	出動件数	738	2		2	49	3	2	122	4	11	528	14		1	
	搬送人員	689	0		1	49	3	2	115	4	9	492	14		0	
碓ヶ関分署	出動件数	127				6	1		18		2	95	4		1	
	搬送人員	119				6	1		18		2	88	4		0	
板柳消防署	出動件数	462				40	4	2	68		6	285	51		6	
	搬送人員	437				43	4	2	65		2	270	51		0	

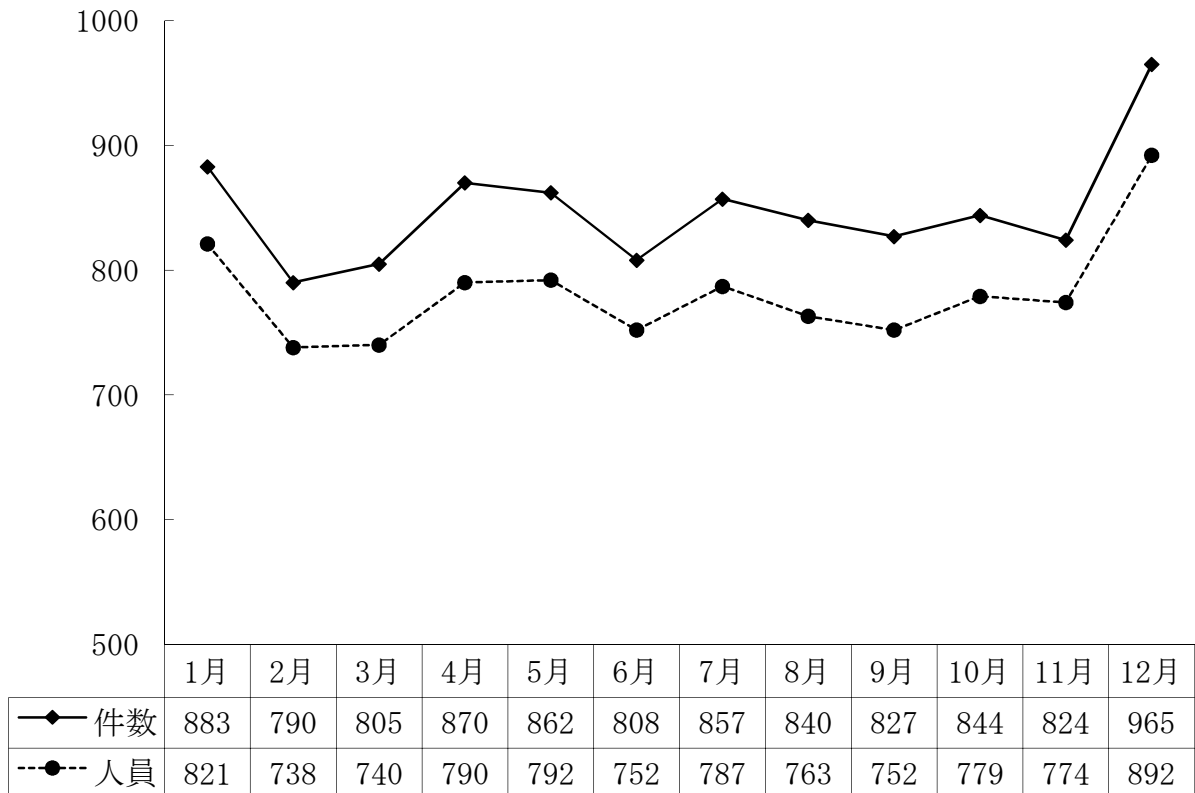
事故種別救急出動件数



その他 443 件の
内訳

1 自損行為	127 件
2 労働災害	60 件
3 火災	71 件
4 運動競技	64 件
5 加害	34 件
6 水難	7 件
7 自然災害	0 件
8 その他	80 件

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

覚知別 \ 事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	10,175	71		7	705	60	64	1,380	34	127	6,178	1,549
自己覚知	30	1		1	22			2			1	3
専用電話	8,359	62		2	536	52	64	1,248	23	96	5,775	501
加入電話	1,665	8		4	134	8		102	10	31	329	1,039
駆け付け	104				7			24			67	6
警察電話	9				3			2	1		3	
その他	8				3			2			3	

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要時間 \ 事故種別	合計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
合計	9,380	2	443	3,175	5,401	345	14
急病	5,636	0	178	1,736	3,551	167	4
交通	731	0	21	238	439	28	5
一般負傷	1,284	0	35	371	806	70	2
その他	1,729	2	209	830	605	80	3

事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

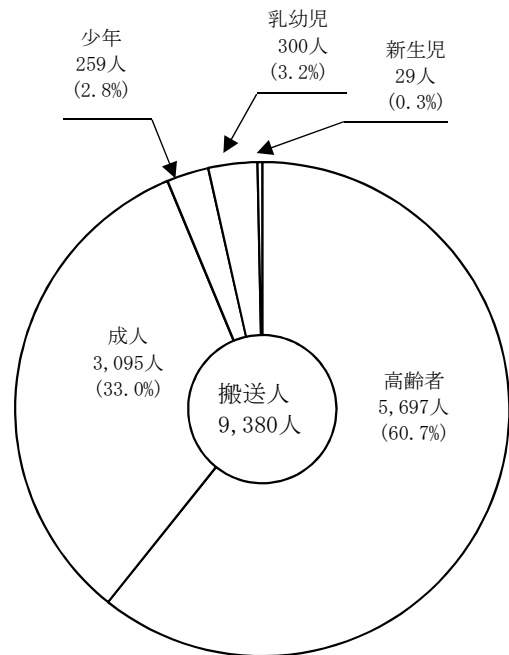
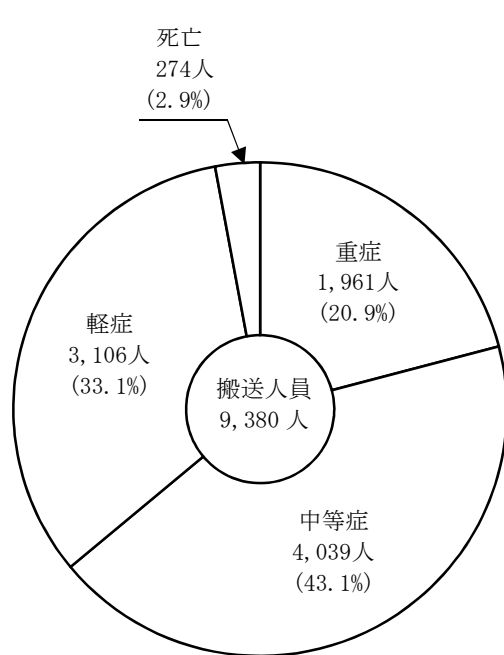
年齢区分	事故種別		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
	傷病程度														
合 計	死 亡		274			2	3	3		30		20	213	3	
	重 症		1,961	1			43	12	6	248	2	22	980	647	
	中 等 症		4,039	9		1	171	21	14	484	8	39	2,529	763	
	軽 症		3,106	1		1	514	24	44	522	20	11	1,914	55	
	そ の 他														
	計		9,380	11		4	731	60	64	1,284	30	92	5,636	1,468	
新 生 児	死 亡														
	重 症		6										1	5	
	中 等 症		21										5	16	
	軽 症		2				1						1		
	そ の 他														
	計		29				1						7	21	
乳 幼 児	死 亡		1										1		
	重 症		8				1			1				6	
	中 等 症		111			1	1			13			77	19	
	軽 症		180				25			35	1		118	1	
	そ の 他														
	計		300			1	27			49	1		196	26	
少 年	死 亡		1							1					
	重 症		13				1			5		2		4	
	中 等 症		84	1			16			7		1	31	16	
	軽 症		161			1	50			31	29	1	48	1	
	そ の 他														
	計		259	1		1	67			43	43	1	3	79	21
成 人	死 亡		48			2		3				12	31		
	重 症		462				15	10	1	42	2	14	191	187	
	中 等 症		1,242	5			101	19	6	130	6	34	693	248	
	軽 症		1,343				305	22	12	165	13	9	796	21	
	そ の 他														
	計		3,095	5		2	421	54	19	337	21	69	1,711	456	
高 齢 者	死 亡		224				3			29		8	181	3	
	重 症		1,472	1			26	2		204		6	788	445	
	中 等 症		2,581	3			53	2	1	329	2	4	1,723	464	
	軽 症		1,420	1			133	2	1	293	5	2	951	32	
	そ の 他														
	計		5,697	5			215	6	2	855	7	20	3,643	944	

※○新生児・・・生後28日未満
 ○乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満
 ○少年・・・満7歳以上満18歳未満
 ○成人・・・満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者・・・満65歳以上

※○死 亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員



※○死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少 年…満7歳以上満18歳未満
 ○成 人…満18歳以上満65歳未満
 ○高年齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	発生場所					
	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	9,380	4,892	3,056	203	1,036	193
急 病	5,636	4,047	1,244	126	170	49
交 通	731	6	15	1	698	11
一般負傷	1,284	724	257	23	159	121
そ の 他	1,729	115	1,540	53	9	12

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別 傷病程度	合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	213	3	23	3	5			2	5	4	168
	重症	980	326	122	66	113	9	12	12	35	59	226
	中等症	2,529	238	172	224	219	62	73	65	36	263	1,177
	軽症	1,914	44	112	98	60	137	72	44	8	217	1,122
	その他計	5,636	611	429	391	397	208	157	123	84	543	2,693
新生児	死亡											
	重症	1										1
	中等症	5									2	3
	軽症	1										1
	その他計	7									2	5
乳幼児	死亡	1										1
	重症											
	中等症	77		1	2	1	1				3	69
	軽症	118			6	5		1			6	100
	その他計	196		1	8	6	1	1			9	170
少年	死亡											
	重症											
	中等症	31	1		2	2	2	3			2	19
	軽症	48	1		1	4	5	5			3	29
	その他計	79	2		3	6	7	8			5	48
成人	死亡	31		2	3	1					1	24
	重症	191	63	31	19	9	6	3	2	9	18	31
	中等症	693	39	42	78	37	47	37	28	10	72	303
	軽症	796	14	25	49	25	100	38	28	2	88	427
	その他計	1,711	116	100	149	72	153	78	58	21	179	785
高齢者	死亡	181	3	21		4			2	5	3	143
	重症	788	263	91	47	104	3	9	10	26	41	194
	中等症	1,723	198	129	142	179	12	33	37	26	184	783
	軽症	951	29	87	42	26	32	28	16	6	120	565
	その他計	3,643	493	328	231	313	47	70	65	63	348	1,685

- ※○新生児・・・・・・生後 28 日未満
- 乳幼児・・・・・・生後 28 日以上満 7 歳未満
- 少年・・・・・・満 7 歳以上満 18 歳未満
- 成人・・・・・・満 18 歳以上満 65 歳未満
- 高齢者・・・・・・満 65 歳以上

- ※○死亡・・・・・・初診時において死亡が確認されたもの
- 重症・・・・・・3 週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中等症・・・・・・入院を要するもので重症に至らないもの
- 軽症・・・・・・入院加療を必要としないもの
- その他・・・・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
(傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

救急隊員の行った応急処置件数

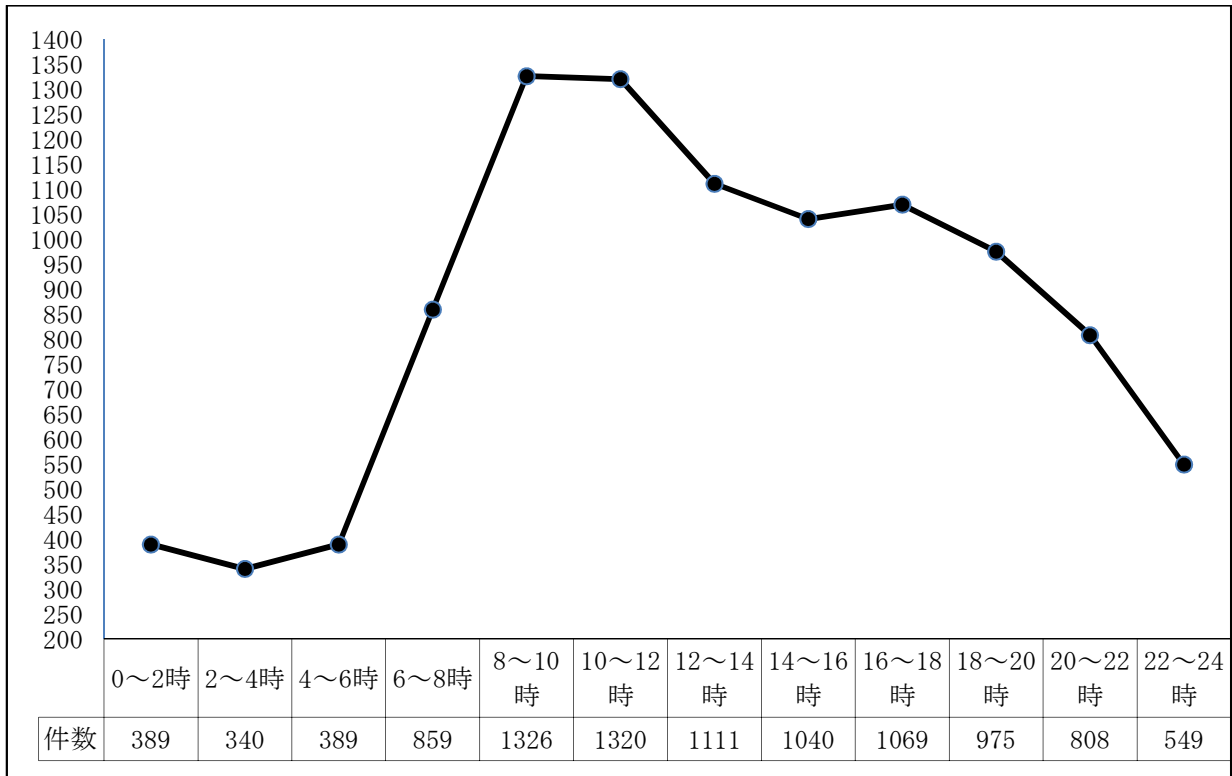
事故種別	応急処置 対象人数	合計	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	
						うち自動	うち自動	※1	※2		※3	※4					
合計	9,293	33,501	194	836	180	9	0	316	24	2,565	569	20	22	183	39	877	484
急病	5,602	21,207	31	22	142	8	0	243	16	1,798	447	16	10	151	16	603	31
交通	725	2,603	35	434	3	0	0	4	0	74	6	0	0	2	0	39	125
一般負傷	1,270	4,365	109	289	18	0	0	38	7	151	57	2	12	14	19	102	277
その他	1,696	5,326	19	91	17	1	0	31	1	542	59	2	0	16	4	133	51

- (注) 気道確保欄の※1は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数 (内数)
 ※2は、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数 (内数)
 ※3は、救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数 (内数)
 ※4は、救急救命士が気管挿管により気道確保を行った件数 (内数)

事故種別	在宅療法継続			ショックパ ンツによる 血圧保持等	除細動	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 等の聴取	血液酸素 飽和度の 測定	心電図に よる波形 の観察	薬剤投与			血糖測定	静脈路確保		
	※A	※B	※C								アドレナリン	エビベン	ブドウ糖		CPA前	CPA後	
合計	75	7	21	52	5	45	2,412	8,580	1,817	8,837	5,429	38	0	0	0	0	103
急病	65	6	20	44	1	41	1,690	5,169	1,358	5,295	4,062	30	0	0	0	0	75
交通	1	0	1	0	2	1	95	679	190	705	208	0	0	0	0	0	0
一般負傷	6	0	0	6	1	1	311	1,169	156	1,201	434	7	0	0	0	0	18
その他	3	1	0	2	1	2	316	1,563	113	1,636	725	1	0	0	0	0	10

- (注) 在宅医療継続欄の※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)
 ※Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)
 ※Cは、※A・※B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

時間別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

平成 26 年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は 389 回で、受講人員は、11,294 名となっている。（うち、普通救命講習 205 回、5,787 名が受講、上級救命講習 12 回、301 名が受講）

また、昭和 57 年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年 9 月 9 日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅱ	その他の講習	救命入門コース
実施回数	12回	202回	3回	169回	3回
受講人数	301名	5,747名	40名	5,101名	105名

救急認定医療機関一覧表

(平成27年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字大町二丁目2番地9	0172-35-1511
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 鳴海病院	弘前市大字品川町19番地	0172-32-5211
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 弘前中央病院	弘前市大字吉野町3番地1	0172-36-7111
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
町立大鰐病院	南津軽郡大鰐町大字蔵館字 川原田40番地4	0172-48-2211
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町大字榊字亀 田2番地1	0172-65-3771
黒石市国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町大字灰沼字 岩井74番地2	0172-73-3231

※ ○は、病院群輪番制参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急医療、入院救急医療、救命救急医療で構築されています。初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅当番医院が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印病院群輪番制参加病院である5病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする重症な患者の内科・外科系診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を救命救急医療（弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター）が担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療（休日夜間急患センター）

・弘前市急患診療所：平日、土曜日（19時～22時30分）

休日（10時～16時・19時～22時30分）

・休日在宅当番：日曜日（内科・外科、9時～12時）（耳鼻科・眼科、10時～16時）

○入院救急医療：病院群輪番制参加病院

平日（17時～翌朝8時30分） 休日（8時30分～翌朝8時30分）

○救命救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

毎日24時間（入院救急医療で対応できない重篤な患者の救命医療）

津軽地域小児救急病院等一覧表

(平成27年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢字平野 155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○黒石市国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある5病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

- 一次救急（外来）：弘前市急患診療所
 - ・平日、土曜日（19時～22時30分）
 - ・休日（10時～16時・19時～22時30分）
- 二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院
 - ・平日（毎日18時～翌朝8時）
 - ・土曜日（13時～翌朝8時）
 - ・休日（8時～翌朝8時）
- 三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）
 - ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）

救 助



事故種別救助業務実施状況（対前年比）

種別		年別	平成 25 年	平成 26 年	H25 年と H26 年との比較
合 計	出動件数		158	132	△26
	活動件数		98	71	△27
	救助人員		115	70	△45
火 災	建 物	出動件数	13	5	△8
		活動件数	13	5	△8
		救助人員	3	3	0
	建 物 以 外	出動件数	0	0	0
		活動件数	0	0	0
		救助人員	0	0	0
交 通 事 故	出動件数	63	77	14	
	活動件数	28	36	8	
	救助人員	32	39	7	
水 難 事 故	出動件数	4	7	3	
	活動件数	3	4	1	
	救助人員	3	4	1	
風 水 害 等 害 自 然 災 害	出動件数	15	0	△15	
	活動件数	13	0	△13	
	救助人員	38	0	△38	
機 械 に よ る 事 故	出動件数	2	4	2	
	活動件数	1	2	1	
	救助人員	1	2	1	
建 物 等 に よ る 事 故	出動件数	9	3	△6	
	活動件数	8	1	△7	
	救助人員	7	1	△6	
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数	2	0	△2	
	活動件数	2	0	△2	
	救助人員	3	0	△3	
破 裂 事 故	出動件数	0	0	0	
	活動件数	0	0	0	
	救助人員	0	0	0	
そ の 他 の 事 故	出動件数	50	36	△14	
	活動件数	30	23	△7	
	救助人員	28	21	△7	

※ 出動件数とは、消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいい、活動件数とは出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

消 防 団



管内市町村の消防団長

(平成27年4月1日現在)

市町村名	団長名	就任年月日
弘前市	笹常俊	平成26年 2月 7日
黒石市	山口利文	平成25年 6月 4日
平川市	相馬清孝	平成21年 4月 1日
藤崎町	五十嵐睦三	平成26年12月 1日
板柳町	工藤勝夫	平成25年 4月 1日
大鰐町	幸山精一郎	平成24年 6月 1日
田舎館村	阿部正弘	平成21年 4月 1日
西目屋村	杉澤則夫	平成22年 3月 1日

管内市町村の消防副団長

(平成27年4月1日現在)

市町村名	副団長名	就任年月日
弘前市	工藤昇広	平成18年10月5日
	成田由弘	平成20年4月1日
	熊谷利一	平成22年2月27日
	工藤竹博	平成23年11月1日
	稲部千賀男	平成26年7月10日
黒石市	佐々木幸夫	平成23年11月1日
	相馬孝一	平成25年6月4日
	工藤清明	平成25年6月4日
	福士司	平成26年1月31日
	佐藤立夫	平成26年11月1日
平川市	木村章悦	平成21年4月1日
	三上幹夫	平成23年10月1日
	佐々木亮次	平成27年1月9日
藤崎町	浅瀬石潤悦	平成21年4月1日
	奈良完治	平成24年12月6日
	古川哲美	平成26年4月1日
	三上鉄弘	平成26年12月1日
板柳町	大谷克人	平成21年6月1日
	近藤克彦	平成21年6月17日
	北畠憲一	平成25年4月1日
	成田正隆	平成25年4月1日
大鰐町	赤平利昭	平成17年4月1日
	澁谷茂	平成20年7月1日
	松岡文雄	平成24年6月1日
	築館久善	平成26年5月1日
田舎館村	山本正志	平成21年4月1日
	葛西誠司	平成26年5月1日
西目屋村	山崎清則	平成22年4月1日
	大瀧学	平成22年12月21日

管内市町村別消防団車両配備状況

(平成27年4月1日現在)

車種 市町村	合 計	普通 消防 ポン プ自 動車	小型 動力 ポン プ積 載車	水 槽付 ポン プ自 動車	警 備 車	司 令 車	そ の 他	小 型 動 力 ポン プ
合 計	台	台	台	台	台	台	台	台
弘 前 市	114	52	51		8	1	2	
黒 石 市	50	17	31				2	3
平 川 市	41	17	24					2
藤 崎 町	23	1	21			1		2
板 柳 町	18	16	1			1		4
大 鱈 町	17	15	1				1	2
田 舎 館 村	20		19				1	2
西 目 屋 村	3	2		1				

備考 小型動力ポンプは、合計に計上せず。

管内市町村階級別消防団員数

(平成27年4月1日現在)

階級 市町村	条 例 定 数	現 在 数	分 団 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
	人	人	分団	人	人	人	人	人	人	人
合 計	5,085	4,748 (111)	207 (2)	13	59	262 (4)	217 (4)	281 (6)	665 (14)	3,251 (83)
弘前市	2,080	1,983 (26)	111	6	29	133 (1)	112 (1)	111 (1)	225 (2)	1,367 (21)
黒石市	860	813 (9)	10	1	5	15	11	49	125	607 (9)
平川市	760	692 (42)	20 (1)	1	9	20 (1)	20 (1)	42 (3)	84 (6)	516 (31)
藤崎町	411	369 (11)	22	1	4	33 (1)	22 (1)	22 (1)	66 (3)	221 (5)
板柳町	310	297 (1)	18	1	4	24	18	18	55 (1)	177
大鱈町	350	306 (22)	17 (1)	1	4	22 (1)	17 (1)	17 (1)	41 (2)	204 (17)
田舎館村	234	219	6	1	2	9	13	19	57	118
西目屋村	80	69	3	1	2	6	4	3	12	41

備考 () については、女性団員で内書き。

管内市町村在職年数別消防団員数

(平成27年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平均 在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
			人	人	人	人	人	人	人
合計	4,748	11.3	1,135	1,118	981	721	446	229	118
弘前市	1,983	10.9	504	471	410	293	170	91	44
黒石市	813	10.9	170	226	157	136	65	45	14
平川市	692	12.5	131	159	156	108	69	40	29
藤崎町	369	11.8	83	94	69	57	45	16	5
板柳町	297	11.8	70	66	68	45	28	14	6
大鱈町	306	12.2	83	54	56	38	44	15	16
田舎館村	219	10.2	65	40	52	39	16	4	3
西目屋村	69	10.0	29	8	13	5	9	4	1

管内市町村別年齢別消防団員数

(平成27年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平均 年 齢	18歳以上	26	31	36	41	46	51	56	61歳 以上
			25歳	30	35	40	45	50	55	60	
合計	4,748	41.3	230	474	763	887	815	742	556	203	78
弘前市	1,983	40.9	90	196	335	350	318	347	237	90	20
黒石市	813	39.2	42	100	163	153	145	120	66	17	7
平川市	692	43.5	24	55	69	136	116	99	103	64	26
藤崎町	369	40.1	16	47	53	79	59	58	50	5	2
板柳町	297	40.6	12	35	48	48	73	43	31	5	2
大鱈町	306	41.1	31	19	46	52	47	39	48	13	11
田舎館村	219	38.8	14	15	46	55	47	27	12	2	1
西目屋村	69	46.0	1	7	3	14	10	9	9	7	9

管内市町村階級別消防団員年報酬

(平成27年4月1日現在 単位：円)

階級 市町村	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
弘 前 市	78,000	47,000 57,000	41,000 35,000	29,000	26,000	25,000	24,000
黒 石 市	51,700	44,000	26,400	22,500	16,000	15,000	13,200
平 川 市	55,000	45,000	32,000	26,000	24,000	20,000	18,000
藤 崎 町	60,000	49,000	40,000 36,000	25,000	23,000	21,000	19,000
板 柳 町	40,000	29,000	20,000 19,000	15,000	12,000	11,000	10,000
大 鰐 町	57,000	47,000	35,000	28,000	25,000	22,000	20,000
田 舎 館 村	52,800	45,000	30,000	23,600	20,000	16,500	14,500
西 目 屋 村	59,000	49,000	35,000	24,000	21,000	20,000	19,000 10,000

備考 弘前市の副団長上段は、地区団長、分団長上段は本部分団長
 藤崎町の分団長上段は、団付分団長
 板柳町の分団長上段は、団付分団長
 西目屋村の団員下段は、支援団員

管内市町村消防団員出動手当

(平成27年4月1日現在 単位：円)

区分 市町村	1 回 あ た り の 出 動 手 当 額			
	水 ・ 火 災 等	警 戒	訓 練	そ の 他
弘 前 市	2,000	2,000	2,000	2,000
黒 石 市	(定額) 9,000/年			
平 川 市	1,500	1,500	1,500	1,500
藤 崎 町	2,000	2,000	2,000	2,000
板 柳 町	2,000	2,000	2,000	2,000
大 鰐 町	1,500	1,500	1,500	1,500
田 舎 館 村	(定額) 1 消防部 110,000 円/年 本部 90,000 円/年			
西 目 屋 村	2,000	2,000	2,000	2,000

※ その他は除雪作業等必要により特に招集した時の手当額

地域防災組織



幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ

- 幼年消防クラブは、幼年期に正しい火の取扱いに関するしつけを教え、防災教育を通して家庭や周囲の人々の意識を高め、家族ぐるみ、地域ぐるみの防火の輪を広げることを目的としている。
- 少年消防クラブは、少年少女たちが火災を予防する方法や、火についての問題を身近な生活の中に見出し、それをお互いに研究実行し、周囲の人々に及ぼそうという少年少女たちの学習を基調とした社会、理科等の勉学の向上を図ることを目的とし、地域または学校単位で小学校4年生から中学校3年生の少年、少女の有志によって結成されており、Boys&Girls_Fire Clubの頭文字をとってBFCともいう。
- 婦人（女性）防火クラブは、「火災の大半は住宅火災」であることから、常日頃家庭の火気を取扱う機会の多い婦人に対し、火災予防の知識の習得と消火、避難等の行動知識の習熟を図り、家庭からの火災防止と地域の連帯感を高めるものである。

このように各クラブを通じて「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域に根ざした自主防災をめざし、恒久的な明るく安全な家庭づくり、地域づくりのため、今後も大いなる活躍が期待されます。

平成26年度の活動状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

幼年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	49	1,659
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	88
巡回広報・街頭広報・防火パレード	69	1,532
視察研修・野外研修・指導者研修	60	1,277
合 計 (A)	179 回	4,556 人

少年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	7	17
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	78
巡回広報・街頭広報・防火パレード	21	221
視察研修・野外研修・指導者研修	12	401
合 計 (B)	41 回	717 人

婦人防火クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	7	35
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	72
青森県南黒地区消防協会観閲式	1	41
巡回広報・街頭広報・防火パレード	27	89
視察研修・野外研修・指導者研修	53	277
合 計 (C)	89 回	514 人

総 合 計 (A) + (B) + (C)	309 回	5,787 人
-----------------------------	-------	---------

幼年消防クラブの状況

(平成27年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	代 表 者
弘 前 市	サムエル保育園幼年消防クラブ	22名	H 3. 7. 25	山 鹿 紀 夫
〃	すみれ保育園幼年消防クラブ	46名	H 3. 7. 25	齋 藤 靈 一
〃	ダビデ保育園幼年消防クラブ	47名	H 3. 7. 25	○ 山 鹿 徳 子
〃	めぐみ保育園幼年消防クラブ	28名	H 3. 7. 25	工 藤 淳
〃	船沢保育園幼年消防クラブ	24名	H 3. 7. 25	若 林 一 哉
〃	よつば保育園幼年消防クラブ	60名	H 3. 7. 25	吉 成 千 鶴 子
〃	大開保育園幼年消防クラブ	13名	H 4. 7. 1	○ 三 崎 す み
〃	高杉保育園幼年消防クラブ	24名	H 4. 7. 1	下 山 光 治
〃	致遠保育園幼年消防クラブ	37名	H 4. 7. 1	長 内 昭 子
〃	なかの保育園幼年消防クラブ	21名	H 4. 7. 1	佐 藤 一 人
〃	養正保育所幼年消防クラブ	68名	H 4. 7. 1	武 田 芳 子
〃	大沢保育園幼年消防クラブ	18名	H 4. 5. 11	成 田 真 弓
〃	とよだ幼年消防クラブ	33名	H11. 4. 1	一 町 田 英 子
〃	城東保育園幼年消防クラブ	24名	H13. 9. 1	三 浦 テ ッ
	弘前保育園幼年消防クラブ	31名	H25. 4. 1	成 田 由 美 子
〃	弥生保育所幼年消防クラブ	16名	H25. 4. 1	神 都 茂 子
小計 (A)	16 ク ラ ブ	512名		
黒 石 市	千徳保育園幼年消防クラブ	32名	H1. 12. 1	◎ 村 上 隆 昭
〃	黒石若葉保育園幼年消防クラブ	21名	H3. 7. 1	明 本 謙 治
〃	つくし第一保育園幼年消防クラブ	20名	H2. 12. 1	工 藤 哲 悟 郎
〃	つくし第二保育園幼年消防クラブ	30名	H2. 12. 1	工 藤 悟
〃	美郷保育園幼年消防クラブ	95名	H13. 4. 1	湯 瀬 久 美
〃	アリス保育園幼年消防クラブ	24名	H1. 12. 1	木 立 睦 子

〃	中郷保育園幼年消防クラブ	31名	H1. 12. 1	山口優美
〃	あけぼの保育園幼年消防クラブ	7名	H5. 2. 1	谷君雄
〃	幸成保育園幼年消防クラブ	52名	H10. 12. 5	福士富美子
小計 (B)	9 クラブ	312名		
平川市	尾上育園幼年消防クラブ	34名	H2. 10. 1	藤山祐一
〃	日の出保育園幼年消防クラブ	65名	H6. 4. 5	小野一治
〃	はすね保育園幼年消防クラブ	47名	H15. 2. 1	小田桐輝雄
〃	大坊保育園幼年消防クラブ	27名	H15. 4. 1	古川香
〃	平賀幼稚園幼年消防クラブ	42名	H5. 5. 6	小山セツ
〃	平賀あすなる保育園幼年消防クラブ	32名	S62. 7. 1	小笠原勝則
小計 (C)	6 クラブ	247名		
大鰐町	大鰐保育園幼年消防クラブ	33名	H16. 12. 14	村上むつ子
藤崎町	藤崎保育所幼年消防クラブ	30名	H24. 4. 1	△北島富江
〃	小畑保育所幼年消防クラブ	10名	H24. 4. 1	二唐潤子
〃	西中野目保育所幼年消防クラブ	12名	H24. 4. 1	平田けみ子
板柳町	板柳第一保育所鶴住幼年消防クラブ	129名	H21. 4. 1	△泉隆子
〃	板柳第二保育所鶴住幼年消防クラブ	61名	H17. 4. 1	福岡美紀子
〃	板柳第三保育所鶴住幼年消防クラブ	80名	H17. 4. 1	竹内文子
〃	小阿弥保育所鶴住幼年消防クラブ	86名	H17. 4. 1	齋藤育子
〃	畑岡保育所鶴住幼年消防クラブ	66名	H17. 4. 1	竹内睦子
〃	沿川保育所鶴住幼年消防クラブ	48名	H22. 4. 1	新谷直子
田舎館村	光田寺保育園幼年消防クラブ	74名	H18. 5. 9	福士敬博
〃	田舎館保育園幼年消防クラブ	51名	H18. 5. 1	小野やす子
小計 (D)	12 クラブ	680名		
合計 (A) + (B) + (C) + (D)	43 クラブ	1,751名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

少年消防クラブの状況

(平成27年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	幹 事 長
弘 前 市	大沢地区少年消防クラブ	43名	S52. 7. 5	小田桐誠一郎
〃	高杉地区少年消防クラブ	85名	S55. 3. 2	○ 葛 西 利 直
〃	千年地区少年消防クラブ	16名	S55. 3. 30	△ 斎 藤 正 明
〃	藤代地区少年消防クラブ	32名	S55. 3. 30	◎ 齊 藤 博
〃	西 地区少年消防クラブ	112名	S55. 8. 30	△ 虻 川 士
〃	清水地区少年消防クラブ	22名	S55. 12. 27	○ 今 初 雄
〃	東目屋地区少年消防クラブ	75名	H 3. 7. 14	千 葉 麻 子
小計 (A)	7 ク ラ ブ	385名		
黒 石 市	黒石小学校少年消防クラブ	41名	S52. 4. 11	岡 村 静 市
小計 (B)	1 ク ラ ブ	41名		
合計 (A) + (B)	8 ク ラ ブ	426名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

婦人防火クラブの状況

(平成27年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	委 員 長
弘 前 市	藤代地区婦人防火クラブ	17名	S55. 2. 3	浅原雅子
〃	清水地区婦人防火クラブ	34名	S55. 3. 9	飛鳥範子
〃	相馬地区婦人防火クラブ	13名	S55. 3.11	◎ 三上ナツエ
〃	和徳地区婦人防火クラブ	28名	S55. 3.30	△ 小嶋ルイ子
〃	西地区婦人防火クラブ	19名	S55. 9. 8	○ 佐藤雅子
小計 (A)	5 ク ラ ブ	111名		
黒 石 市	黒石市女性防火クラブ	68名	H3. 4. 12	△ 前田容子
平 川 市	平賀地区婦人防火クラブ	30名	S53. 4. 1	赤平喜美子
〃	平川市碓ヶ関地区婦人防火クラブ	14名	H19.10. 1	田中美保子
藤 崎 町	藤崎町婦人防火クラブ	9名	S55. 4.26	鈴木千鶴子
西目屋村	西目屋村婦人防火クラブ	19名	S55. 8.27	○ 檜山玲子
田舎館村	田舎館村女性防火クラブ	28名	H58. 3.13	佐々木久子
小計 (B)	6 ク ラ ブ	168名		
合計 (A+ B)	11 ク ラ ブ	279名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

弘前地区消防防災協会

当協会は、昭和43年7月10日に弘前市消防防災協会として設立され、昭和46年4月1日弘前地区消防事務組合発足に伴い協会も広域化し、昭和46年7月15日に名称を弘前地区消防防災協会と改められた。現在は3市3町2村、16部会36班で構成されている。

名 称	弘前地区消防防災協会
事 務 局	弘前地区消防事務組合消防本部内
目 的	本会は、消防防災に関する知識の向上と、各事業所の健全な発展を目指して、災害予防に努めるとともに会員相互の融和親睦を図り、もって社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
事 業	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火管理の研究 2 消防関係法令の普及 3 災害予防に関する知識の普及と広報 4 災害発生時の相互協力 5 会員の教養、研修 6 災害予防及び自主防災技術の改善並びに本会の発展に特に功労のあった者に対する表彰 7 災害発生時の会員死傷者に対する弔慰 8 その他、本会の目的達成のため必要と認める事項
会 員	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防法に定める防火対象物の関係者 2 消防法に定める危険物を製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 3 液化石油ガス又は圧縮アセチレンガス等の製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 4 その他、本会の目的に賛同する者
役 員	会長1名 副会長3名 理事38名以内 監事3名 参与 若干名
会 費	<ol style="list-style-type: none"> 1 会費 年額3,000円 2 賛助費 1口以上(1口5,000円)
平成26年度予算額	5,470,429円

弘前地区消防防災協会部会別・業種別構成

(平成27年4月1日現在)

業種 部会	業 種	定 数		事業 所数
		理事	班長	
		(38)	(36)	(668)
1	映画館・遊技場・集会施設・百貨店・マーケット・各種店舗	3	2	45
2	割烹・料理店・仕出し店・宴会施設・そば・飲食店・集合飲食店	3	2	16
3	旅館・ホテル・浴場・寮・下宿・アパート	3	3	26
4	病院・診療所	2	2	45
5	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校	2	2	29
6	神社・寺院・教会	2	2	71
7	醸造・工場・作業所	2	2	44
8	官公庁・公的機関・報道機関・金融機関・保険会社・農協	2	2	42
9	石油販売	3	3	42
10	ガス販売	2	3	26
11	保育所・乳児院・社会福祉施設	2	2	56
12	運送業・自動車会社・各種事業所	2	2	46
南	大鱒町内事業所・平川市内事業所(碓ヶ関地区)	3	3	52
北	藤崎町内事業所・板柳町内事業所	3	2	42
西	弘前市岩木、相馬地区内事業所・西目屋村内事業所	2	2	33
東	黒石事業所・平川市内(碓ヶ関地区を除く)事業所・田舎館村内事業所	2	2	53

弘前地区消防防災協会役員事業所名簿

(平成27年4月1日現在)

役 職 名	事 業 所 名
会 長	藤田飲食店
副 会 長	平山萬年堂
	特別養護老人ホーム大鱈ホーム
	(有)小野印刷所
監 事	(株)青森銀行弘前支店
	東北電力(株)弘前営業所
	弘南バス(株)
第 1 部 会 長	平山萬年堂
第 2 部 会 長	サンパレス秋田屋
第 3 部 会 長	ブロッサムホテル弘前
第 4 部 会 長	健生病院
第 5 部 会 長	東北女子大学
第 6 部 会 長	長勝寺
第 7 部 会 長	弘前航空電子(株)
第 8 部 会 長	弘前市役所
第 9 部 会 長	青森県石油商業組合中弘南支部
第 10 部 会 長	北興液化ガス(株)
第 11 部 会 長	サムエル保育園
第 12 部 会 長	(株)富士商会
南 部 会 長	特別養護老人ホーム大鱈ホーム
北 部 会 長	(有)猪股住設
西 部 会 長	岩木ガス協業組合
東 部 会 長	津軽伝承工芸館((株)カナルコー)

弘前地区消防防災協会事業

(平成26年7月1日～平成27年3月31日)

年 月 日	事 業 内 容
平成26年 7月25日	平成26年度定時総会 於：ホテルニューキャッスル 出席者 105名
平成26年 9月26日	自衛消防技術大会 於：運動公園駐車場 出場 19チーム
平成26年10月 6日	秋の火災予防運動ポスターの送付(675事業所)
平成26年10月10日	住警器パンフレット、チラシ等配布(各署・分署及び火災予防街頭広報)
平成26年10月20日	秋の火災予防運動参加 街頭広報、防火ティッシュ配布 参加者 6名
	防火作品最優秀賞表彰式 於：消防本部大会議室 表彰 8名
平成26年10月20日 ） 平成26年11月 4日	防火作品展開催 於：ヒロロ3F(ヒロロスクエア) 管内幼稚園、保育園・保育所、管内小学校(1～6年生) 応募作品数 1,150点 入賞作品 187点
平成26年10月16日 ） 平成26年10月17日	危険物取扱者試験事前講習会実施(1回目) 於：消防本部大会議室 受講者 23名
平成26年12月25日	臨時総会(書面開催) 表決数414
平成27年 1月21日	防災ニュース第44号発行、住警器パンフレット配布 674事業所及び関係機関
平成27年 3月13日	春の火災予防運動ポスターの送付(672事業所)
随 時	各部会の開催
	会員増強運動

付 録

明治以降の主な火災

(表中の平成 22 年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載)

明治 13 年 5 月 15 日	元寺町より出火し、本町、元大工町、元長町、親方町、元寺町、元寺町小路、上鞆師町、鉄砲町、一番町、百石町、下土手町、鍛冶町、新鍛冶町、北川端町、桶屋町にかけて、1,064 戸焼損。死者 3 名
明治 18 年 9 月 12 日	中郡公立中学校より出火し、同校及び東奥義塾全焼
10 月 21 日	和徳町より出火、代官町、茶畑町に延焼し、100 戸焼損
明治 22 年 10 月 25 日	東奥義塾より出火し、2 棟 400 坪全焼
明治 23 年 3 月 4 日	第一大成小学校全焼
明治 25 年 6 月 20 日	市役所、警察署、県尋常中学校焼損
明治 34 年 5 月 1 日	楮町より出火、松森町に延焼し、61 戸焼損
明治 36 年 5 月 8 日	元寺町の旅館より出火し、55 戸焼損
明治 39 年 4 月 21 日	弘前城北の郭の櫓、花火により焼損
5 月 25 日	輔重隊より出火し、大隊本部、1. 2 中隊舎 7 棟、332 坪焼損
8 月 23 日	弘前城西の郭の櫓(埋御門内側)焼損
9 月 28 日	土手町蓬莱橋際より出火し、38 戸焼損
明治 42 年 5 月 2 日	鞆師町より出火、百石町に延焼し、43 戸焼損、死者 3 名
明治 43 年 12 月 7 日	土手町の旅館より出火し、44 戸焼損、死者 1 名
大正 2 年 12 月 4 日	弘前裁判所全焼、4 棟 113 坪焼損
大正 6 年 5 月 18 日	清水村富田より出火、土手町、品川町、新品川町、松森町、楮町、新楮町、豊田村小比内、外崎一円が焼損。全焼 533 戸、半焼 8 戸、死者 1 名、郡役所、清水村役場、第二大成小学校焼損
昭和 2 年 5 月 29 日	北横町遊郭より出火し、和徳町、南横町、萱町、植田町、代官町、茶畑町、和徳町の一部を焼損、全焼 538 戸の外、和徳小学校焼損
昭和 3 年 4 月 18 日	富田町より出火、富田大通、偕行社通、住吉町、中土手町、上土手町、松森町、品川町、新品川町、楮町、代官町、上瓦ヶ町、和徳町、停車場通、豊田村の一部に及び全焼 610 戸、半焼 19 戸、死者 1 名、第一大成小学校、第二大成小学校焼損
11 月 8 日	富田小学校焼損
昭和 5 年 6 月 15 日	時敏小学校焼損
昭和 9 年 5 月 18 日	市立弘前病院焼損、4 棟 400 坪
昭和 22 年 2 月 5 日	紺屋町秩父宮殿下元御仮邸(菊池別邸)全焼、3 棟 1,386 m ² 焼損
昭和 24 年 4 月 14 日	津軽病院全焼、8 棟 5,221 m ² 焼損、死者 5 名
4 月 18 日	弘前税務署(元師団経理部)全焼、3 棟 1,274 m ² 焼損
10 月 12 日	時敏小学校焼損
10 月 23 日	朝陽小学校全焼、塩分町、15 戸焼損
12 月 31 日	弘前裁判所全焼

昭和 27 年 5 月 4 日	土手町繁華街(蓬莱橋東側) 16 戸焼損
12 月 20 日	上白銀町 藤田別邸焼損(1,079 m ²)
昭和 31 年 5 月 21 日	弘前市小比内地区、全焼(住家 10 戸、非住家 17 棟)、半焼(住家 1 戸、非住家 1 棟)
7 月 21 日	第一中学校一部焼損(832 m ²)
昭和 35 年 5 月 13 日	柴田学園全焼、北瓦ヶ町 10 戸焼損(6,280 m ²)
昭和 37 年 1 月 27 日	下白銀町 弘前大学教育学部西校舎焼損(3,098 m ²)
昭和 39 年 4 月 6 日	土手町 Kデパート焼損(1,377 m ²)
昭和 42 年 4 月 17 日	富田町印刷工場全焼(1,075 m ²)
昭和 44 年 1 月 31 日	弘前高等学校焼損(1,130 m ²)
1 月 31 日	津軽病院全焼(4,125 m ²)
昭和 47 年 7 月 20 日	柴田女子高校全焼(2,460 m ²)
昭和 50 年 10 月 12 日	西目屋中学校全焼(1,497 m ²)
昭和 54 年 8 月 21 日	一野渡鷺ノ巣国有林 1,110a 焼損
昭和 59 年 10 月 18 日	相馬村、りんごパック製造工場全焼 1,376 m ² 、損害額 1 億 323 万円
昭和 60 年 6 月 29 日	一野渡鷺ノ巣国有林 620a 焼損
昭和 61 年 2 月 8 日	大森 知的障害者更生施設焼損(145 m ²)、死者 2 名、負傷者 6 名
3 月 28 日	清水二丁目 缶詰工場焼損(1,524 m ²)、損害額 1 億 9,682 万円
平成 8 年 11 月 1 日	碓ヶ関村 旅館 2 棟全焼(1,692 m ²)、死者 1 名、負傷者 2 名、損害額 5,961 万円
平成 13 年 5 月 8 日	消費者金融支店 (Nビル 3 階)、96.30 m ² のうち事務室及び管理室 85.16 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 4 名
平成 16 年 1 月 3 日	大鱈町 住宅 132 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 2 名
1 月 26 日	弘前市国吉 温泉旅館 1,077 m ² 焼損、損害額 1 億 1,059 万円
平成 17 年 9 月 5 日	弘前市 連続 8 件火災(建物 6、車輛 1、その他 1)
12 月 25 日	常盤村 住宅 1 棟全焼(145 m ²)、死者 3 名、負傷者 1 名
平成 21 年 3 月 8 日	弘前市 住宅等 7 棟焼損(1,667 m ²)、負傷者 1 名
平成 22 年 11 月 20 日	弘前市 飲食店舗兼住宅等 6 棟焼損(505 m ²)、死者 1 名、負傷者 10 名
平成 26 年 4 月 27 日	大鱈町 住宅等 18 棟焼損(1,012 m ²)、死者 1 名
6 月 5 日	大鱈町 国有林 15.64ha 焼損

明治以降の主な災害（火災を除く）

（表中の平成9年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載）

明治 29 年 7 月 21 日	県下に大雨あり、土洩川氾濫、徒町川端一帯床上浸水
昭和 7 年 8 月 3 日 5 日	津軽地方 30 年来の洪水、岩木川、土洩川氾濫、駒越町、新町、徒町川端町、北横町、品川町被害甚大、床上浸水 41 棟、床下 90 棟、南塘は鏡ヶ池再現
昭和 10 年 8 月 21 日 24 日	豪雨により土洩川氾濫、床上浸水 73 棟、床下浸水 369 棟 平川の氾濫により大鰐町全町浸水、平川鉄橋流失、死者行方不明 25 名、負傷者 181 名
昭和 30 年 7 月 3 日 4 日	津軽地方一帯豪雨となり、各河川が急激に増水し、岩木川氾濫 3 橋梁流失
8 月 20 日	中弘地方を襲った豪雨で、岩木川氾濫、目屋の 4 橋梁流失
昭和 33 年 8 月 11 日 12 日	豪雨により岩木川氾濫、下町を中心に 51 町会 3,037 世帯被害、家屋全壊流失 45 棟、半壊 90 棟、床上浸水 1,435 棟、床下浸水 1,467 棟、死者 3 名、11 橋梁流出、損害合計 13 億 5 千万円
9 月 17 日 18 日	台風 21 号の影響により、土洩川氾濫、唐金橋外 4 橋梁流出、家屋全壊流失 37 棟、半壊 7 棟、床上浸水 570 棟、床下浸水 988 棟
昭和 35 年 8 月 2 日 3 日	津軽地方の豪雨により、平川氾濫、田町、三八町の外、和徳、千年、新和、石川地区被害、全壊流失 3 棟、半壊 6 棟、床上浸水 340 棟、床下浸水 600 棟、死者 3 名、損害合計 3 億 8,222 万円
昭和 50 年 8 月 5 日 6 日	津軽地方を襲った豪雨は、弘前市をはじめ各地で大きな被害、なかでも岩木町百沢で蔵助沢の鉄砲水により死者 22 名、負傷者 45 名と局地災害では、県水害史上最大の被害となった。
8 月 20 日	津軽地方の大雨により、土洩川氾濫、小沢地区から平川合流点に至る 14.8 km の沿岸一帯被害、全壊流失 33 棟、半壊 29 棟、床上浸水 1,403 棟、床下浸水 2,072 棟、損害合計 46 億 6,459 万円

昭和 52 年 8 月 5 日

集中豪雨により土淵川、寺沢川氾濫、特に寺沢川上流の溜池決壊により急激な増水、死者 9 名、負傷者 20 名、人命救助 344 名、全壊流失 12 棟、半壊 76 棟、床上浸水 1,943 棟、床下浸水 2,972 棟、損害合計 71 億 1,234 万円

平成 3 年 9 月 28 日

台風 19 号の暴風により、組合管内で大きな被害を受けた。

		弘前市	大鰐町	藤崎町	岩木町	常盤村	碓ヶ関村	相馬村	西目屋村
人的被害(名)	死者	3			1				
	負傷者	重傷	2	5			1	1	
		軽傷	9	25	3	2	6	1	2
	合計	14	30	3	3	6	2	3	1
家屋被害(棟)	全壊	26	18		3	3		1	
	半壊	270	169	71	48	49	17	13	1
	一部損壊	4,948	668	402	351	210	152	60	44
	合計	5,244	855	473	402	262	169	74	45
損害額(万円)	建物関係	377,380	91,330	41,870	34,560	32,760	13,670	7,350	2,890
	農林関係	2,415,705	609,866	265,371	572,995	47,362	157,030	335,423	71,666
	合計	2,793,085	701,196	307,241	607,555	80,122	170,700	342,773	74,556

平成 9 年 5 月 7 日

発達した低気圧による風雨と目屋ダムの放水(最大放水量 792 m³/秒)

)

により組合管内に大きな風雨被害を受けた。被害総額 3,237,640 千円

9 日

弘前市	住家一半壊 1 棟、一部損壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 3 棟
岩木町	住家一床下浸水 1 棟、浸水被害一水田 32 a 岩木川沿地区 256 戸に避難勧告
相馬村	住家一床上浸水 5 棟、床下浸水 7 棟、浸水被害一水田 20 a 紙漉沢、五所地区 39 戸に避難指示
大鰐町	宿川原橋損壊、虹貝地区道路陥没
藤崎町	浸水被害一りんご園 67ha
碓ヶ関村	土砂崩壊、林道決壊
西目屋村	村内電話不通 435 回線

平成 25 年 9 月 16 日

台風 18 号の影響により、県内は猛烈な雨に見舞われ、降り始めからの総雨量(気象庁の観測データ)は、大鰐町で 214 ミリ、弘前市で 202 ミリ、平川市で 201 ミリ、黒石市で 188 ミリを記録し、河川の氾濫や土砂崩れ、住宅の浸水、りんご園地等の浸水など津軽地方に甚大な被害をもたらした。

歴代消防長等

(平成27年4月1日現在)

※各表の階級欄は就任時の階級

弘前地区消防事務組合消防長

旧弘前市消防本部 S24.4.1～S46.3.31

旧弘前地区消防事務組合 S46.4.1～H25.6.30

新弘前地区消防事務組合 H25.7.1～

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防長	岩淵 勉	S24. 4. 27		弘前市長兼任
2代	消防司令長	石川 源太	S24. 5. 31	S29. 2. 19	
3代	消防監補	桑田 善太郎	S29. 4. 1	S32. 10. 31	
4代	消防監	上田 勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	
5代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	
6代	〃	桑田 貞一	S39. 8. 18	S50. 9. 30	
7代	〃	福井 正男	S50. 10. 1	S55. 9. 30	(S55. 4. 1 消防正監)
8代	消防正監	工藤 富蔵	S55. 10. 1	S56. 9. 30	
9代	〃	長津 仗	S56. 10. 1	S60. 3. 31	
10代	〃	猪股 清市郎	S60. 4. 1	H元. 3. 31	
11代	〃	中村 昭雄	H元. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	石戸谷 一弘	H 4. 4. 1	H 7. 3. 31	
13代	〃	相馬 達三	H 7. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	小山内 司	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	成田 文英	H14. 4. 1	H19. 3. 31	
16代	〃	尾崎 善造	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
17代	〃	齋藤 則明	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
18代	〃	小田桐 伸一	H21. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	〃	木村 誠二	H23. 4. 1	H26. 3. 31	
20代	〃	福士 文敏	H26. 4. 1	在職中	

旧黒石地区消防事務組合消防長

旧黒石町消防本部 S27. 4. 1～S29. 6. 30
 旧黒石市消防本部 S29. 7. 1～S46. 3. 31
 旧黒石地区消防事務組合 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	岡崎良雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	
2代		鳴海清四郎	S33. 4. 1	S33. 8. 9	黒石市助役兼任
3代		高樋竹次郎	S33. 8. 10	S47. 3. 9	黒石市長、管理者兼任
4代	消防監	角田壮一	S47. 3. 10	S54. 7. 31	
5代	〃	山口勇蔵	S54. 8. 1	S56. 3. 31	
6代	〃	田中寿	S56. 4. 1	S60. 3. 31	
7代	〃	岡崎俊司	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	
8代	〃	中村民蔵	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
9代	〃	工藤龍明	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
10代	〃	高樋浅光	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
11代	〃	工藤茂春	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	佐藤信男	H 8. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	盛鐘治	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	中村寿	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
15代	〃	森勇一	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
16代	〃	丹羽仁吉	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
17代	〃	佐藤友昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
18代	〃	種市達男	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧平川市消防本部消防長

旧平賀・尾上地区消防事務組合 S44. 4. 1～H10. 7. 2
 旧平賀・尾上地区消防等事務組合 H10. 7. 3～H17. 12. 31
 旧平川市消防本部 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	水木強二	S44. 4. 1	S53. 12. 6	平賀町長
2代	〃	原田忠太郎	S53. 12. 7	S61. 12. 6	〃
3代	〃	奈良蓮雄	S61. 12. 8	H 2. 2. 21	〃
4代	〃	長内精四郎	H 2. 2. 22	H 3. 3. 31	
5代	〃	菊池今朝男	H 3. 4. 1	H 3. 8. 15	
6代	〃	木村丞	H 3. 8. 16	H 5. 3. 31	
7代	〃	船越暁穂	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
8代	〃	富谷正男	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
9代	〃	成田忠則	H10. 4. 1	H16. 3. 31	
10代	〃	三浦久	H16. 4. 1	H17. 12. 31	
	消防司令長	稲葉良三	H18. 1. 1	H18. 3. 31	職務代理者（次長）
11代	消防監	菊池吉郎	H18. 4. 1	H22. 3. 31	
12代	消防司令長	駒井祐正	H22. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防長

旧板柳町消防本部 S42. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		木村定吉	S42. 4. 1	S42. 4. 29	板柳町長
2代		竹浪春夫	S42. 4. 30	S62. 4. 29	〃
3代		木村章一	S62. 4. 30	H元. 8. 31	〃
4代	消防監	阿保小東	H元. 9. 1	H 2. 3. 31	署長兼任
5代	〃	三浦得三郎	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	
6代	〃	竹内秀次	H11. 4. 1	H15. 3. 31	
7代	〃	三上壽満	H15. 4. 1	H17. 3. 31	
8代	〃	三上秀治	H17. 4. 1	H21. 3. 31	
9代	消防司令長	中村徹	H21. 4. 1	H24. 3. 31	
10代	〃	阿保久	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

弘前地区消防事務組合消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	佐井 留太郎	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防司令長	小向 清之助	S27. 3. 3	S32. 10. 31	
3代	〃	対馬 庄一	S32. 11. 11	S37. 4. 8	
4代	〃	中村 忠治	S37. 4. 9	S42. 9. 30	
5代	消防司令	工藤 富蔵	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
6代	〃	奈良 正美	S43. 10. 1	S44. 9. 27	
7代	〃	工藤 富蔵	S44. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	消防司令長	福井 正男	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	工藤 富蔵	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	桜庭 達三	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	工藤 富蔵	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	宮崎 孝司	S55. 10. 1	S59. 3. 31	
13代	〃	竹内 實	S59. 4. 1	S63. 3. 31	
14代	〃	西沢 勝三	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
15代	〃	木村 悟	H 2. 4. 1	H 5. 3. 31	
16代	〃	相馬 達三	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
17代	〃	田村 勝照	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	
18代	消防監	佐藤 正蔵	H11. 4. 1	H14. 3. 31	
19代	消防司令長	猪股 進三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	(H15. 4. 1 消防監)
20代	消防監	笹田 将良	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
21代	〃	斎藤 伸夫	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
22代	〃	小田 桐伸一	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
23代	〃	秋元 裕	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
24代	〃	木村 誠二	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
25代	〃	佐藤 健治	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
26代	〃	下山 俊光	H24. 4. 1	H26. 3. 31	
27代	〃	種市 達男	H26. 4. 1	H27. 3. 31	
28代	〃	阿保 弘毅	H27. 4. 1	在職中	

方面本部長

弘前方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	福士 文敏	H25. 7. 1	S26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	工藤 弥司広	H26. 4. 1	H27. 3. 31	弘前消防署長兼任

黒石方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	種市 達男	H25. 7. 1	S26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	内山 進一郎	H26. 4. 1	H27. 3. 31	黒石消防署長兼任

平川方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	石田 英造	H25. 7. 1	S26. 3. 31	消防次長兼任
2代	消防監	阿保 弘毅	H26. 4. 1	H27. 3. 31	平川消防署長兼任

板柳方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	阿保 久	H25. 7. 1	H27. 3. 31	板柳消防署長兼任 (H26. 4. 1 消防監)

旧黒石地区消防事務組合消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		角田 壮一	S39. 1. 1	S46. 3. 31	黒石市助役兼任
2代	消防司令長	岩谷 克己	S51. 4. 1	S55. 3. 31	
3代	〃	工藤 龍明	H元 4. 1	H 4. 3. 31	
4代	〃	高樋 浅光	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
5代	〃	工藤 茂春	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
6代	〃	佐藤 信男	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	警防課長兼任
7代	〃	坂本 吉雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
8代	〃	富谷 勝徳	H10. 4. 1	H11. 3. 31	署長兼任
9代	〃	高田 正志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
10代	〃	豊巻 正夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	心得・総務課長
11代	〃	中村 寿	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
12代	〃	森 勇一	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
13代	〃	八木橋 兼司	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
14代	〃	佐藤 友昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
15代	〃	種市 達男	H23. 4. 1	H24. 3. 31	総務課長兼任
16代	〃	内山 進一郎	H24. 4. 1	H25. 6. 30	予防課長兼任

旧平川市消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	中畑 忠三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	署長兼任
2代	〃	古川 清孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工藤 専次郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消防司令	船水 永一郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消防司令長	水木 二郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿部 貞吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大川 隆三	S57. 4. 1	S59.12.31	〃
8代	〃	三浦 孝利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長内 精四郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	菊池 今朝男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工藤 文夫	H 3. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	工藤 栄造	H 8. 4. 1	H14. 3. 31	
13代	〃	山本 一雄	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	稲葉 良三	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
15代	〃	齋藤 満郎	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
16代	〃	山口 眞一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
17代	消防司令	山口 勇一	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
18代	〃	工藤 義昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
19代	〃	石田 英造	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		工藤 信一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成田 勝俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	署長兼任
3代		桜庭 敏男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内山 富雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中村 忠次郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消防司令長	阿保 小東	S60. 4. 1	H元. 8. 31	〃
7代	〃	竹内 秀次	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	〃
8代	〃	佐藤 廣美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
9代	〃	中村 徹	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
10代	消防司令	田中 諭	H21. 4. 1	H22. 6. 30	署長兼任
11代	〃	阿保 久	H22. 7. 1	H24. 3. 31	
12代	〃	三橋 一徳	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
13代	〃	村上 毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	署長兼任

弘前消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	小向 清之助	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防監補	桑田 善太郎	S32. 5. 1	S32. 10. 31	消防長兼任
3代	消防監	上田 勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	〃
4代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	〃
5代	〃	桑田 貞一	S39. 8. 18	S42. 9. 30	〃
6代	消防司令長	中村 忠治	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
7代	〃	福井 正男	S43. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	〃	工藤 富蔵	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	白取 嘉四雄	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	工藤 富蔵	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	白取 嘉四雄	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	建部 清五郎	S55. 10. 1	S63. 3. 31	
13代	〃	工藤 嘉久	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
14代	〃	鈴木 督朗	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
15代	〃	佐藤 正蔵	H 4. 4. 1	H10. 3. 31	
16代	〃	斎藤 昭雄	H10. 4. 1	H14. 3. 31	
17代	消防監	笹田 将良	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
18代	〃	斎藤 伸夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
19代	〃	工藤 治	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
20代	消防司令長	長谷川 芳範	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	消防監	成田 裕太郎	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	佐藤 健治	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	久保 豊	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
24代	〃	福士 文敏	H24. 4. 1	H25. 6. 30	
25代	〃	工藤 弥司広	H25. 7. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任
26代	〃	一町田 誠	H27. 4. 1	在職中	

東消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	白取 嘉四雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
2代	〃	建部 清五郎	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
3代	〃	土岐 春雄	S55.10. 1	S58. 3. 31	
4代	〃	工藤 嘉久	S58. 4. 1	S63. 3. 31	
5代	〃	鈴木 督朗	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
6代	〃	赤石 光雄	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
7代	〃	小山 亮	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
8代	〃	山田 俊昭	H 4. 4. 1	H 8. 3. 31	
9代	〃	斎藤 昭雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
10代	〃	佐藤 正蔵	H10. 4. 1	H11. 3. 31	
11代	〃	小山内 国晴	H11. 4. 1	H12. 3. 31	
12代	〃	山本 正弘	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	猪股 進三	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
14代	〃	斎藤 伸夫	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
15代	〃	工藤 昇	H16. 4. 1	H20. 3. 31	(H18. 4. 1 消防監)
16代	〃	成田 裕太郎	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
17代	〃	佐藤 健治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
18代	〃	成田 康晴	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	消防監	福士 文敏	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
20代	消防司令長	三上 吾郎	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
21代	消防監	工藤 弥司広	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
22代	〃	阿保 弘毅	H25. 7. 1	H26. 3. 31	
23代	〃	一町田 誠	H26. 4. 1	H27. 3. 31	
24代	〃	村山 潤一	H27. 4. 1	在職中	

黒石消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	岡崎良雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	消防長兼任
2代	〃	工藤薫三	S33. 4. 3	S38. 12. 31	
3代		角田壮一	S39. 1. 1	S39. 3. 19	助役兼任
4代	消防司令	田村源五郎	S39. 3. 20	S42. 9. 30	
5代		角田壮一	S42. 10. 1	S43. 3. 31	助役兼任
6代	消防司令長	簾屋正三	S43. 4. 1	S44. 11. 30	
7代	〃	盛重徳	S44. 12. 1	S49. 3. 31	
8代	消防監	角田壮一	S49. 4. 1	S54. 7. 31	消防長兼任
9代	〃	山口勇蔵	S54. 8. 1	S55. 3. 31	〃
10代	消防司令長	岩谷克己	S55. 4. 1	S62. 3. 31	
11代	〃	高樋浅光	S62. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	工藤茂春	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
13代	〃	佐藤信男	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
14代	〃	坂本吉雄	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
15代	〃	富谷勝徳	H 8. 4. 1	H11. 3. 31	次長兼任
16代	〃	高田正志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
17代	〃	中村寿	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
18代	〃	福士良衛	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
19代	〃	豊巻正夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
20代	〃	佐藤昭秀	H18. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	〃	今清治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	山本茂夫	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	相馬義春	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
24代	〃	村山潤一	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
25代	消防監	内山進一郎	H26. 4. 1	在職中	方面本部長兼任 (H27. 4. 1 方面本部長兼任解除)

平川消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	中畑忠三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	次長兼任
2代	〃	古川清孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工藤専次郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消防司令	船水永一郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消防司令長	水木二郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿部貞吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大川隆三	S57. 4. 1	S59. 12. 31	〃
8代	〃	三浦孝利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長内精四郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	相馬伊佐男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工藤文夫	H 3. 4. 1	H 5. 3. 31	次長兼任
12代	〃	工藤栄造	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
13代	〃	一戸武二	H 8. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	福土順蔵	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	稲葉良三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
16代	〃	齋藤満郎	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
17代	〃	山口眞一	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
18代	〃	山口勇一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
19代	消防司令	工藤義昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
20代	〃	一戸武彦	H23. 4. 1	H26. 3. 31	(H25. 7. 1 消防司令長)
21代	消防監	阿保弘毅	H26. 4. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任
22代	〃	山本新次	H27. 4. 1	在職中	

板柳消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		工藤信一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成田勝俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	次長兼任
3代		桜庭敏男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内山富雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中村忠次郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消防司令長	阿保小東	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	〃
7代	〃	松山秀雄	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	消防長心得兼任
8代	〃	会津武志	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	〃
9代	〃	竹内秀次	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	次長兼任
10代	〃	佐藤廣美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
11代	〃	会津静男	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
12代	〃	田中諭	H21. 4. 1	H22. 3. 31	次長兼任
13代	〃	三橋一徳	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
14代	〃	諏訪孝栄	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
15代	〃	村上毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
16代	〃	阿保久	H25. 7. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任 (H26. 4. 1 消防監)
17代	〃	大川欽三	H27. 4. 1	在職中	

旧弘前地区消防事務組合の沿革

年 月	状 況
昭和 24 年 4 月	弘前市大字元寺町に弘前市消防本部及び消防署開設 職員 34 名
昭和 26 年 8 月	弘前市大字本町へ消防庁舎落成、元寺町から消防本部、消防署移転する。
昭和 27 年 3 月	消防署を廃止し、消防本部の一本化を図る。
昭和 30 年 2 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。
昭和 32 年 5 月	弘前市消防署再設、弘前市大字松森町に松森町分署開設する。
昭和 33 年 4 月	消防職員定数改正により職員 79 名となる。
昭和 38 年 9 月	消防職員定数改正により職員 81 名となる。
昭和 39 年 8 月	救急車を購入し、弘前市消防署で救急業務を開始する。
昭和 40 年 1 月	弘前市消防本部及び消防署庁舎落成、電話交換機、一斉指令装置を設置する。
昭和 42 年 10 月	消防長兼署長制から専任署長制となる。
昭和 43 年 12 月	弘前市大字豊田字豊原に枅形分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 44 年 12 月	弘前市大字鳥町字鳥町に藤代分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 45 年 10 月	枅形分署に 20m 級スノーケル車配備
昭和 46 年 4 月	一市二町二村（弘前市、大鱈町、藤崎町、常盤村、碓ヶ関村）により弘前地区消防事務組合発足する。
	弘前市消防職員 106 名、車両等弘前市から弘前地区消防事務組合へ移管
7 月	松森町分署に救急車配備、救急業務を開始する。
8 月	松森町分署に化学消防ポンプ自動車配備
10 月	広域消防業務を開始する。
	大鱈町大字大鱈字前田に南分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 10 名
	藤崎町大字水沼字浅田に北分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 12 名
	南分署碓ヶ関出張所（碓ヶ関村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 7 名
昭和 47 年 2 月	南分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	職員定数改正により職員 149 名となる。
7 月	南分署、北分署に普通消防ポンプ自動車各 1 台配備
昭和 48 年 2 月	北分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	中津軽郡一町二村（岩木町、相馬村、西目屋村）組合に加入
	職員定数改正により職員 169 名となる。
6 月	西分署（岩木町消防屯所借用）開設、消防、救急業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車、救急車配備、職員 12 名
	西分署目屋出張所（西目屋村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 5 名

昭和 49 年	3 月	岩木町大字鳥井野字宮本に西分署庁舎落成移転する。
	7 月	弘前消防署に 35m 級はしご付消防ポンプ自動車配備
昭和 50 年	4 月	職員定数改正により職員 178 名となる。
	7 月	弘前地区消防事務組合に防災宣伝車配備（防災協会より寄贈）
昭和 51 年	8 月	南分署碓ヶ関出張所に救急車配備、救急業務を開始する。
昭和 52 年	1 月	弘前市大字外崎字豊田に東消防署庁舎落成
	4 月	職員定数改正により職員 182 名となる。 東消防署、消防、救急業務を開始する。 ・普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、スノーケル車、救急車配備 職員 23 名 東消防署開設により 2 署 6 分署 2 出張所となる。
昭和 53 年	4 月	救助用訓練塔落成（東消防署構内）
	7 月	第 7 回全国消防救助技術大会県予選会開催（於東消防署）
	8 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、消防庁長官より表彰状授与される。
	9 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、内閣総理大臣より表彰状及び楯授与される。
	10 月	職員定数改正により職員 194 名となる。
昭和 54 年	4 月	職員定数改正により職員 200 名となる。
	8 月	弘前市からマイクロバス移管
	10 月	東北自動車道、青森 I C～大鰐弘前 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 55 年	9 月	弘前消防署西分署目屋出張所を弘前消防署目屋分署に、東消防署南分署碓ヶ関出張所を東消防署碓ヶ関分署に改称 碓ヶ関村大字碓ヶ関字鯨森に碓ヶ関分署庁舎落成移転（碓ヶ関村消防屯所と合同使用）
	10 月	職員定数改正により職員 201 名となる。 東北自動車道、大鰐弘前 I C～碓ヶ関 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 57 年	1 月	東消防署松森町分署廃止 弘前市大字小友字神原に西北分署庁舎落成、消防、救急業務を開始する。 ・水槽付消防ポンプ自動車、救急車、広報連絡車配備 職員 10 名 目屋分署、碓ヶ関分署に広報連絡車配備
昭和 58 年	8 月	目屋分署救急業務を開始する。
昭和 61 年	3 月	大鰐町大字蔵館字金坂に南分署庁舎落成移転
	7 月	東北自動車道全線開通に伴い、十和田 I C まで所管となる。
	12 月	東消防署に 30m 級はしご付消防自動車配備（4WS） 救急医療情報システム運用開始する。
昭和 62 年	4 月	消防本部の組織規則改正により警防課通信指令室発足 室長ほか 10 名

	11月	東消防署に救助工作車配備
昭和63年	4月	通信指令室に通信第一係、通信第二係を設ける。
	12月	藤代分署庁舎新築
平成元年	4月	職員定数改正により職員207名となる。
平成2年	10月	東北自動車道小坂IC開通に伴い、小坂ICまで所管となる。
平成3年	2月	枅形分署庁舎新築（2月業務開始）
	4月	職員定数改正により職員214名となる。
	11月	枅形分署に救急車を配備、救急業務を開始する。
平成4年	4月	職員定数改正により職員226名となる。
平成5年	3月	弘前消防署に高規格救急自動車配備
平成6年	3月	弘前消防署に40m級はしご付消防自動車配備
	4月	職員定数改正により職員247名となる。
平成7年	3月	枅形分署に小型動力ポンプ付水槽車配備
平成8年	3月	東消防署に高規格救急自動車配備
	4月	職員定数改正により職員256名となる。
平成9年	4月	藤代分署に救急車を配備、救急業務を開始する。 職員定数改正により職員268名となる。
平成10年	4月	弘前消防署及び東消防署に救急第一係、救急第二係を新設 消防本部の組織規則改正により消防本部総務課「庶務係」を「総務係」に改める。 消防署組織規程改正により分署の「消防係」を「消防第一係、消防第二係」に改める。
平成11年	1月	北分署に高規格救急自動車配備 目屋分署庁舎新築（4月業務開始）
	3月	消防本部・弘前消防署仮設消防庁舎での業務開始
	5月	東消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成12年	3月	職員定数改正により職員270名となる。
	4月	女性消防吏員採用 西分署に高規格救急自動車配備
平成13年	2月	消防本部、弘前消防署新消防庁舎での業務開始
	4月	消防本部の組織規則改正により「通信指令室」を「通信指令課」に改める。
	4月	南分署に高規格救急自動車配備
	12月	弘前消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成14年	2月	碓ヶ関分署に高規格救急自動車配備
	12月	枅形分署に高規格救急自動車配備
平成15年	1月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に係長兼務の主幹を設ける。
	4月	消防本部組織規則改正により消防本部警防課に救急救助係を新設
平成16年	4月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急係を救急救助係に改め、主幹兼警防係長の兼務を解除し新たに、警防係、予防係、救急救助係に専任主幹を配置

平成 17 年	1 月	東消防署にはしご付消防自動車（30m級）を更新配備
	3 月	藤代分署に高規格救急自動車配備
	3 月	市町村合併に伴い、3 月 27 日をもって藤崎町及び常盤村が脱退しその区域をもって、3 月 28 日から藤崎町が加入し、構成市町村が一市三町三村となる。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に課長補佐を設ける。
平成 18 年	1 月	市町村合併に伴い、平成 17 年 12 月 31 日をもって碓ヶ関村が脱退し、平成 18 年 1 月 1 日から平川市（旧碓ヶ関村の区域に限る）が加入し、構成市町村が二市三町二村となる。
	2 月	市町村合併に伴い、2 月 26 日をもって弘前市、岩木町及び相馬村が脱退し、その区域をもって、2 月 27 日から弘前市が加入し、構成市町村が二市二町一村となる。
平成 19 年	3 月	西北分署に高規格救急自動車配備
	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急救助係を救急係に、警防係を警防救助係に改め、新たに総務係を新設し専任主幹を配置 藤代分署、西分署、柘形分署、南分署及び北分署の消防係を警防係に改め、新たに予防救急係を新設し、各分署に消防主幹を設ける。
平成 20 年	3 月	目屋分署に高規格救急自動車配備
	7 月	弘前地区消防事務組合に防火指導車配備（防災協会より寄贈）
平成 22 年	4 月	消防本部組織規則改正により「警防課 警防係」を「警防課 警防救助係」に、「警防課 救急救助係」を「警防課 救急係」に改める。
	12 月	弘前消防署に指揮隊車配備
平成 23 年	4 月	消防署組織規程改正により、分署の「主幹」を「副分署長」に改める。
	11 月	西分署新消防庁舎での業務開始（平成 24 年 4 月 1 日全面供用開始）
平成 24 年	9 月	弘前消防署に高規格救急車を更新配備（J A 共済より寄贈） 西分署に資機材搬送車配備（国有財産等無償使用）
平成 25 年	3 月	西北分署に燃料補給車配備（国有財産等無償使用）

旧黒石地区消防事務組合の沿革

(旧黒石地区消防事務組合平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 27 年 4 月	黒石町消防本部・署開設、職員 7 名
昭和 29 年 7 月	町村合併により黒石市消防本部・署となる。
昭和 37 年 8 月	温湯分署開設、職員 7 名
昭和 44 年 7 月	黒石市消防庁舎新築（鉄筋コンクリート造 2 階建）
昭和 46 年 4 月	黒石市と田舎館村により黒石地区消防事務組合発足 消防本部 1、消防署 1、分署 1、職員 38 名（条例定数 57 名）
10 月	田舎館分署開設
昭和 49 年 4 月	消防職員定数改正により職員 67 名となる。
昭和 52 年 4 月	消防職員定数改正により職員 77 名となる。
昭和 55 年 4 月	田舎館分署を田舎館消防署に昇格、1 本部、2 消防署、1 分署となる。 消防職員定数改正により職員 90 名となる。
昭和 55 年 12 月	温湯分署移転新築工事竣工、温湯分署を山形分署に名称変更 （鉄骨造平屋建 291.0 m ² ）
昭和 57 年 1 月	田舎館消防署車庫増築（鉄骨造平屋建 25.92 m ² ）
昭和 58 年 7 月	消防本部課制を施行する。
平成 6 年 10 月	消防職員定数改正により職員 95 名となる。
平成 7 年 10 月	黒石地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建 2,958.83 m ² ）
11 月	田舎館消防署竣工（鉄骨造平屋建 417.81 m ² ）
平成 9 年 4 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
平成 12 年 1 月	田舎館消防署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
4 月	消防本部に通信指令課を置く。
7 月	山形分署に広報車配備
12 月	山形分署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
平成 14 年 1 月	黒石消防署に化学消防ポンプ自動車（化－Ⅱ型）配備
平成 16 年 3 月	田舎館消防署に高規格救急車配備
4 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
7 月	田舎館消防署に広報車配備 黒石消防本部に査察車配備
平成 19 年 1 月	山形分署に救急車（2 B 型）配備
4 月	消防職員定数改正により職員 100 名となる。
平成 24 年 3 月	黒石消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B 型）配備 （C A F S : 圧縮空気泡装置搭載）
10 月	消防本部に連絡車配備
12 月	黒石消防署に救助工作車（Ⅱ型）配備

旧平川市消防本部の沿革

(旧平川市消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 44 年 4 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防本部及び平賀消防署開設 職員 36 名 (条例定数 38 名)
10 月	尾上分署開設
昭和 45 年 4 月	消防職員定数改正により職員 41 名となる。
昭和 47 年 4 月	消防職員定数改正により職員 44 名となる。
平成 2 年 2 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防庁舎竣工 (鉄筋コンクリート造 2 階建) 消防本部課制を施行する。 平賀消防署と尾上分署を廃止、名称を平賀尾上消防署とする。
平成 4 年 4 月	消防職員定数改正により職員 46 名となる。
平成 5 年 4 月	消防職員定数改正により職員 48 名となる。
平成 6 年 4 月	消防職員定数改正により職員 50 名となる。
平成 7 年 2 月	水槽付消防ポンプ自動車を配備
4 月	消防職員定数改正により職員 54 名となる。
12 月	救助工作車を配備
平成 8 年 4 月	消防職員定数改正により職員 58 名となる。 勤務制度を 2 部制から 3 部制とする。 高規格救急車を配備
平成 9 年 4 月	消防職員定数改正により職員 62 名となる。 消防本部 2 課 (総務課、予防課) から 3 課 (総務課、予防課、警防課) とする。
10 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防署庁舎増築
平成 10 年 3 月	救急車 (2 B 型) 配備 (J A 共済より寄贈)
4 月	消防職員定数改正により職員 65 名となる。
7 月	「平賀・尾上地区消防等事務組合」に名称を改める。
平成 11 年 4 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。 消防署通信係を消防本部通信指令室とする。
平成 13 年 4 月	消防本部通信指令室を消防署通信指令室とする。 消防職員定数改正により職員 95 名となる。
9 月	化学消防ポンプ自動車を配備
平成 17 年 6 月	指揮車を配備
平成 18 年 1 月	平川市消防本部・平川市消防署発足 広報 2 号車を配備
平成 19 年 1 月	消防ポンプ自動車を配備
平成 20 年 12 月	高規格救急車を配備 (日本損害保険協会より寄贈)
平成 22 年 10 月	広報 1 号車を配備

旧板柳町消防本部の沿革

(旧板柳町消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 42 年 4 月	板柳町消防本部及び板柳町消防署開設 職員 16 名
昭和 50 年 12 月	板柳町消防庁舎竣工（鉄骨造 2 階建） 職員 30 名
昭和 52 年 4 月	板柳少年消防クラブ結成
昭和 54 年 11 月	板柳町少年婦人防火委員会発足（後に板柳町幼少年婦人防火委員会に変更） 板柳婦人防火クラブ結成
昭和 60 年 1 月	幼年消防クラブ結成
平成元年 5 月	資機材搬送車配備
平成 2 年 5 月	司令車配備
平成 4 年 8 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）配備（損害保険協会より寄贈）
平成 9 年 12 月	救急車（2 B 型）配備
平成 15 年 2 月	高規格救急車配備
平成 21 年 9 月	消防ポンプ自動車配備（CD-I 型、CAFS：圧縮空気泡装置搭載） 消防職員定数 38 名

消 防 年 報

～平成26年版～

編 集：弘前地区消防事務組合消防本部 警防課

所在地：〒036-8203 青森県弘前市大字本町2番地1

TEL：0172-32-5101

FAX：0172-33-9117